京城日報
二十五日夕刊
本紙定價　一ヶ月金壹圓　三ヶ月金參圓　六ヶ月金六圓　一ヶ年金拾貳圓
廣告料　普通五號活字一行一圓
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話　光（長）四〇番　振替京城三〇〇番

直隷派滅亡と文治派政府の實現
段氏は愈よ入京し張作霖氏及び孫文側より二三の閣員を入れて

【北京二十四日發電】馮玉祥、王承斌氏等の入京に依り北京は直隷派の戰線に依り支持され一時北京政府を衛へられた曹錕氏は事實大總統府内に監禁されて居るらしく一方呉佩孚氏は二十三日夜山海關より軍艦を駆り秦皇島に走り同地より戰線に投じた形勢がある如くして奉直戰も事實上終熄したが來るべき曹錕氏の正式退位と呉佩孚氏の再起斷念に依り全く直隷派の滅亡となるものである之に反し反直隷派は馮玉祥、王承斌、王懷慶、孫岳、胡景翼氏等を以て北京、天津地方を壓し天津より段祺瑞氏を迎へたが段氏は入京して此處十日間以内に新北京政府を樹立すべく全國會議を開き時局收拾につき協名を遂げ直隷政府に代はるに文治派政府を確立するの大方針に基きこの際を期して多年の懸案たる聯省自治を統行する計畫あり新政府には張作霖氏及び孫文側より二三の閣員を入れ張氏には滿洲に於ける元の領域を回復し孫文氏には西南各省をその統治に委任する筈である

四人の委員制度で
新たに憲法を制定し國會召集し總統を選擧せん

【北京二十四日發電】今回の政局は四人の委員制度で收拾する計畫で段祺瑞、孫文、唐紹儀の各氏等が擧げられてゐる而して段祺瑞氏を委員長となし新に憲法を制定し國會を召集して大總統を選擧する順序である

外國公使館に三閣員遁る

【北京二十四日發電】王克敏氏は伊國公使館に逃げ交通總長呉毓麟氏は英國公使館に顧維鈞氏は米國公使館に逃げた

王總長捕はる

【北京二十四日發電】總統府財政總長王克敏は捕縛された

呉氏罷免

【北京二十四日發電】二十四日總統令を以て呉佩孚氏の現職を罷免した

馮氏の三大要求
停戰命令の發布と戰線部隊收拾 全國大會を開き國政を議する事

【北京二十四日發電】馮玉祥氏は十三日クーデターを行ふや直に左の三大要求を大總統に提出した

一、停戰命令を即日發布すること
一、特使を派して戰線部隊を收集せしむること
一、黨派係統を分たず全國大會を開き國是を議すること

國並びに四億の國民にとり誠に遺憾に堪へず余は入京と共に身命を賭して時局の收拾に盡力し庶民の生命財產を保護すべきを以つて各自安んじてその業に就けよ

馮氏の布告
生命財産の保護

【東京電報】その筋の着電に依れば北京に入城した馮玉祥氏は二十四日左の布告を發した
今時勃發せる動亂については民

各省は相呼應して起たん

【天津二十四日發電】馮玉祥氏は「國家の前途の爲に蹶起す今後の政局收拾には全國の有識者の蹶起を俟つ」と通電した山東、山西兩省も相呼應して起ち其他各省も皆應くであらう

總統和平令を下す
王氏をして直軍を收拾せしむ

【北京二十四日發電】大總統は昨二十四日和平令を下し討逆總司令の職を撤回し王承斌氏をして出征中の直隷軍を收拾せしめ第十五師長彭壽莘氏をして王承斌氏を援けしめ呉佩孚氏の直魯豫巡閲使及第三師長の職を免じ靳雲鶚を第三師長に任命した

張氏は北京に代表者を送らん

【北京二十四日發電】張作霖氏は

共和黨政府の外交方針を辯護
米大統領の最後的重要演説

【華盛頓二十三日發電】大統領クーリッヂ氏は今夕聯合商業會議所大會席上大統領として最後にして最も重要なる演説を爲し、共和黨政府は海外平和の促進に貢獻して居り國際的承認及倫敦會議の例を引き内政財界安定宗教教育上の進行等を援助したと述べ米國は國際的平和を基礎とする確乎たる外交方針を有す米國の承諾なくして他國の造った國際聯盟は米國に他國の義務を負擔せしむるものなりとの見地より國際聯盟參加は拒絶するが何時にても戰爭に對し與ふ限りの援助は辭せないと反復した更に華盛頓會議及倫敦會議の例を引き國際決與は吾人の承諾なくして他國が決して戰爭を爲し得ぬ法であると之が解決をなし吾人は國際會議にて定められた方針を支持し第二軍備制限を條件として各國間に確定せられた國際問題を考慮するものであると説き國際決與と

なす事に付きては米國政府は絶對たる米國自身の國内問題は如何なるものにても國際聯盟又は會議に附する事に反對すと斷言し外國移民問題は拒絶すと述べた

國務卿も亦辯護

【華盛頓廿三日發電】米國々務長官ヒューズ氏は今夜バルチモアに於て演説したが米國の外交方針を詳細に亘り辯護し國際聯盟に對する米國の態度を論じたが之れは大統領選擧の關與ではないと述べ民主黨大統領候補デヴイス氏が聯盟會議の價値を疑ふと云へるは誤見であると述べた

山海關の直軍
秦皇島に引揚ぐ

【天津二十四日發電】山海關に在った直軍は二十三日夕刻から全部引揚げ秦皇島に集合した

天津に掠奪始まる

【上海二十四日發電】北京來電に依れば天津には多くの敗兵闖入し盛んに掠奪が行はれてゐる

…文錦氏は香港に於て反直派の資金百萬元を造る豫定であるとも云はれてゐる

時局收拾と國内統一を圖る
總統國民會議を召集

【北京二十四日發電】曹總統は停戰命令及び呉佩孚罷免の命令を出し國會及び國務員内閣を解散し各將軍民長官其他民意代表者を北京に召集して國民會議を開き時局收拾國内統一問題を決定せしめる命令を出した

形勢險惡とならば更に滿洲軍より增兵せん
滿洲守備には朝鮮師團又は内地師團の一部を以て補助する

【東京電報】帝國政府は支那動亂の急變に鑑み第一手段として既報の如く二ヶ中隊及機關銃隊一ヶ小隊を派遣せしめたが尚今後北京、天津間の形勢に依つて更らに出動計畫あり又上海にある第一遣外艦隊中より有力なる軍艦を派遣する手筈が調へられ陸軍省は今回出兵する驅逐艦の二ヶ中隊は專ら山海關秦皇島方面を警備し北京天津間の形勢險惡とならば更らに滿洲軍より派遣する豫定にてその場合滿洲守備の任は朝鮮駐箚師團又は内地師團の一部を以つて補助する方針であると

郵船重役
專務八名決定

【東京電報】日本郵船重役選擧に就き二十四日午後選擧會、岩崎、木村、大橋兩取締役を加へ銀行倶樂部に協議の結果取締役八名を左の如く決定した
社長白仁武、取締役木村補翼、太、大橋新太郎、原富太郎、各務謙吉、菊地恭三、土方久徵、池田成彬

朝鮮の中等學校に軍事教育の實施は
愼重に研究せねばならぬ
荻原學務課長語る

文部省では大正十四年度から各中等學校に軍事教育を施すことに略決定した模樣であるが之に對して朝鮮は如何にするかに付荻原學務課長は語る
軍事教育と云ふことは最近大分喧しい問題となって居たが、内地が來年度から之れを施行するとすれば何とか朝鮮にも施す事になる筈である。然し朝鮮の特殊の事情によれば何うも來年度から實施する模樣であるから、さすれば朝鮮も十分考慮せねばならぬと思ふが自分としては軍隊の在營期間が短縮されぬ以上其必要もあるまいかと思ふ。然しながらこれも目下政府で研究して居る模樣であるから若しこれが實施と決定するかも知れない或は實施と決定するかも知れないが中等學校に於ける軍事教育は最も必要であつて然し從って内地の例に則り朝鮮も軍事教育を施さねばなるまいと思ふが唯此處に問題とする處は朝鮮は共學である關係上實業學校や高等普通學校を如何にするかと云ふ問題である。警察學校に於ては内地にも其例があるのでそれによつて朝鮮も考慮して見たいと思ふが、更に高等普通學校を如何にするかと云ふ問題である。元來鮮人には兵役の義務がない關係上其必要はないと云ふものもあり、一方中學校と同樣に何等差別をなさず中學校通り軍事教育を施せと云ふものもあるであらう、して見るとどちらにしても文句がつく譯で、必ずや問題の端を醸生しはせぬかとも思って居るのである。從つて此處は十分考慮して國家の大局から見て何れとも其適當であると做する方法を採用せねばならぬと思つて居るが要は大體内地の方針に從ひ尚其上特殊の事情ある朝鮮であるから、十分研究の上にも研究して其上で決定したいと思つてゐる次第である

軍制改正案
法制局へ廻付

【東京電報】行政整理に基く陸軍整理に關聯する陸軍職制及改正案に就ては過般來陸軍省に於て但審中のところ二十四日成案を得たので二十五日法制局へ廻付した

放送無電
實現は案外早い

朝鮮に於ける放送無電信局の設置は着々其の歩を進めつゝあるが民間に於ても株式として或は個人として三四の出願者もある模樣である

であるが當局としては放送無電信に對しては一般無電信に比し多大の關係を有し其許可に就ても相當の考慮を要するので最近内地に設置を見るに至った時總督府としても考慮され日前近藤氏の如き技術者の意見を見るに至つたが氏の歸鮮の上は何等かの具體的成案も見るべく想はれるが總督府としては慎重の態度で遞信局との交渉を見るべく外の國の實現を見るだらうと（當局談）

濱田局長視察

【東京電報】二十四日朝鮮遞信局長濱田氏は本月下旬又は來月上旬出發約一ヶ月の旅程で滿洲及滿蒙を視察すると云ふ

日露交渉は大打撃を
北京政局急變の爲め受けやう

【東京電報】北京に於ける政局の急變が目下停頓中の日露交渉に如何なる影響を與へるかは一般に多大の興味を以て見られてゐるが右に關し其筋の觀測に依れば當分は此の儘停頓狀態を繼續せねばならぬが今後北京の狀態推移如何に依つては或は全く撤兵期を越して結局來春迄打切りとなるものでもないのみならず政府の重大訓令が從來の電信不通の爲め之れを發する事を得ず又北京に於ても芳澤公使は時局に關する緊急問題處理に忙殺されてゐるのであらうから今回の北京政局の急變に依り大打撃となるかも知れぬと

正式に再開

【北京二十四日發電】二十四日午後四時より日露交渉は正式に再開された

退職賜金給與方法
二十八日の閣議で決定する

【東京電報】行政整理に基づく退職者に對し給與する退職賜金の給與方法其他は二十八日の閣議で決定される事になったが其大要は左の如くであらうと
文官及待遇官吏　勤續賜金は俸給月額半額に勤續年數を乘ず又轉職賜金は俸給四ヶ月以上六ヶ月以内
陸海軍人　准士官以上の勤續賜金は俸給月額の半額に勤續年數を乘じ轉職賜金は大中將は俸給八ヶ月、少將は九ヶ月、大佐は十三ヶ月、中佐十六ヶ月、少佐は十九ヶ月、大尉二十一ヶ月、中少尉二十四ヶ月、准士官十二ヶ月分又下士官兵卒等は俸給月額の半額に勤續年數を乘じ轉職賜金は俸給二ヶ月以上六ヶ月分以内
傭人　勤續手當は月給十分の三に勤續年數を乘じ轉業者には俸給の二ヶ月以上四ヶ月以内
職工　勤續手當は俸給十分の四に勤續年料を乘じ又轉業手當は二ヶ月半より最高五ヶ月分右退職賜金の中俸給四ヶ月分を現金とし他は全部公債にて交付すると云ふ

退去命令を發す

…て各道及び府、郡等で行った方法としては左記の通りである
一、地方地主聯合會開催、奇特なる小作料減收を輕減すること
二、小作料收納に關し換見の方法及び收納方法一合昔の取締を行ふこと
三、地主に於て自己小作人の救濟方法に關し温情を以て努力せしめ地主相共に轉換の趣和に努力せしめること
四、主要作物種子及秋蒔蔬菜無料配附
五、要作物播種の增收計畫
六、自給肥料の增產
七、金融の利便を與へること
八、滿洲粟の廉賣
九、奸商の米穀買占、地主の賣惜み取締り
一〇、育牛の放賣防止及時價にて買上の上貧主に貸與
一一、叺織機及材料貸與、並に此等購入資金の無利子貸與
一二、副業獎勵及補助金交付の上土地に應じ竹細工、糊叺、松柾子採取造林未開墾地開拓
一三、赤貧者に對する雜穀及食糧供給
右の如く各方面一致協力して救濟に汲々としてゐる

旱害救濟事業
凡ゆる方法を講ずる
總額五百萬圓の見込み

本年に於ける大旱魃に關して當局は救濟方法被害民の生活狀態等に伴ふ凡ゆる方面の調査を爲しつゝあつたが此程之れが完成するに至つたが今その一班を窺ふに左の如きものである
本年旱魃南部六道の被害は既報の如く米收穫高に於て前年に比し二百四十八萬八千餘石を減收するの悲慘なる結果を招來したが全羅北道の如きは此の旱害最も激しく平年作に比し二割二分五厘を減じ其他の五道も一割六分乃至二割四分四厘を減じ更に之が詳細を見ると全羅北道の如き收穫皆無となったものが二千七百町には五ヶ所、此の他忠淸南道京畿道の被害地方の被害も甚だしく約三萬五千人の住民は全く困窮してゐるが之が救濟策として總督府は各道地方費を以て土木工事をなさしむる外地方費不足額には總督府で相當補助金を支出する等の方法を講ずべく目下頻りに計畫を進めてゐる事は既報した、尚救濟事業としては、道路、堤防、河川、の修理改築、水利事業、耕地整理等諸般の工事を起し其他貧窮者に收入不足部分を給與し又學校組合等にも相當補助し尚牛保護獎勵に努して其補助金を交付すべく之が經費は總額五百萬圓の見込である、而し

驅逐艦二隻
陸兵一個大隊を乘せて秦皇島に向ふ

【東京電報】海軍省公表＝秦皇島にありたる驅逐艦若葉は二十四日旅順に向け出港二十五日旅順着の上、驅逐艦潮と共に陸軍兵一個大隊を乘せ秦皇島に向け出港の豫定、右二驅逐艦出港後の驅逐艦配備は左の如くである
天津へ　初雪、春風　秦皇島へ　子の日、朝風、潮
若葉　旅順へ　對馬

張作霖と戰ふ事も
敢て厭はぬと馮氏語る

【北京二十四日發電】馮玉祥氏日く余は總統に反對するにあらず與國の爲戰爭を爲せるに反對せるのみ張作霖と戰ふ事も厭ふものではない

内鮮教育大會
打合せ行はる

内地十一都市教育會並に京城府教育會が主催となり來る十一月廿二日より三日間京城公會堂に於て内鮮教育大會が開かれることは既報の如くであるが廿四日午後二時より府廳に於て關係者協議の上大會開催の打合せが行はれ午後五時頃散會したが當日決定した主なる内容は
大會に於ては講演、講演、見學等を擧行し而して代議員として内地都市教育會より三名以内朝鮮側より各府教育會、道教育會等の一教育會毎に五名以内を選定し尚五名以上を派遣せらるゝ場合は傍聽者として其出席を歡迎する由而して鮮滿各教育會よりの申込期日は十一月十日迄で京城府内京城府教育會宛申込まれたいと因に該大會委員役割は左の如し
▲總務係 栗崎京中校長外十一名 ▲接待係 加藤第一高普校長外十三名 ▲旅館係 石原西大門校長外十二名 ▲見學係 坪内第一高女校長外十三名 ▲設備係 赤木京師校長外六名 ▲會場係 小杉進明女校長外五名 ▲會計係 西野京城府屬外一名 尚講題は委員に於て選定中の由

電信電話の整備は
豫算の緊縮で十分に行へぬ
本年度に就き遞信當局語る

遞信局では本年度電信電話施設の範圍に屬するもの中主要都市聯絡電信電話線にして電話交換開始等の諸施設の外は當局も着々進渉中である。北鮮城津吉州間同線大邱水原間に電線增設を行ふこととし今回工事の命分を發したが本年度電信電話費は豫算緊縮に依り大削減を餘儀なくせられた爲め今回の整備計畫以外には更に新鮮連絡電話の第一期計畫たる平壤新義州間の電話線增設木浦濟州島間無線電信連絡施設及内地に於ける新領土無線局電信設備の一部工事に着手したる外全線を通じて僅に二ヶ所の電信事務開始を行ひたるに過ぎず總て來年度以降に繰延とせられたのであると

京畿水利堰堤
現狀

京畿道管内に於ける水利堰堤は本年九月の調査に依れば其數七十三箇所其集水區域林野面積五千九百九十九町歩に達するも其林野は荒廢し就中急速造林を要するもの三十八箇所面積千四百七町歩砂防工事を要するもの九箇所面積四町歩造林及砂防工事所要經費約十六萬圓にして何れも速かに實施の要あるものとして林務當局は鋭意努力中である

民有非課稅地
昨年末現在

總督府調査に據る昨年末現在の民有非課稅地は地稅令施行地に於て面積二十一萬四百一町地番數七十五萬二千三百十六筆で之を前年と比較するに面積五千二百七十八町地番數四萬四百二十八筆增加した是は面積に於て社寺地七百六十七町及水道線路六町減少したが他の地目多少增加した爲で其の著しきは林野四千二百八十六町溜池三百八十二町及道路三百四十一町等である又地番數に於て鐵道用地六百六十九筆減少したが道路一萬三千九百四十七筆林野一萬一千九十九筆溝渠七千五百二十五筆等增加した結果である
又市街地稅令施行地に在りては面積七百十八町地番數五千八百五十六筆で之を前年に比すれば面積三十五町地番數一千二百六十六筆增加した是は面積に於て墳墓地公園地及水道線路は異動なく溜地二町減少したけれども一方鐵道用地十一町林野及道路各七町等增加し地番數に於て墳墓地三筆減少したけれども道路七百八十六筆溝渠百七十二筆等增加した爲である

辭令（廿四日附）

總督府稅務局技手　鄭　秉　先
同　任總督府郡守　敘高等官八等　黃海道殷栗郡在勤を命ず
咸南產業技手　松田鶴次郎　朝鮮產業技師に任ず　高等官七等を以て待遇せらる
咸南產業技師に補す
總督府郡守　山下　良誥　依願免本官

茶話

ゴルフ界の泰斗福田鉄治氏が先日來神戸から入城して例のゴルフの一週にゴルフの教授をやつて居るそうだ▲これが爲め龍山の姿臺は賑日押すな〳〵の大入滿員と云ふが▲此教授日取は二十一日から五日間一人一日一時間と云ふ忙しさで、それ以上教授を受ける時間がないと云ふ▲受けた中に弟子入が多いと云ふ所が矢張り一番熱心な所は大塚内務局長で五日間に五時間と云ふ教授時間を貰つて居る▲これに續いて熱心な所は例によつて中村專賣局長、吉村殖產局長等と云ふ所だが、吉村老の姫きは全で知つて十時間から教へて貰ふのださうだがそれでも仲々一回か二回手を振つて稍して出掛けると云って居る▲ほか〳〵五回くらゐは手が上ると云ふので弟子どもが大得意▲然るに最も奇拔な事は專賣局の高武事務官を始め銀行會社の面々が高い報酬を出して遊一時間の教授を受けるよりして一層熱心にかぎると云ふので盛に練習に努めて居るが素晴らしく出來たさうだ▲何うも文句を云ふ譯にも行かなかつたが、面白い事には熱心な者も「何うもこれではいかぬ」と云ふ事になり、結局熱心な者が悉く頭を下げてお弟子になつたとサ。

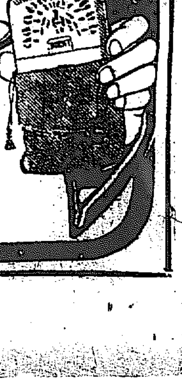
天氣豫報（廿六日）
晴　一時曇
廿五日正午　攝氏　十九度六　華氏　四十九度三
廿四日最低　攝氏　九度四　華氏　三十一度五
滿潮（仁川）　午前三時十五分　午後三時四十五分

公會私會

◇渡邊課長講演會　殖銀局長渡邊課長渡邊日子氏は來る廿九日午後三時より本府第二會議室に於て『丁抹、獨逸及亞米利加の農業』に就て一場の講演をなすと
◇博物學會總會　朝鮮博物學會第二回大會は廿六日午後二時より京城中學校講堂にて開かれるが一般來聽を歡迎すると尚演題及講演者は左の如し
△鑑の内分泌に就て京畿道技師梅谷與七郎△朝鮮のあるかり性岩石に就て地質調査所技師川崎成下二郎△象の生物學的所見京城醫學專門學校教授稻葉光、同津崎孝道、同講師川田信平、總督府醫院技師小林晴治郎

人事消息

▲群司副領事（ハルビン駐在）二十四日夜釜山より入城
▲山脇殖產局務省獸疫調査課長　二十五日朝ハルピンより内地へ向け通過
▲來栖代議士　同朝平壤より内地へ向け通過
▲熊本縣農學校生徒四十名　同朝退城歸縣
▲佐藤京畿道内務部長　加平郡廳落成式臨場の爲め二十五日出張
▲二十六日歸任
▲藤井寬太郎氏（不二興業社長）平壤方面より二十五日朝歸城
▲櫻井小一氏（殖銀理事）同二十五日夜歸城
▲齋藤總督令閣　同上
▲片山義勝氏（滿洲駐在鮮銀理事）東上の途廿七日朝入城の筈
▲伊藤利三郎氏（朝鐵常務）茂山方面線路調査の爲め來る三十日出發
▲入澤重麿氏（朝鐵副社長）二十五日朝滿州へ
▲志岐信太郎氏（實業家）入城中の處二十五日夜滿洲に向け出發
▲小松綠氏（元外事課長）入城中の處今晩滿洲に向つて出發の筈
▲藤呂正吾氏（土地改良課技師）江原道平康鐵原兩郡へ二十三日出張


特許ハクキン懷爐
新時代の理想的カイロとして年々多大の好評を博して居ります＝之さへ有れば全く冬知らずです
一錢餘りのキハツ油にて一日中ほこ〳〵と温い＝高價で嵩低『暖爲の半分位い』そして絶對安全
金參圓
製造發賣元　矢滿登商會　大阪市西區靱中通壹丁目　長電話土佐堀三四五六番　振替大阪六三五四五番
大百貨店、全國有名藥店に有り粗製類似品あり印に特に御注意を乞ふ

謹告
拜啓時下秋冷の候各位愈々御清適の段奉大賀候陳者花月儀多年阿比留常吉經營中は一方ならぬ御愛顧を蒙り難有奉深謝候然るに今般都合に依り小生權利義務一切を繼承經營致す事と相成候に付ては何卒倍舊の御眷顧賜度此段伏而懇願候　敬白
大正十三年十月廿五日
京城南山町二丁目
花月
松井虎吉

招聘
時代ヲ知ル婦人ノ叫ビニ依リ生レタル吾ガ社ノ事業擴張ニ就テ
支店長　支部長
監督部長　出張所長（地方ノ方ハ簡單ニテモヨロシ）
右招聘ス希望者ハ至急履歷書ヲ左記ニ送附アレ面會日通知ス採用者ニハ旅費ヲ支給シマス
本社　東京下谷
受信地　福岡市下鰯町
婦人壹錢起業株式會社九州支店

無効公告
定期預金證書金額千壹百圓番號第二ノ一九九號日付大正十三年五月五日期日大正十四年五月五日名宛人岡田ふみ右紛失ノ旨届出有之候ニ付無効トス
大正拾參年拾月廿五日
安田銀行京城支店

公示催告
東京市本郷區駒込曙町十番地
申立人　長谷川錢太郎
京城府貞洞十一番地
右代理人辯護士　片岡介三郎
一、株式會社朝鮮殖產銀行債券第十八回額面金五百圓券自第三號至第五七五號大正十三年二月一日發行年八分利札附大正十七年十五日償還
右債券ニ付申立代理人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ其所持人ハ大正十四年四月三十日午前十時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且右證券ヲ提出スベシ右期日迄ニ屆出及證券ヲ提出サザル於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルベシ
大正十三年十月二十三日
京城地方法院

てんかん
病ニ子供のヒキツケは永年の病もキツトヨクナル藥を試驗の爲無代進呈す切手五錢送れ
名古屋市中區新小川町　救生館

荊妻春子病氣の處養生不相叶二十四日午前十一時二十分死去致候茲に生前の御厚誼を拜謝し旁御通知申上候
追而明後廿六日午後一時自宅出棺東本願寺に於て佛式執行致候
十月二十四日
鈴木孝太郎
親戚代表　小幡實太郎
藤島縫松
友人代表　中井國太郎
鳥越久則

…二十五日午前一時…心臓痲痺で死した…府内…まれたい

四千岩田將一（三）を頭とする一團で被害多數の見込（東京電報）

國母陛下 女子大學行啓

皇后陛下には廿五日午前九時目白の女子大學に成らせられ國産品奬勵展覽會を御巡覽あらせられ學生からはクツション並に御菓子を獻上御嘉納あらせられた

中學生脅迫團

警視廳では東京名教、目白各中學生脅迫團關係者を引致取調べ中であるが右は山の手方面にて毎日短刀を以て學生を脅迫し金を捲き上ぐるものある點で雜司ケ谷東京中學

白丁暴行事件 懲役十ケ月求刑

十月一日鎭南浦神社神輿渡御に際し公務執行妨害並に傷害罪を犯した鎭南浦消防組小頭八重樫勘助の第一回公判は二十四日午前十一時から鎭南浦法院支廳公判廷に開かれたが被告の態度、公共心、家庭の事情等に對して同情ある論告を爲し懲役十ケ月を求刑したが判決言渡は二十七日の筈である

數千の馬賊 東支鐵道を襲ふ 機關銃で列車を撃つ

【京城共防入電】系統不明の支那馬賊六千餘名は數日前哈爾賓東支鐵道到尾子驛（鎭安驛下）附近にて進行中の列車に向ひ機關銃を放射し支那兵隊は之に應戰して漸く賊を撃退し列車は高嶺子驛に進行した同驛を受けた臨列車の乘客は殆ど破壞され乘客中露國人一名は即死し露支人七名は重傷を負ふた此馬賊は奥俄半軍に買收されて此擧に出たものらしい、又敦化附近安驛方面に退いてゐる數千の馬賊團は滿天嶺に對する復讐的行動を爲さんと企て敦化驛下哈爾巴嶺附近に根據を有する馬賊頭目振世及賀職見以下四百名と合し東支沿線森林驛を襲撃せんと畫策中でこの馬賊團は機關銃二挺と其他精鋭なる武器多數を所持してゐる

現役兵賭博 多數檢擧さる

二十三日午後四時府下世田ケ谷太子堂、騎砲兵々舎局騎兵課勤務森喜四郎（三七）方にて同人及友人等五名花札を弄し居るを世田ケ谷署に押へられたが陸軍に關係ある爲め身柄を憲兵隊に引渡したが右は現役の砲兵外居住者三十二名を糾合し秘密賭博團を作り各自の宅にて賭博をしてゐたものであると（東京電報）

協援會奮起す
會員二千餘名を有する 十月會と一丸となり 直ちに猛運動に着手

鮮鐵直營も略決定せる情報に接した鐵道從業員は緊張の度を增し十月會は愈々旗色を鮮明にし反對運動を再開し二十三日幹部會の結果會則發表各地方支部の激勵結果等に着手したことは、昨報の通りであるが廿五日に至り茲に全鮮運輸系統を掌る運轉課員、及各機關區檢車區員を以て組織する協援會が猛然として奮起し十月會に加入し漸く勞働團體的色彩を加へて來た

奮起せる協援會は大正六年組織せられた朝鮮最初の勞働團體であつて全鮮の運轉系統の現業員を以て全部會員とせる共濟的職業及び爭鬪的職務及勞働的職業共勞働組合としての要素を具備せる團體であつて創立當時は會員の事故責任者に對する救濟及他の何れの事務に任ある者に比し著しく生命の短い運轉從業員の退職後の共濟を目的として生れたものであつて現在會員は職員八百七十七名、傭員一千六百九十七名合計二千五百五十七名の現業員を有して居り、幹事として本局運轉課に五名地方各機關區長十七名である

十月會の新陣容 目下協議中

協援會は二十五日幹事笹松岡諸也澁氏の名を以て十月會に左の公文を送つた十月會の諸幹事は嗚呼してこれを迎へ新しい陣容を整ふべく目下協議中である

運轉課員及機關區檢車區員を以て組織する協援會員一同は時局に鑑み局全員と其行動を共にするを是と認め茲に十月會に加入する事を決議せり
右通告に及び候也
追而會員は職員八百七十七傭員一千六百九十七名に有之候

我等は飽迄戰ふ 協援會員語る

協援會某會員は語る『愈々起つたのは再考三考の末であつて確信を持つてゐる、吾等運轉系統の結束は他の何れの團體に比して一種獨得の運轉力を有する事は恰も戰時代に於ける親分子分の關係の如きものがある、吾等の主張は勿論直營反對にあり若し直營となれば退職金の全額支給と待遇方法等にあつて若し吾等の主張の容れられない場合は吾等會員の持つ唯一の對抗手段も辭せない積りである

金の密輸 支那人捕はる

支那山東省生れ當時京城府北米倉町同盛茂方居住の雜貨物商李國五（こ）同宇鳳五房（二八）採礦（三）同じく山東省生れ、當時京城府黄金町一丁目廣大商店員崔（三）中君の三名は共謀の上京城府南大門通り一丁目某商會及明治町一丁目某方本居より金塊二百四十六匁を買込み支那に密輸出すべく、兩名が右金塊を肌に附け仁川出帆の廿一共同丸で渡船せんとするを仁川警官に發見され目下留置取調中である

浮浪者取押

府内孝節洞二〇〇無職尹致寛（一七）は鍾路署にて取押へ取調廿五日檢事局送り

旭町の朝火事 一棟五戸を半燒
損害額約五千圓 場所柄一時は大混雜

二十五日午前八時五十五分旭町一ノ二〇二旭町市場内牛肉商旭屋事太駄吉男方二階より出火し木造二階家一棟五戸半を燒失同九時二十分鎭火したが何しろ場所柄でもあり時節柄の關係で大混雜を呈した原因は太駄方の妻女が二階の神棚に燈明を上げ下に下りた隙にローソクが倒れ壁に燃え移つたものである損害は約五千圓の見込で本町署では火元を呼出し取調べ中

吉野町火事 損害二千圓位

二十五日午後零時二十分ごろ府内吉野町一の一〇〇菓子屋吉野軒須賀夫方二階から發火し、火は見る〳〵燃え擴がり大事に至らんとしたが逸早く各消防隊駈つけ消火に努めたので、漸く同一時に至り同家を半燒したるのみで鎭火した、原因は二階を突き貫ける煙突が熱して外側のハメ板に燃え移つたゝめ、損害に就ては調査中であるが菓子、原料、其他家財全部も燒き盡したことゝて總額二千圓位の見込である

棄兒

廿三日午後零時ごろ府内敦義洞六一金貞烈方大門内に生後廿日位の鮮女兒の棄兒があつた

十一月三日體育デー當日擧行 各町洞對抗リレー競走

選手資格

一、參加選手は京城市内に居住するものであつて、所屬各町洞から選出されたものに限る但し丁目ある町洞は丁目別に一組を選出してもよろしい
一、選手の選出方法は各町洞總代又は代表者、或は町洞（又は丁目）から代表選手として選出されたものでなければならぬ
一、一組を正選手五人とし、之に補欠選手二人以内を備へてもよろしい

一、各町洞又は各丁目から參加の代表チームは各々一組を以て限度とする
一、脚力を以て業とするものは參加するを得す

申込

十月三十日限り
一、申込には町總代又は代表者の捺印を要す
▲往復はがき又は封書を以て選手の住所姓名、年齢職業を明記し一組連記の上本社運動部宛申込みの事

賞品

一等 本社金メダル 十個（一組に對し五個一人つき各一個宛體育協會優勝メダル）
二等 本社銀メダル 十個（同上）
三等 本社銅メダル 十個（同上）
各等副賞品澤山

主催 京城日報社

郵便所荒しの犯人は 巣鴨刑務所の脱獄囚人
鮮内だけでも三千餘圓を詐取した 本町署近頃の大手柄

既報仙臺市北一番町郵便局爲替用紙を以て府内各郵便局所を荒し廻つた僞造爲替券犯人に關し捜査の都合上その後の報道を見合せて居たが大體の解決が着いたので事件の經過並びに犯人犯罪の状況等二十五日迄に分明したゞけを掲げると 犯人は鈴木友吉・同喜三郎等の名を以て巧に各方面を飛び廻つて居た新潟縣北蒲原郡生れ前科六犯の前歴を有し昨年震災前迄は十五年の懲役で東京巣鴨刑務所に服役して居た重罪人內田友吉（四）と言ひ震災のときさまぎれに破獄して巧みに脱走し行方を晦まして居た御用附の大賊であつた。

當時脱獄した內田は一先づ山形縣最上郡新庄町の情婦の許に身を寄せ其筋の追跡の手が緩むを待ち同縣を振出しに郵便所荒しを専門に仙臺市北一番町郵便局の爲替用紙を窃取して最近朝鮮に渡り釜山上陸と同時に同地の郵便所で三百數十圓を詐取しその足で京城に乘込み大東旅館に投宿と共に去る二十一、二十二の兩日京城局で百二十圓本町四丁目で六十圓同三丁目で八十圓同二丁目で四十圓同五丁目で六十圓南大門郵便局で六十圓を詐取し各地で都合三千餘圓を騙取したもので現金を懐にし二十三日夜京城を逃亡大和家で豪遊を極め更に二十三日早朝釜山行特急に乘り一路内地の情婦の許に走らんとする所を二十四日朝釜山署の手で取押さへるに至つたもので之より先き本町署では司法係り總出、近藤、夏目の兩刑事大車輪となつて活動し犯人の宿所を襲つた時は一足違ひで犯人は逃げ去つた後だつたので直ぐ釜山警察に手配した所釜山に於て遂に逮捕するに至つたもので二十六日身柄は京城に押送し來る筈である（寫眞は犯人內田友吉）

故明石、兒島兩將軍追悼會（けふ憲兵隊で）

朝鮮の治安維持に功績ある 故兩將軍追悼會
けふ憲兵隊構内で いと嚴かに執行さる

元朝鮮憲兵隊司令官故明石大將並に故兒島陸軍中將の追悼祭は本日午後一時から憲兵隊司令部構内將校集會所に於て執行された。明石將軍は歿後五年、兒島將軍は歿後三年に相當するのであるが、兩將軍は共に初期朝鮮の治安維持の爲めに偉大な功績を殘した人だけに當日の追悼祭には憲兵、警察、陸軍關係は勿論朝鮮各方面から花環その他の供へ物を贈り參列者は鈴木軍司令官を始め三百餘名の多數の參列があつた。式は午後一時から始まり修祓の儀があつて齋主の祭詞、次いで那須憲兵司令官は別項の通り祭詞を白しその他四氏の祭文朗讀があつて玉串を奉奠し莊嚴に式を閉ぢた

祭詞

秋色闌にして無心の草木も將に老いんとするの時朝鮮憲兵隊職員相謀り清酌庶羞の奠を以て恭しく前憲兵隊司令官故陸軍大將正三位勳一等男爵明石元二郎並に故陸軍中將從三位勳一等兒島惣次郎兩閣下の英靈を祭る 明石閣下は逝去せられてより五周年兒島閣下は逝去せられてより三周年光陰流るゝが如く回顧すれば夢の如し追想すれば明石閣下は明治四十三年當隊初代の司令官として莅任するや萬難を排して先づ憲警統一制度を斷行し其の素質の改善を計ると共に警察治安の維持に任じ在職六年恰も一日の如く宏謨に從ひ寺内總督を補佐して獻替籌謀苟くも怠らず以て朝鮮統治の創業に倖翼し日鮮併合の大業を完ふするに大に力を致せるの勳績は内外共に未だ記憶に新なる所にして又以て卓見明斷の非凡なるを知るに足る兒島閣下は大正七年第四代司令官として就任在職三年終始一貫朝鮮警察の發展に努力せらる大正八年時偶々不逞の徒に乗じて彼の萬歳騒擾に遭遇し接撫鎭撫其の宜しきを得たる時に利あらずして憲警制度の改革を見るに及び數千の部下を鼓舞せざるべからざるに會す當時の痛惜苦衷察するに餘りあり然るに閣下は克く隱忍自重之を有利に解決し皆其處を得せしむるを得たり部下に對する溫情寔に古名將の面影を偲ばしむるものなき能はず想ふに明石閣下の豪放偉大兒島閣下の謹嚴智略共に之れ非凡に屬す宜なる哉明石閣下は參謀次長第六師團長を經て臺灣總督の顯要に榮達し兒島閣下亦陸軍大學校長教育總監部本部長を經て陸軍次官の要職に累進せらる共に帝國陸軍の重鎭として將來の消長發達を左右すべきの偉材たり國家益々多事多難兩閣下の後援に待つべきもの多かるべかりしに不幸二豎の犯すところとなり幽明界の客となる人生の常なきを恨むの情禁する能はざると共に昊天の無情を悲しまざるを得ず痛哀しい哉兩閣下の薨去天聽に達するや寵恩加爾例を超え其の光彩家門に加彩す兩閣下の生涯夫れ斯くの如く君國に竭せるの勳績及之に伴ふ光榮は蓋し羨望すべきものありと雖も明石閣下の最も本懷とし又最も得意とせる活動は其の當時司令官たりし時代ならんとを思ひ兒島閣下の永世忘るゝ能はざりし記憶は之れ亦當隊司令官當時ならんことを思へば萬感交々至り盡くるを知らず吾等當時英姿に接し要々としての受けたる鈞旨は今尚耳底にありて忘るゝ能はず今や幽明境を異にし語るに由なしと雖も瞑目すれば眼前に髣髴として來りて吾人を訓ゆるものあるを覺ゆ感慨何ぞ堪へん嗚呼悲しい哉茲に兩閣下の五、三年忌に際會し朝鮮憲兵一同を代表し謹みて高風を慕び鴻恩を謝せんとす神靈庶幾くは來り饗けよ

陸軍少將正五位勳三等 那須 太三郎

金剛山の山火事は 大した事はない
しかしまだ鎭火せぬ 現場から歸つた早瀬技手語る

金剛山の火災に就て山林課早瀬技手は同地より二十四日夜歸任したるが同氏の談に依れば傳へられたる程の大火災ではなく地上に積つた落葉が所々に小火を擧げてゐるに過ぎず危險に瀕すると言はれた長安寺ホテルの如きも何等異状なく宿泊者を退避しつゝあると云ふ其この落葉の燃ゆる煙を見、夜間火を望む時には恐ろしく見へ大火災の如く思はるゝもので天下の絶勝を今にも失ふばかりに評判されたが全く杞憂に過ぎぬ、この所々に燃ゆる火は未だ全く終熄せず人夫を出して叩き消すに由その延長が餘りに大なる爲め一萬やそこらでは中々終らぬ、より外はないのであるがこれも風の無い限り飛火する事はないと

鮮少女を刺す
叶はぬ戀の腹癒せに 己れも自殺し損ねて 遂に自首して出た

龍山漢江通六四鮮人田龍太郎（二）は二十五日朝四時頃隣家の李洪丸の家の塀を乘り越え同人が娘を出懸から懐にした小刀を以て突然同娘の首筋部に切り附け傷を負はせ更に二度目を切り附けんとした所で同女の悲鳴を聞き兄が飛んで來て龍太郎の腕を突き飛ばし取押へんとしたので龍太郎は一物と共に逃走し五丁計り離れた松林の中で金鎖の帯で縊死を計つたが金鎖の帯が延び果さず其中周囲が明るくなつたに氣付き元町四丁目派出所に自首して出た犯人は常に邪推深き者として龍山警察署要注意中の者で最近本町で喧嘩し相手を負傷せしめ告訴されて居るので自暴自棄の末遂に犯行を斷行して居た娘を前途に死なんとしたと語つて居る

太邱の火事

二十五日午前三時五十五分太邱東城町二九九番戸緖一方より出火し一棟二戸を全燒し午前六時鎭火した原因は目下取調べ中にて詳細不明なるも多分過失失火の見込みにて損害額約四千圓の見込で人命に被害無きも鷄百六十五羽燒死した（太邱特電）

慶應再び勝つ 七A對二で敗る

リーグ戰慶應對立教二回戰は二十四日午後二時半より目黒球場に池田、戸田審判、立教先攻にて開始慶應竹中の球を攻へくたが四回立教二點を回復し六回慶應永井退き桐原投手となり完全打擊を封じ七A對二を以つて立教を二敗せしめた

五百餘圓盗む

府内鍾路二丁目一一又陽館内西洋人金一五山（三）は去る三月上旬以來、かねて懇意の知り合ひなる府内三角町六某方に潜入し衣類其他金錢五百圓位を盗み、目下は金錢は全部費消し入れして遊興に費消してゐた事實がこの程鍾路署に發覺取調べ中のところ廿五日檢事局送りとなつた

旭會の園遊會

本社來賓閣で開催
旭町の旭會では明廿六日本社來賓閣に於て家族園遊會を催す

人參湯

▲朝鮮銀行頭取の和田夫民博士は、めつきり寒くなつた此頃でも毎晩のやうに本ブラをやつて居る▲と云ふだけでは何んの變哲もないが、其の身邊には恰も影の形に添ふが如く必ず若くて美しい新夫人がついて居るから堪らない▲イヤ實と何やらは新しいのに限る▲まで記して置くが新夫人は洋畫家の巨星岡田三郎助畫伯の秘藏弟子だつた人、東京でも評判の美人だつた▲われ〳〵は此の一對の才子佳人が偕老同穴く渡せられるのを拜して祝銀のため否朝鮮財界のために心から祝福を禁じ得ざるものである、エヘン

慶北の桑苗木 【大邱】大正十三年に於ける慶北道内の配布桑苗木の生產高を調べたるに九良四千本▲市平一萬二千本▲不十四萬四千本▲本島の內一萬三千本▲十三萬七千本▲其他六萬二千本▲合計四百七十七萬二千本 [illegible]

雪 鳥致院 十九日夜來突然に寒氣を催し [illegible]

新義州 新義州を中心として [illegible]

今朝近火に際し一同無難を保ちたるは警察官憲並に各消防隊の迅雷的御活動の賜にして感激之至りに不堪儀に候殊に吾々緣故關係各位御多忙中早速御馳付被下候御懇情に對し併而茲に謹謝致候

旭町一丁目（順序不同）

神崎理髪局　池田長次郎　更科本店　よし万　山本繁次郎　成田屋下駄店　井上芳太郎　松浦作次郎　京市場　前田きず　一六軒　丸百商店　きらく　かごめ清　增田屋支店　桐野屋　江島こげ　神吉信夫　山野忠一　金川才吉　黑田德太郎　山國商店　牧野谷豊七　佐々江商店　藤村孫槌　酒井元皓　筒井屋　仁科銀次郎　内田正輝　森下孫市本店

本朝近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不敢取以紙上御厚禮申上候
京城日丸水產株式會社 京城旭町一丁目一百二番地 電話本局一〇〇八番

本朝近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不敢取以紙上御厚禮申上候
京城旭町一ノ九七番 小林病院 電話本局六九二番

旭町一丁目所在弊社所有家屋今朝火災の際は早速御馳付け消防に御盡力下され候段誠に感謝に不堪乍略儀紙上を藉りて此段警察官憲、消防隊並各位に厚く御禮申上候 敬具
朝鮮土地經營株式會社

謝近火御見舞 朝鮮商業銀行 吉野町社宅

謝近火御見舞 京城南大門通三丁目 青木堂 電話四〇一一〇番

謝近火御見舞 綿布裁縫雜貨 メリヤス莫大小 各種足袋類卸商 つちやたび代理店 京城南大門通三丁目 吉岡商店 電話本局三二九番

謝近火御見舞 エビスヤ專用 京城旭町一丁目一九番地 松井嘉一郎 電話本局長一三六〇四番

謝近火御見舞 綿布類 吳服 京城旭町一丁目 谷口商店 電話一二三八番

謝近火御見舞 京城旭町一丁目一番地 玄武堂 電話本局一八五二番

謝近火御見舞 御印刷 京城南大門通三丁目 萬祥堂印房 電話本局一九九五番

謝近火御見舞 金物商 合資會社 京城府南大門通三丁目 丸万商店 電話本局八拾四番

謝近火御見舞 株式會社 京城府南大門通三丁目 明時堂 電話本局一二九一番

謝近火御見舞 京城南大門通三丁目 石川自轉車部 電話本局一九七八番

謝近火御見舞 藥種商 仁快藥房 京城府南大門通一丁目 上野庄吉 本局電話一六一四番

謝近火御見舞 京城府南大門通三丁目 加藤清商店 電話本局長二五二三番

謝近火御見舞 綿類卸商 京城府南大門通三丁目 野村商店 電話本局三六七四番

謝近火御見舞 甘栗 京城南大門通三丁目 今古賀商店 電話本局一〇九八番

謝近火御見舞 雜貨商 吉野町一丁目一〇番 川口嘉惣治 電話本局一八五〇番

謝近火御見舞 西洋洗濯 洗はり 吉野町一丁目 寺崎洗布場

謝近火御見舞 會席御料理 吉野町一丁目九三番地 藪 電話本局二八九番 金

謝近火御見舞 吉野町一丁目一四番地 近藤運送店 電話本局六七二番

謝近火御見舞 穀物商 吉野町一丁目一〇番地 山名周藏 電話本局三九九番

謝近火御見舞 吉野町一丁目一〇番 田中林助

謝近火御見舞 吉野町一丁目一〇番 吉光商店 電話本局九七〇番

謝近火御見舞 吉野町一丁目一九一番 村文旅館 電話本局九九番

謝近火御見舞 京城吉野町一丁目一〇一番地 戸田長次 電話本局三四三番

謝近火御見舞 本店 京城府吉野町一丁目一百番地 支店 同 本町三丁目九十番地 金澤佐太郎

謝近火御見舞 齒科醫學士 京城吉野町一丁目 西野鐵雄

謝近火御見舞 京城吉野町一ノ九九 堺谷儀作

映畫 黄金館 清水次郎長 京日愛讀者優待 [illegible]

營林廠が 製材と原木の値下
新義州側は好影響 安東縣側は大打撃

【新義州】營林廠は二十日附で製材及び原木の値下を發表して即時實行となつたが右は財界不振の物價下落が生んだ當然の結果とも見るべきものであらう然しこれは新義州側の好影響に反比例して安東側には可成りの打撃があるらしく既に氣早の連中は去る八月値下實施さるべきを當時安東側木材商の反對で一時見合せになつてゐたのに今突然の値下は甚だ不穩當だと憤慨く者もあるとの事だが、それは官營である營林廠に對しては甚だしい脱線たるを免れぬ何にしても製材大口取引者は勿論だが原木値下を眼前に控へた府内の製材業者などは悪い結果を得よう筈はあるまい、此の値下に就て營林廠長代理伊藤業務課長は語る『營林廠の製材價格は昨年十一月に自然的騰貴を認めらるゝ範圍で値上し今日迄約一年を經過して居るが其間木材界の大勢は大體に不況を辿つたのは内地木材界の如き昨年十月と昨今とを比較すると品種にも依るが一割乃至二割甚だしきは四割以上の低落になつて居る朝鮮でも輕く見て一割乃至一割五分を低落して居るのが事實であつて最近では不況や同業者間に於ける競爭の激しい關係からでもあらうか處分と安値取引が行はれて居るらしかつた秋口に入らば相當に見直すであらうとの見解もあり出來得る限り現行價の維持に努めたらしかつた然し財政の緊縮や事業の關係で金融の逼塞人氣の銷沈は如る狀態で供給の減少もさる事ながら需要の激減は之に劣る狀況であり又營林材は不評品込の取引である關係上手持品に資金が固定し不況の際には打撃の第一線に立つといふ不利もあるので詰まり大勢から見るも市價とは餘り値開きあり過ぎるので樹種別に特別の事情を參酌し紅松は製材原木の丸角材は一割下杉松は同じく六歩、落葉松も紅松と略同樣の値下を發表し即時實行する事となつた

龍銀預金者 聯合協議會

【大連】龍口銀行各地預金委員聯合協議會は豫報の如く二十二日午後一時から大連商業會議所内に開催した參加委員は
大連委員黑田兵次郎氏外八名
哈爾賓同　應谷忱
鐵山同　平井繁次郎、坂本乘道
青島同　關川平三、佐藤敬三
安東縣同　大信法等
外公主嶺二名、瓦房店一名
の諸氏で決議、宣言を發表し預金者の態度を決定した、午後六時から大連ホテルに於て預金者懇談會を催した出席紳士と演題は左の如くである
整理の經過を批判し將來に對する希望　大連委員　川村鉄治
龍銀破綻と青島の人心　青島委員　關川平三
露西亞人預金者の苦痛の實狀　哈爾賓委員　應谷忱
滿洲危急の秋　小野實雄
龍銀救濟の根本方針　米山福藏
整理とは何ぞや　向井龍造
所感　大内成美
未定　安東縣委員　大信法等
同　公主嶺同　大口清太

全北教育會總會

【群山】全羅北道第二回教育總會は既報の如く二十四日午後一時より群山小學校講堂に於て開會先づ開會の辭に次で君が代の合唱あり會長松本全北道内務部長の式辭を述べ夫れより會務の報告並びに朝鮮教育會代議員會の報告あり次で角全北知事一同に對して訓示を與へ終つて教育功績者表彰に移りつき表彰者の答辭あり次で理科實驗方案實驗授業式を行ひ夫れより第一號たる研究事項發表討議に入り散會したるが夜間は七時より京城帝國大學豫科福富教授の講演ありたり尚期間は二十四日より二十六日迄三日間にて期間中同小學校に於て教育成績品展覽會を開催せり

釜山港貿易額

【釜山】釜山港に於ける九月中の輸出貿易額は十三萬八百四十三圓にして輸入は六十八萬八千八百六十圓で輸入超過額は五十五萬八千十七圓であるが輸出の主なるものは鮮魚類一萬四百七圓米及穀八百六十圓織物九百六十圓木材千圓其他の商品十一萬八千六百六圓で輸入は粟三千五百九十八圓豆類八千五十圓砂糖四百三十六圓鹽三萬八千五百五十九圓揮發油十萬七千六百七十一圓石油三十五萬五千十五圓機械油二千百十七圓生産品シーチング一萬二千六百二圓綿織物五千七百八十圓毛織物一萬一千六百六十二圓絹織物四千八百二圓石炭一萬三千五百圓機械類五千六百一圓木材八千七百四十七圓豆粕四百十二圓其他商品十一萬三百六圓等であつたと

舒川水利認可

【公州】昨年四月總督府の認可を受けた忠南舒川水利組合は組合組織後組合費規則中地主側に反對あり爭議紛糾を重ねしため事業の進行を妨げ遷延の已むなきに至つたが同年十一月現片桐和三氏組合長に就任後設計の一部を變更し同時に組合費の幾分かを低減して地主側の協贊を得本年九月本府に申請したるに此程に至り認可あり近く既定設計案により起工すべく去る十九日工事入札を行ふた結果京城小寺組に落札近く起工に確定した本工事は三ケ年の繼續事業で大正十六年の竣成である工費は約百八十萬圓にて内一四二四、〇〇〇圓工事費、灌漑設備費約三五、〇〇〇圓排水設備費二七二、〇〇〇圓堤防費及事務費五五、〇〇〇圓預備費其他にして反當り約五十一圓見當である而して完成したる蒙利區域は三千五百町歩にして貯水池二ケ所東部は舒川郡新場里西部同韓川面、支石里此總面積三百六十餘町歩完成の曉は忠南第一の水利組合である

展望車試運轉

【大連】滿鐵沙河口工場で製造中の新展望車一輛は二十一日竣成二十二日試運轉をしたが二十三日更に工場金州間の試運轉を執行した外に一輛建造中の分は二十八日頃竣成するから檢定の上十一月一日から急行列車に連結運轉すると

副業として 有望な杞柳栽培
製品の需用は益々增加 大河長流の沿岸が適地

【大邱】慶尚北道内に於ける現在の杞柳栽培面積は百二十四町三反歩であるが内東洋杞柳株式會社の經營にかゝるものが百十町歩で其他の十四町歩は個人の栽培にかゝるものである元來杞柳栽培は大規模に企業的で經營するよりも個人營へば農家の副業として小規模の栽培が有利であるのと一つは内地主要産地の生産が年々減退するに反し其利用の方面が擴大されるので製品の需用は益々增加する形勢であるから慶尚北道では杞柳栽培を獎勵すべく其の適地を調査中であつたが先月其の調査を終了した、元來杞柳は大河長流の沿岸に適し居り慶北の如く洛東江や琴湖江の如き河畔には其適地が頗る多い調査の結果は一千百〇五町の内國有二十二町で民有は一千百〇三町であつて其面積は五百八十一町四反步である其集團地の多い郡は達城、安東、金泉、醴泉、漆谷、永川、星州、尚州、慶山の九郡である杞柳栽培は第一年度は其投資したる全額を回收する事は出來ぬけれども其の翌年よりは相當の利益を見らるゝ相で杞柳一貫匁の本年の相場は一貫四五十錢に取引せられ其土地肥沃の如何によるが二三年目には五六十貫から百二三十貫の收穫があるので其肥培宜しきを得れば荒蕪地や水害地に適當するから非常に有利の副業だと見られて居る

畜産協會總會

【沙里院】朝鮮畜産協會第四回總會は廿四日午後一時から北進會場に於て開催し閔子爵の告辭に次いで會務報告及重要案件の附議に移り飯尾道知事及黃海道畜産同業組合代表季風山郡守並に矢野協會會長の祝辭あり夫より大工原勸業模範場長、岸農商務省技師、野口協會副會長等の講演ありて午後五時閉會し記念撮影後協贊會の歡迎宴ありて午後六時盛會裡に散會した

生産品品評會

【平壤】平安南道价川郡では十月廿七日から三日間价川邑内に於て价川郡生産品々評會を開催するさうであるが出品點數は農産品五百三十點、蠶糸品百六十六點、畜産品百四十八點、林産品百七十點、工藝品百十六點合計千百三十點で主催の品評會としては頗る大規模のものである審査は二十五六の兩日施行するさうで審査長細田農務課長、農業方面岡田技手、松本技手、畜産方面中島技手、蠶業方面縄技手、林業方面岡技手であるが因に价川郡では共進會を組織して大々的に氣勢を添ふる事になつてゐる

棉花栽培旺盛

【平壤】平安南道地方の農民は毎年の秋に棉花が高値を唱へるので農作物中棉花が一番收益が多いといつて近年棉花の栽培熱旺盛となり道の獎勵計畫を突破してゐる有樣である、大正八年からの增加狀況は

作付面積

	計畫	實際
八年	一一、二三八	一一、一八一
九年	一二、六一八	一三、四七八
十年	一三、九七八	一三、九八四
十一年	一五、三四八	一六、四八四
十二年	一六、七一八	一八、五七五
本年	一七、八八五	二〇、八九四

大正八、九の兩年は計畫より實際の方が少いが其後は實際が著しく增加し本年では三千町歩以上の增加である而本年は斤二十二錢を稱へ一萬六千斤の總收穫があつたさうである

道有林の讓與

【海州】黃海道で有名な九月山と長壽山七寶山の三ケ所の森林約一萬町歩に對し近時道廳山林係の職員總出で施業案調査に着手中であるが其中道有林として讓與さるゝであらうと

大邱の發展は 工業の發達にあり
尾石哈爾賓支店長談

鮮銀大邱支店長から哈爾賓支店長に榮轉した尾石氏は大邱を去るに臨み左の如く語つた（大邱）後任大邱支店長は來る二十六日頃下關から着任する筈であるから二十七日から事務の引繼ぎにかゝり月一杯もかゝりませう、私の出發は今の處では十一月三日頃と豫定して居ます、大邱に來たのは去る大正九年の八月で丁度四年二ヶ月になりますが、着任當時は恰も財界不況に入る初期に屬しましたので大邱のみならず何處の金融界も非常に多事多難の秋であつたのです、其の際當に非なりと見て手形交換所を創設支店内に設置しまして、一般金融界に刺戟を與へ爾來誠意を以て當局に善處する事を考へ今日に及びました、今日と雖も尚整理時期に屬して頗の安定とは申されませぬが、兎も角悪いながら落ち付きを見る時期に到達して居るのです將來大邱の金融界としては益々膨脹に準備を要する事と思ひますが、是と同時に大邱には工業熱を誘致して大に工業の勃興を企圖せねばならぬ事は私の申す迄もない事であります、工業と申しても朝鮮にある原料を以てする工業でなくては駄目かと思ひます、工業も種々ありますが其の原料は成るべく朝鮮で豐富であるものでなければなりますまい、追々景氣回復の曙光も見えませうから其時期を逸せぬやうにして大邱の素地を作る事を今より考へて置く必要がありませう、要は大邱人士の協同一致の力に俟つ點が頗る多いので小異を棄て大同に就き景氣挽回の時機を逸しない事に努力せられる事を切望する次第であります云々

南浦商工校 整理て大打撃

【鎮南浦】財政整理の影響を受けた鎮南浦商工學校では從來懸案となつて居る商科及長職教頭たるべき委任教諭一名の補充が此際は殆ど絶望に陷つたので土屋同校長は二十五日出府學務當局と打合せを爲したが同校の受ける打撃は之のみに止まらず他の諸學校にも大影響を受けるらしい。即ち同校は目下昇格の過渡期にある爲に現在十二學級あるものが來年度は半數の六學級となり數年後に於て商業工業各五學級宛の甲種實業學校が完成する筈である一萬八千圓の經費補助が現在の學級數に應ずる經費補助が來年度からは一學級に對する一千二百圓總計七千二百圓に減額されるにも拘らず教員數は學級數程には減ぜられぬ爲學校當局はどうなる事かと前途を憂へて居る

汽車が開通して
城津の旅館賑ふ

【城津】咸鏡線中部吉州城津間五十三哩の鐵道開通と共に未開通區間は自動車連絡輸送開始され陸路に依る旅行者が非常に多くなり部隊化。城津吉州間七十八哩は九人乘乙種貨物二台と八人乘の自動車にて北部吉州間自動車（卅七哩八分）は十一人乘二台と六人乘四台との六台を以て連絡輸送に當り居るが北部連絡客にて城津の狀態を示して居る朝成興を發し淸津の方面に向ふ客は當日午後八時四十分に城津に到着一泊の上翌日午前七時三十分發列車にて出發し一方淸津方面より京城方面への上り客は午後七時の列車にて城津に到着翌日午前六時發列車にて出發するもので何れも城津に一泊する事となり之等旅客にて當地各旅館は殆んど大多忙を極めて居る

玄米の檢査統一
と籾の檢査改善要望

【新義州】去る十二日平北宣川邑内に擧行された平北穀物協會總會の席上に於て決議された内平北道に對する要望は第一玄米檢査の統一を當局に要望の件第二籾の檢査を當局に要望の件等に理由を附し二十四日午前協會會長多田榮吉氏名義にて道農務課に提出し多田氏代理として理事村瀬氏は野田課長に陳情する處あつたが其大要は左の如くである

第一理由　本道に於ける米は其種類多岐多樣にして之が檢査の施行上甚だしく困難なる事は勿論の之を統一する事は實に至難の事なりと雖又道に於ても甚しき缺陷を有する事も容易に見出し得べき事實なり即ち南市四等米と鎮美四等米とを比較するに後者の劣等なる事は今改めて述べる迄もなく市場に於ても一石五十錢乃至一圓五十錢の値開きを免れつゝあり然るに檢査に於ては均しく四等として同一等級を附せられ斯る不合理なる事は過渡期に於ては已を得ざる事とするも可成合理的に檢査を統一し以て四等の檢査を統一し以て四等米は四等以上鎮美は等外と云ふ不詳を一掃すべく大體に於て檢査統一を計り乾田米は四等以上鎮美は俵裝に鎮美なる事を表示し檢査に於て立證せられ度し

第二理由　籾の乾燥に就いては朝鮮方面の各道は夙に意を用ゐ之を講ぜられつゝあるにも拘らず本道に於ては其施設未だ其緒に就かず玄米檢査は漸次嚴格になりつゝあるに對しては何等拘束する處なく全く生産者の欲する儘に市場に搬出せらるゝが故に近年籾の搬出逐次增加し殊に本年は棉作及金融の關係上一般に豫想の結果例年より早期に刈入れと同時に打落し市場に搬出し其混淆せる籾を其儘取引せし結果仕向け地に於て販賣したるもの相當數量に上り既に物議を醸せるものあり故に之を此儘放任して徒らに推移せしめんか本道産米の聲價は到底望み得べくもなく其市價に影響する所甚大なるべく思惟す故に之が改善策として籾の道外搬出する籾の檢査を施行せられん事を希望するものである

運動デーと 鎮南浦各學校
それぞれ催しものがある

【鎮南浦】來る十一月三日の全國運動デーに際し鎮南浦小學校では徒歩合同體操テニス等の小運動會を催し高等女學校では生徒の學藝品展覽會開催の豫定になつて居るので一般の觀覽に止むべく商工學校は未だ決定に至らぬが何等かの體育的催しを爲すべく計畫中である

樂浪古墳發掘

【平壤】平壤府の樂浪古墳發掘は總督府から古蹟調査會員木藤氏外三名の來援を得て過日來四個を發掘作業中であるが甲號内より發掘の二個は早や棺に達し古鏡、刀等の發掘物等も二三あつたが本墳は甲號古墳は最も有望視されてゐる當二十四日には米田知事外二十數名同地を視察した

水産製品檢査成績

【釜山】慶尚南道水産檢査所に於ける本年九月中の水産製品の檢査成績は受檢數七千八百九十二で内合格は七千七百二十不合格は百七十二であるが而して本年一月より檢査總數は六萬七千二百七十三内合格六萬四千五百十八不合格二千二百五十五であると

犯罪者漸次減少

【金浦】金浦警察署に於て昨年度犯罪者件數調査に依ると前年度より漸次減少する傾向であるが其中賭博犯は例年より少し竊盜犯は增加して居るが詳細なる罪名は左の如くである（金浦）誘拐犯七詐欺犯五二窃盗犯五七[illegible]僞造犯一七銅貨僞造犯一〇[illegible]禁錮罪二失火罪四賭博犯一四誣告罪一脅迫罪三其他二三〇

總督探勝
忠北の小金剛

【淸州】齋藤總督は令夫人を伴ひ忠北の名勝を探勝すべく二十四日沃川より報恩に著同夜は俗離寺内に宿泊二十五日は小金剛の稱ある風色を漏れなく探賞し感嘆立つやうに彩られた俗離山の風を觀て宋尤庵により著名となつた華陽洞の山水を探り午後六時淸州に投宿した廿六日は農事試驗場、蠶業試驗場、水工場を觀覽淸州にある各學校其他を巡覽して歸城の豫定である

筵叺調製組合設立

【金浦】金浦郡に於ては年々稻作の筵叺調製の獎勵に努め目下之が普及中であるが今秋よりは[illegible]全郡に普及させる方針で之れに就きては第一組合組織の必要あるを認め郡にては各面長と協議の結果各面毎に組合を設け朝鮮在來の脱穀法から改良する方針であると今年度は郡内高村面外三面を始め隨時全郡に擴張することに決定した尚稻扱機械指定購入部落は一戸に付金十圓の補助をする事になつてゐる

大連埠頭の冷藏庫
牛肉百頭の貯藏が出來る

【大連】滿鐵第一埠頭倉庫四階建の内に建設中であつた冷藏庫は[illegible]十二度まで溫度を下降することが出來、他の二室は[illegible]ることに成つてゐる、[illegible]として[illegible]を使用し[illegible]を使用して[illegible]せしむるには電氣扇を使用して[illegible]を送附してある、[illegible]機械は[illegible]のサアロー式[illegible]を使用し又冷却水は海水を使用する、現在の設備では牛肉四百頭の貯藏が出來るが將來肉類輸出が增加すれば四室を十二室に擴張し得る能力がある事に角滿鐵としては最初の試みであると

[illegible]あると（淸州）

南浦人事相談狀況

【鎮南浦】鎮南浦警察署人事相談所の本年九月末までの受理件數は三八一件で昨年度の八十四件に比して約四倍半強の增加であるが事件は結婚離婚上の爭が最も多く家出人の搜査保護、貸金請求、求職等が之に次ぎ解決件數は受附件數の約七割に相當する二六六件で事件の性質が理解せらるゝに伴はれて件數は急激な增加を示して行く

迎日面長協議會

【迎日】迎日郡にては來る十一月五日より七日迄三日間管内面長を召集し協議會を開く筈（浦項）

教員檢定試驗

【忠北】忠清北道に於ける小學校普通學校教員檢定試驗は二十四日より二十八日まで小學校講堂に於て施行中であるが受[illegible]

漁場行使入札

【迎日】迎日漁業組合では二十日組合所有の鰊網漁場十九ケ所の十三年度漁業行使の競爭入札を行ふたが財界不況の折柄にも拘らず最高三千七百三十五圓最低五十八圓と云ふ成績で落札したが大正十二年度に比較すると約五千圓近くの增收である因に最高は再に東海面方面の漁場で往年一等漁場として賣價があつた項面沖合は近年漁獲がないので手の出人がなくなつた模樣である（浦項）

天長奉祝宴

【公州】來る十一月三日天長節祝日に於ける忠南道知事は當地官民有力者を道廳會議室に招待し左の次第により祝宴を張るべく既に案内狀を發した
一、一同着席　二、知事奉祝の辭　三、君が代一同合唱　四、開宴　五、萬歳奉唱　六、退散（公州）

父兄懇話會

【義州】平北義州郡[illegible]普通學校では十五日午後一時から同校で父兄懇話會を開催し會場に兒童の成績品陳列一般の觀覽に供した（新義州）

竹付林讓與

【淸州】[illegible]

大田競馬大會

【大田】非常なる前人氣を集めた大田競馬倶樂部主催に係る競馬大會は廿四日大田河原に於て開催したが觀覽者非常に多く第一競馬より第十競馬迄毎回勝馬投票を行つたので一段の景氣を添へ殊に四回の混合競馬の如きは四頭の馬が轡を並べて出發した等の附近は頗る雜沓を極めた三日目より優勝馬の競爭を始むる由なれば一段の人氣を增す事と豫測さる

虎疫豫防注射開始

【新義州】新義州警察署では虎疫豫防注射を開始する事となり先づ船舶業者を中心とし施行する區域と北下洞一圓をば十三日佐藤衛生主任平田警察醫同地に出張したが近く更に第二回として府内に及ぼす筈である因に本年は幸ひにして今の處虎疫の發生がない

港友會復活

【釜山】釜山税關に出入する記者並に釜山の港灣に關係ある者相謀り港友會なる團體を組織し大いに釜山港灣の發展に對し討究研究し來つたが或る關係より一時中止の姿であつたが今回之を復活し釜山港將來の發展に資すべく二十六日午後六時よりホテルに於て復活第一回の集會を催し晩餐を共にする事に決定した本例會は隔月十五日を以て定日とし開會する筈である（釜山）

光州雜事
—×—

◇光州に於ける獸肉販賣業者は大市場小市場行商者及自宅販賣を合はせて八十餘名に及び此の他に無鑑札にて販賣せるものもある見込にて道内首都たる光州としては甚だ不衞生不潔極まるものにて他に對して體面を汚す事甚だしければ近く道令を以て獸肉取締令を發布すべく目下起案中なりと

◇光州消防組にては既報の如く[illegible]二〇〇加興行をなし規定の收益ありたるを以て光州神社鳥居下石段を建設寄附する由

◇新光州面長は二十四日午後四時より小學校講堂に於て本府學務官吉田秀次郎氏の歐米教育に關する講演會を開催した

◇木浦府竹細工業者川口秀吉氏は一昨年以來木浦府竹細工講習會を開き竹細工に着手し其職工を東京市小林氏を聘し[illegible]販賣を試したるに昨年の震災にて不幸にも全部燒失したるを以て再び[illegible]の結果再び之を編み併せしを以て今は十九日竹細工と共に非常の評判を以て此が賣價一枚一圓二十錢にて頗る好評なりと

仁川教會講演會

【仁川】メソヂスト教會にては二十五日午後七時半より近藤恵龍氏の『婦人向上論』の講演ある筈尚ほ二十六日午後七時半より同じく近藤氏の『人生の讃歌』に就て傳道講演ありと（仁川）

公州校運動會

【公州】公州公立小學校では二十六日午前九時から同校庭に於て在學兒童の秋期運動會を開催すべく夫々案内狀を發した（公州）

大田普校運動會

【大田】大田公立普通學校大田普通學校補習の聯合大運動會は二十四日第一校庭に於て開催各學校生徒の參加あり各種競技七十一回に亘り盛會の盛會であつた（大田）

岡山商議視察團

【岡山】岡山商業會議所評議員を以て組織せる朝鮮視察團一行は議長光藤商議會頭以下の引率の下に二十三日夜京城一泊二十四日鐵道で群山に着野邑部長の案内にて市内を見物し同夜出發京城へ向つた（群山）

産業視察團

朝鮮産業視察團の一行は京城から藤井寛太郎氏の案内で廿三日南市驛下車新義州から出迎への三宅滿鐵支店長等の案内にて龍川郡不二西鮮農場を視察し一泊の上二十四日朝來新新義州ホテルに中食後平北道廳及營林廠製材所にて業務課長の案内を以て林狀況を觀察しそれより自動車に分乘して安東縣に向ひ夜はスミレに於ける殖銀新義州支店平北道幹部及び在新記者團等の主催に係る歡迎宴に臨み同夜十時四十分發汽車で南行した（新義州）

狩獵會々員募集

期日　十一月一日二日
場所　永川郡臨皐面附近
會費　實費のみ申受く
主催　京城日報大邱支局
後援　丸島銃砲火藥店

地方集會

▲上棟自祝宴【公州】曩て新築中の朝鮮自動車會社公州營業所平家建八十四坪の工事は着々進捗し此程上棟したるを以て去る廿一日夜當地官民有力者八十餘名を招待し盛大なる上棟自祝宴を催した

▲者々會例會【釜山】者々會例會は會員であつた藝妓小勝が今度足を洗つて内地に歸る事になつたので其送別を兼ね二十四日午後三時から加茂川跡に移轉した大黑に於て開會した小勝の送別會をも兼ねたので集るもの多く殊に大黑よりは寄探し等の寄贈があり盛會裡に散會したのは六時過であつた

▲竹内部長招宴【大邱】新任慶北警察部長竹内健郎氏は二十五日午後六時半より田町料亭三笠に於て在大邱の新聞記者通信員を招待して新任披露の宴を張れり

▲香椎氏自祝宴【釜山】釜山の香椎源太郎氏は皇太子殿下御成婚の記念として正六位を賜はれたるが其當時之れが披露祝賀會を開催する筈であつたが種々の關係上延期して居たが愈々近く吉日を定めて官民二百餘名を招待して披露會を催すと

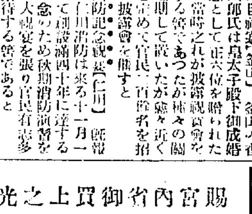
▲仁川消防記念祝宴【仁川】既報の如く仁川消防は來る十一月一日を以て創設滿四十年に達するので記念のため秋期消防演習を兼ね一大祝宴を張り官民有志多數を招待する筈であると

地方人事

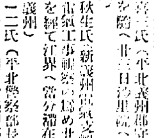
▲安廣滿鐵社長　廿二日正午入港のハルビン丸にて伊藤滿鐵理事を從へ歸社（大連）
▲井下多美雄氏（滿鐵社員）歐米出張より歸任せる同氏は廿二日附鐵道部地方課長に任命（大連）
▲倉地鐵吉氏（代議士）二十二日來連ヤマトホテルに投宿（大連）
▲佐渡秀雄氏（上海皮革工廠主）廿二日ハルビン丸にて東京より來連（大連）
▲陣内喜三氏（平北義州郡守）[illegible]廿三日沙里院へ（新義州）
▲足立秋生氏（新義州出張所長）江界出張工事視察の爲め廿三日熙川を經て江界へ當分滯在の筈（新義州）
▲富永一二氏（平北警察部長）三矢警務局長に隨行沿線視察中の處定州より引返し廿四日朝歸任（新義州）
▲澤永彥四郎氏（鎮南浦府尹）出府中の處は廿四日歸南目下病氣引籠中（鎮南浦）
▲土屋忠次氏（鎮南浦商工學校長）廿五日出道即日歸南（鎮南浦）
▲張間源四郎氏（平北内務部長）龍川水利組合通水式參列の爲め廿五日同地へ廿六日歸任（新義州）
▲野田賀氏（同農務課長）同上
▲石田千太郎氏（同地方課長）同上
▲中川亮次氏（同土木課長）同上
▲中村竹藏氏（高等法院檢事長）來る廿六日來南法院支廳事務視察を爲し即日平壤へ引返す豫定（鎮南浦）

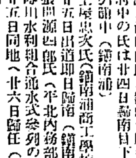
住友倉庫滯貨處分
上等毛布投賣

中判二枚續き綿製品　一圓七十錢
大判二枚續き半毛製　甲二圓五十錢　特三圓五十錢
大判二枚續き茶毛布　三圓均一
大判二枚續きラクダ　甲三圓九十錢　特四圓九十錢
大判二枚續き白毛布　甲四圓五十錢　特六圓也
大判二枚續き本毛赤　五圓均一
大判二枚續き本毛鼠　甲四圓五十錢　特五圓五十錢
大判二枚續き本毛鼠　極上七圓五十錢
東京毛織會社特製品大判二枚續き
純羊毛製白・鼠・特價十二圓均一
◎本品は柔かき暖かゐ上等の防寒毛布にてふとん代用にも旅行用にも最も適當せる完全無欠の品なるも本年春以來住友倉庫に入庫の儘金融困難に陷り遂に處分に附せられし品約壹百萬圓を一手に引受けた結果極度の大廉賣を斷行す
◎本品は普通取引の市價の半價なる事を保證す若し此誓言に背けば返金取替自由自在也
（特賣期間向ふ七日間）
本店　東京市日本橋區本石町一丁目
支店　東京市京橋際第一相互館三階
毛織物問屋　關谷商店　振替東京四四一三番

賜宮内省御買上之光榮
竹鶴　吟釀


特約店　京城　島屋　奉天

澤田順次郎先生新著　◎四六判　◎箱入美本　◎價金壹圓七拾錢
圖入　處女及妻の性的生活
女の肉體の構造及性慾作用の新研究

▲本書は處女時代より妻、母に至る迄の女の肉體の變化、肉體的性慾、心理的性慾の變化と作用等を心理的及肉體的に研究して誰にも解り易く趣味と實益の記述なる近來の珍書なり。
[illegible]
東京麴町區富士見町四ノ十八　振替東京四九四四八番　正文社


獨逸コンテッサーネテルカメラ
各種連月入荷致居候間詳細は御照會願上候（定價表贈呈）
カールツァイス、アクファ其他の寫眞機、エルネマン、ゲルツ、イカ、鏡玉及諸材料在庫品豐富に取揃へ居候何卒御用命被成下度御願申上候
寫眞機及各種材料　輸出入商
奉天浪速通六　木村洋行　電話長一三四番　一五四五番　振替大連三六〇三番
奉天城内鼓樓南　木村洋行分行
支店　大連・哈爾賓

帝展所見(二)

東京にて 稲崎鐵香

しかし此の室で織田平八郎氏の『牡丹』を見る時、私は第三者に口を酸つぱくして讃賞したい。此作品は全く感心してしまつた。輕快と突き盛つた王者の如き牡丹は恰も千年も萬年も續いた王國の平和なる都の姫く太平にして豐で美しくしかも晦渋である。私は氏の作する製作の『鯉』以来の傑作だと思ふ。帝展に於ける今年の一收穫だと思ふ。水田硯山氏の水禽山水も美しいが一昨年程に感じなかつた。第七室には此他伊東深水氏の作があるが擁揺師の域を抜くことが出来ない俗品である。此と反對に登内微笑氏の鶏島は見立たない上品な作で深水氏の謡に入りだかりする事に一層の反感を持つ外に小村大雲、野田九浦、吉田秋光氏等の作が並べられてある。岡部光邦氏は無茶苦茶に大きな畫を描いたものだ。其努力に驚かされる。第八室には木島櫻谷、山田敬中氏等の老大家の作があるが夫より山口八九子の小品を面白いと思つて見た。石谷勝郁氏も鋭月氏作に感じた様な印象を受けずには居られなかつた。来年は立派な作品を拝見したいものだと思ふ。次の室は階下になつてゐるので人に押されて次の室に入つてしまつた。ここで榮本一洋氏の裝飾を見て居ると内にも次入島田瀬州氏の水の構花を見ただけで十一室に入る此室は畫壇の中央で川村曼舟、小野竹喬、青木木米、玉堂寂雅外二三の諸家の作が綺羅星の如く並べられてある小野竹喬氏の春晩は中でも立派なものだと感嘆してしまつた。次の室に於いて山口華楊氏の『山羊』川邊御楯氏の『白桃』がある何れも京都の帝展作家だけに實に熟があつて氣持がいゝ私は好きだ此の室に山川秀峰氏だけが東京の作家で外十四五人が皆京都だがあひどく謡楽地で醜ずる事の出来ない。無作だ。揃畫を描いて居る人々は揃畫の方が評判がいゝだらう。こゝ迄来ると餘り澤山の畫を見て居るとに疲れて来る七三室の中々女ながら驚く木谷千種さんは元氣のいゝ作を出されてゐる。作は痛快だ。稱讃されてゐるのが見える。終りの三室の中では小山栄達、野田九浦、水上泰生、小泉勝爾氏の東京に於ける中堅作家の作品が陳列されて居るが光彩の乏しくもあるし詳しくない小室家氏の祖家何の跡の稚拙さが嬉しく菊澤武江氏の大作にして元氣よきを快よしと思つた國友野太氏の牡丹も大作で苦心の跡が明らかに見えた。穂原耕佐子女史も例年より質面目で一昨年の落選からとり返して居る。人々はこれから洋畫へ移類へと流れ流れて後から押すなくの勢ひだ。ざつと見物して洋畫部類を見終はつた時はぐつたり疲れしてしまつてゐる。入口では未だ列を成して入場券を買つてゐる。人の作品を褒めるのはいゝ氣持だが酷評する事は心よくない。しかしこれくらゐな事は容赦して戴きたいと思ふ。今年は南畫が全滅したと云はれてゐるけれども、むしろ在来の南畫を此際一掃して新時代の南畫を創生する端緒ともなれば幸甚である。そうして南畫であるとか土佐であるとか四條とか云ふ非藝術的な別を捨てゝ、藝術的な繪を作つて大正時代の繪畫史を後代に殘さなければならないと私は思ふ(完)

近頃流行る若婦人の髪型

日本髪をそのまゝ束髪に結びなほす

東京美容俱樂部京城支部 田中なほ

近頃若い婦人は油氣の多いのを嫌ふので髪も一時は婚禮の髪は總て洋風にしたいといろいろ工風して見ましたが、やはり老人の好みや注文等もあり、且つ日本の振袖には高島田の花嫁姿が相應しい様に思はれます、然し式が濟んで直に結直す場合例へば式場から直に新婚旅行等に行く場合、油こつてりの日本髪からサラリとしたあの洋風の髪に結び上げる事は、仲々困難ですから、私は近頃色々工夫した結果島田に結上げる時も、あとで直ぐに洋風に結直せるやう、殆ど油ぬきにして上げる方法をとつて居ります。先づ高島田の場合の髪の手入から申ますと、最近毛師毛で髪は町にかけを落し、すき櫛でどつさり毛を拭んでよく梳き取り熱湯にタオルを浸して毛髪を拭きまたい油に充分に浸し、輕い油料のある手髪の光澤出しを全體にし、鬢に一度梳いて好みの髪に結上げ、髷の髷へポマードを少しつけます。これをくづして洋風の髪に結ぶ時には先づ布にアルコールを浸して油をよく拭ひ去り一方扇扇で[illegible]ち付過ぎるといふよりむしろ淋しい感があり、耳隠しも嫌々しいとあつて、上品な七三が結び直しの時の一般の風になつて居ます、髪の一般結び方を申し上げますと、アルコールでよく油のとれない時は新聞紙の間へ毛髪を少しづゝ挾んで鏝をあて、油氣を取り前を七三に分け毛の多い方の部分の反對の方から日本髪の前髪の大きい様な恰好に分け、中央で鬢の根をとり耳の後一寸位の所から兩鬢を取る、つまり中心の根の周圍を三つに分けて、三ケ月形の芯を入れ、髪の毛を添へてしばる。適宜の高さに前髪二箇所の毛を膨らませ、クルリと一寸ねりさせて恰好よく根元に縛り中の襟毛が見えない様に分け目の毛を中へ巻込む様にして周圍を遣る。結び方は根元の毛を二つに分けて、一度叩返して縛り毛の兩端に逆毛をたてて輕く雕よりにし右の端末の方へツト押し込む、鏝りピンはピンクの釘入りのバツト明るい裝飾か花鳥、或ひは龍甲・象牙、丸形の適當ピン等何れも似合ふ様です。

帝展出品『遅日』稲崎鐵香氏筆

映畫に成るまで

これ丈けの手數がある

近来民衆娯樂の魁であるは活動寫眞に止めを刺す。寫眞撮影師をなすの知識である、ファンはファンを生み、寫眞は寫眞を生み、嗜は嗜を生む。活動寫眞の繁榮進展實に目覺ましいものである。此非常なる勢ひを以て發展しつゝあるフィルムが、多數の人にスクリーンの上から示す七情の大結構を展開しつゝ或は東西の人情風俗を示教する迄の撮影即ち撮影より上演迄には幾多の技術と努力とが費されて居る

燒付作業

まづその順序を云ふとカメラマンによつて撮影されたフイルムは現像されて—現像の狀態は後に述べる—原板としてこれを四本乃至五本の生フイルムに燒付けられるのである。原板は映寫用としては役に立たないものである。それは原版が損じて白ひ斷が生く映るからで、扨上映用フイルムの作製の第一歩は此の燒付作業である適當な室で赤色ランプをたよりに數臺の機械によつて非常な迅速で燒付が行はれて居る、精巧な機械(ベルアンドホーエル)は撮影械による光力の加減も全部機械的に調節され、一秒間に一呎半のフイルムが燒付けられる裝置になつて居る

次は現像

此燒付が終ると現像作業に移るのである、此室も勿論暗室で赤色ランプを用ひて作ふのである燒き付けられたフイルムは二百尺を巻きつけるだけの木製の枠が出來て居て、それに卷付けて現像液のタンクに浸るのである。液はメートル、ハイドロキノン。約二分乃至三分間で現像が出來る。このタンクから次のタンクへ移る。これは現像の液が湛へられてあつて現像の進行を止める役目である。それから次亞硫酸曹達液のタンクへ入れて定着をする。次にも一度醋酸のタンクを通してから明礬液のタンクへ入て、フヰルムの膜をかためそれから水洗ひを三十分位するこれで現像作業は終るのである。コンクリードで固められた四尺位の高さがタンクが並んで居てその規模はなかなか大きなものである。燒附と云ひ、現像と云ひ、暗室中で赤色ランプの光を以て作業するのであるから、その勞は實に大變である

着色と染色

さて此水洗ひが濟むと、着色を要するフイルムは着色の作業を施されるが着色は二種であつて、染色(ティンティング)と調色(トーニング)とがそれである。染色—フイルム全體に色が着くのであつて、調色の方は化學的の作用によつてフイルムに塗られてある銀の所のみに色がつく方法である、だから後者によると光を受けてゐる部分、即ち白面の所は透明に抜けてあて他の部分にのみ色が着くわけである。之等の染色もやはりコンクリートで造られた幾つかのタンクにそれぞれ赤、青、紫、黄と云ふ風に數色の色の溶液が湛へられてゐて、染色は染色の方のタンク、調色は調色の方のタンクに目的の色の溶液が溶かされてゆくのである。斯して着色も濟めば再び水洗ひをし乾燥室へ移される

乾燥作用

乾燥室には乾燥ドラムと稱して直徑が一間位で、長さが二間位な圓筒形の中心に心棒が通つて居つてそれがモーターで廻る様に出來た丁度廿日鼠の廻す車の様なものが捲られてあり、それに枠より外した二百尺のフイルムが全體で八本巻きつけられる、そしてモーターで車が廻つて風の力を加へて乾燥が行はれるのである、而一方には枠のまゝ天井より下つて居る鐵に掛けて、乾燥させる仕掛にもなつて居る

子供服の着せ方

經濟的に合着で通せ

◆子供の冬洋服經濟的に着せるのには合着のまゝ冬も押通させるのでありますが、そうして寒さに向ふとしても特に地厚のものにして置くのであります、即ち洋服を夏着と合着の二つに締めて寒さは外套と下着で調節するやうにするのであります

◆從つて冬は下着をちやんと調へてそれを間違ひなく着せなければなりません、即ち冬寒い時は、先づ下にメリヤスのコンビネーションを着せた上にネルのウエーストとズロースをつけさせ、其上に男の子なれば絹縮又は毛織のチヨツキを着せ、女の子でしたら絹縮[illegible]りのシミーズ、又は毛織のシミーズを着せますれば、上着は薄いセル物でも少しも寒い事はないのであります、そうして其上に外套を着せますが、それで少し寒い時は上着の上に毛糸のスエータアを着せてから外套をするやうにしますれば、メリヤスのコンビネーションに綿紗一枚縮入のが繊維綿、其れにマントの日本服物の子供に比して暖かいとも悪いことは絶對にないのであります

◆それから外套は何うしても暖厚の物を要求しますから上着より寧ろ値になますそれに、冬は上着が割合い上に外套が高くなるのでやり切れない。割合が多いのであります、故に此外套も考へやうで、特に地厚のものにせずとも上着と同じ程度のものでも其裏に綿麻を入れるやうにしますれば下手な地厚なものより遙かに暖かい外套になるのであります

子供の眼病

症狀と手當

七八歲から十二三歳の子供殊に女兒に多く出來て來る眼瞼は目脂が出ても、それが段々惡くなる淚囊眼の疑から調べて見やう。

◆淚眼とは淚れる目と書いて例へば大きな水瓶に傾の罅が出來て、眼瞼から水が漏れる。いくらふいても/\漏れる。泉が滾々と湧き出づるやうに漏れるのを形容したもので之れは多く淚囊によるのである。

◆小さい子供にそんな病はない筈であるが、種々の原因から起るものであるが、存外珍しくない。其女兒を調べて見ると續くは鼻に下りものを見る。故に之は眼科的治療と同時に婦人的の手當を受けねばならぬが手後れにさへならなければ殆ど全快するものだから心配はない

◆又こんな病氣でなく一寸見た所では此淚囊眼のやうに目脂が非常に多く出る質血性結膜炎と云ふものがある。

◆之は矢張り各々固有の黴菌があつて起るもので、之を區別するには顯微鏡的の検査を要するのだが、之等の病菌から來たものは前者のは病菌から來たものより容易く治いのである

◆又ヂフテリアの流行する時には此菌が眼に入るとヂフテリア性結膜炎となつて白い膜が結膜に生じて前者の時と同じやうな症狀で目脂が多量に出るが、然し此ヂフテリアは喉嚨の夫と同じやうに血清注射で治す事が出來る。

◆チフテヤ性結膜炎か淋菌性結膜炎かを區別するには矢張り顯微鏡的の検査によるので、從つてそれで治療の方針も定まるのである

◆又肺炎の流行る時に肺炎菌が眼に入ると矢張り一種の急性結膜炎を起して濃漏性を生ずるやうな症狀を現す事があるが、之も手遅れさへしなければ心配はない(完)

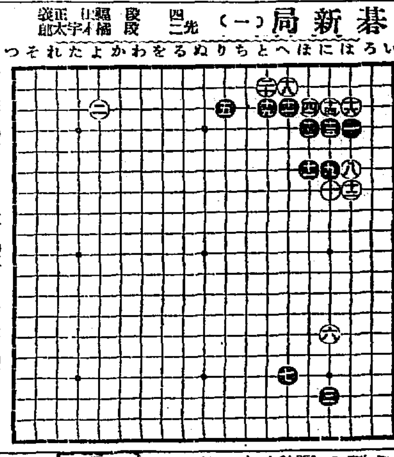
良夜

北原白秋

常よりは月夜明かるき棕櫚の葉に糸瓜さがりて風そよぐ見ゆ

圍碁新局 (一)

四段 先二 段 編輯 井上孝太郎 橋本宇太郎



●一 ば四 ○二 よ三
●五 り五 ○六 に十四
●九 に六 ○一〇 に七
●一三 ほ四 ○一四 に三
●一七 へ三 ○一八 へ二
●三 に十七 ○四 ほ三
●七 へ十六 ○八 は六
●一一 は六 ○一二 は[illegible]
●一五 に四 ○一六 は[illegible]
●一九 と三 ○二〇 と一

胃病は治る

藥が良ければ胃病は治るのが當然である。只それには藥の選擇が肝要である、効能を本位とする胃活が如何に優れた胃腸藥であるかは幾多醫學博士が『胃病に對して最も顯著なる効能がある』と推奬して居られるのを見ても解るである。

胃病 良藥 胃活

胃活錠 定價 武圓・壹圓・五拾錢・參拾錢・廿錢

本舗 大阪市南久寶寺町 山田安民藥房

◎全國何處の藥店にもあり

流經新藥 レスノリン

閉止四五ヶ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す

藥價 一瓶 武圓五拾錢 送料 朝鮮四拾九錢

說明書三錢切手添申越進呈

製造元 大阪北區曾根崎上二丁目 常盤藥院 電話長北[illegible]番

月經

りん病

如何に重い慢性でも他の醫藥と人助けに救ゆる秘傳を佛の慈悲(藥を賣らず)ハガキで申込め日に増し好評、禮狀殺到

福岡縣久留米郡[illegible] 西宗寺

賛化病院

京城明治町一丁目 電話二四四番

醫學博士 古城憲治

内科 小兒科 入院隨意 毎日[illegible]施療す

圖解柔道極意

◆活かすも殺すも思ひのまゝ
◆どんな小男でも弱い男でも忽ち達人となる稀有の名著
◆柔道の極意さへ會得れば腕や角力は云ふ迄も無く空手で向つて來た奴には空手で勝つ事が出來

護身術、人口呼吸術に至る迄無盡蔵なる四十餘項に渡つて一般の極意を公開した現代實際必讀の書である

附錄 水泳術

金五拾錢に割引す ハガキで申込め

文は送料共九拾錢 ▼註文即日發送

東京小石川戸崎町二三 振替東京三五一八〇番 錦文堂

老衰眼近視弱視特効 眼の若返り藥 視力素

在米國ドクトル樋本先生の創製に根本的にめばズンズン視力を增加し良劑なり◆一般視力減退者に說明書呈進◆ハガキにて申込あれ

一井市佐佳枝町二番地 兒玉藥房

洋鐵鋼鐵道船舶 材料其他工業器械 附屬品商

釜山幸町 角野商店 電話[illegible]

寿天 ミヤコホテル

原田商工社 元山府泉町一丁目

木材販賣廣告

一、松 角 角材 原木
一、松丸太 大小長尺物共
一、松板類他

右格安販賣仕候間御買上願上候

金銀白金

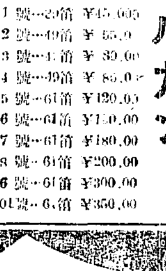
細工の御用は 本町徳力へ 電本三九三九

京城 徳

京城明治町 徳力本店出張所 電本二〇八 一五七二

地金ノ御用ハ

肥料店



國產 山葉オルガン

總て安心出來得る定評ある樂器及蓄音器はセヤマを御利用遊す方最も安全でございます

(山葉)日本樂器製造株式會社代理店

直輸入 京城本町壹丁目

セヤマ樂器店

電話本局一四七九番 振替一〇七五六 私書函京城局五〇番

1號…2〇筒	¥45,00
2號…49筒	¥55,0
3號…4筒	¥80,00
4號…49筒	¥85,00
5號…61筒	¥120,00
6號…61筒	¥150,00
7號…61筒	¥180,00
8號…61筒	¥200,00
6號…61筒	¥300,00
01號…6筒	¥350,00

整腸消化劑 ビオフェルミン

【適應症】 急性慢性腸カタル、常習便秘、鼓腸、小兒下痢、小兒綠便並に腸チフス、赤痢の治療及豫防

實驗醫家の臨床的所見……

一、總ての腸疾患殊に腐敗釀酵性腸疾患に著効あり
一、副作用更になく極めて安意に應用し得
一、味甘美なるを以て小兒にも使用し易し

◇知名藥店に販賣す、醫家の實驗報告文呈

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

製造元 神戸市二番町 株式會社神戸衛生實驗所

272・24・764

ロイマチス神經痛特効藥 塩酸シノメニン

醫學博士石割仁三郎氏發見

鹽酸シノメニンがロイマチス神經痛に偉効を奏する事を石割博士及高折博士により發表せらるゝや同症に對し特効藥と稱すべきものなき折柄非常なる興味と期待とを以て迎へられ發賣後日猶淺きも實驗報告演說等既に六十餘氏に達し未だ嘗て見らざる持効藥として推賞さるゝに至れり

急性並に慢性ロイマチス(關節ロイマチス)筋肉ロイマチス、神經痛、肩凝、腰痛等に對し注射及内服として應用す

注射用、粉末、錠劑の三種あり

說明書實驗報告贈呈す

發賣元 大阪市道修町 株式會社塩野義商店

東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

不足米緩和策
政府が實行する諸案

【東京電報】本年の米作不況のため米價騰貴に際し總督府は朝鮮の米穀需給の圓滑なる方針を決定した其要項は卽ち第一回の米作豫想を基礎とし明年度の米穀需給狀態を見るときは約五百萬石の供給不足となるも之を緩和する手段は朝鮮米の移入增進を計る事及び朝鮮に於ける內地米穀業者の朝鮮外國米輸入促進企圖の三方法に依るものなるも朝鮮米の移入促進は朝鮮の米作不作に鑑み滿洲方面より粟の輸入に外米を朝鮮に多量輸入し朝鮮米を內地に移入せしめ一方滿洲の粟は總督府をして輸入援助をなさしむる事に內地種を栽培する結果は明年八月末には第一期收穫とし端境期の品不足を緩和する之又滿洲產米は政府の援助を得て甘蔗栽培に打撃なき範圍にて增産を圖る事外米輸入は關稅を撤廢する之が時期は目下考究中であると

私鐵の明年度資金
總監の斡旋で略ぼ諒解成立

私鐵各會社明年度資金は朝鮮鐵道の六百萬圓を始め京南鐵道安城線の拂込金に依る不足額約百萬圓其他を併せて約一千萬圓であるが右を一部として東拓其他方面に折衝し先般の如きは態々下政して實業地財界の人士を招待し之が諒解に努め略或る程度迄の了解はされたものと觀測されその資金は鮮銀又は殖銀を通じて各社に融通さる事になるであらうと

正金爲替引上

【東京電報】先般來二回に亘つて利鞘の引下げを行つた正金銀行は最近爲替相場市況の安定と共に二十四日に到り之を四分の一方引上げ電信賣三十八弗四分の三と改めた

西鮮の前途は多望
開發の餘地充分
杉野谷村兩氏の視察感

朝鮮商業觀察團一行は既報の通り二十四日平北龍川郡大正水利組合及龍井農場視察の上午後安東新義州兩地を見物し同夜九時北南行列車城に向つたが同團代表杉野谷村兩氏は車中に於て交々語る

西鮮一帶は南鮮に比し文物總てに於て數分遲れて居るかに見受けるが特に經濟方面の未だ幼稚なることは沿線各所に未墾地を見受けるのと水利其他の施設が行屆いて居ないのと觀しても一層其感を深からしむるが然し道は此地方が將來に於ける經濟の餘裕あることを意味するものであつて其前途多望と云ふべきである尤も道設の觀察に依つて個々の施設に感を深くしたことは目下全鮮各地に於ては總督府當局の指導督勵の下に專ら水利施設に最を置いて居るが元來干拓事業の主旨から見て道は寧ろ治水を先にして然して水利に移るべきが當然で現在の施設は順序として聊か所考の餘地はないであらうか勿論夫れは豫算並に資金の關係から此の變態的現象を現したとも思はれるが然し目下內地方面に於ける之等の施設に要する費用程度から見るも餘り大した差はないと思ふので徹底ながら今一段の考慮を拂ふ必要がありはせぬか況や如何に水利施設を完成しても治水成らざるときは往々にして水害の厄に遭遇しつゝある事例を散見する今日に於て從來執り來つた方針は餘り完全なものとは云い得ぬ點に鑑みのは朝鮮殖產事業の現在及將來に對し此の直觀を深くした點である

今後の殖銀債
安心は出來ぬ

殖銀社債一千萬圓問題は曉の如く既に山一合資及藤本ビル兩者にて利率八分二厘七箇年償還で略ぼ成立濟で只だ當局の認可を受けるまでの運びに達して居るが運は多分十一月十日過ぎから一般に賣出すことゝならう然し目下內地財界を見るに現內閣の緊縮打切聲明貿易の入超等に依つて所謂不景氣の襲來に漸次金利は低下しつゝあるため勢ひ比較的有利なる確實な社債方面に投資する傾向を呈して居るので一般社債賣出は寧ろ好機とも云ふべきであるが一面內地に於ける各地事業も均しく此機會を覗ひ卽ち本邦治水事業の殘務とも見らるゝ全國三十六河川の治水資金募集も眼前に迫つて居る矢先きとて强ち殖銀道議の一千萬圓が成功したからとて遺は本年度に使用し盡さるべき性質のものである以上今後の殖銀社債賣出しに就ては絶對安心とは斷言し得ないであらう

朝鮮燐寸
買收の前提か

朝鮮に於ける唯一の燐寸會社である朝鮮燐寸株式會社は營業狀態意に振はず前期の如きは實に一千餘圓を後期に繰越し無配當を示してゐるが過般東洋燐寸會社長瀧川儀作氏の來鮮に依つて同業本の供給を受ける事となり新に三千餘株は東洋燐寸會社に買收して新方針の下に營業を繼續する事となつたとの事であるが朝鮮燐寸買收說は當時本社が報道した如く瀧川式としては仁川の朝鮮燐寸を買收して更に南鮮（釜山か）地方に一工場を設置する意嚮を有してゐる如くであるから朝鮮燐寸株の買入れは同社買收の前提とも觀られ今後同社の活躍が注目せられてゐる

天日氏
留任は實現す まいとの說

京城商業會議所會頭天日常次郎氏の辭任問題は來る二十七日午前十時より京城會議所に於て評議員會を開き午後一時の總會に附議さるゝ筈であるが若此天日氏は辭表を撤回する意嚮を有し留任すべしと傳へるものもあるが此間の事情に最も精通せる某氏の談に依れば

天日氏としては飽く迄辭表を提出したからには飽く迄辭任を遂げる考へであるが氏の辭任後果して好適任者を得るであらうか亦某方面の意嚮としては天日氏が會長を辭すれば共に脫會すると云つてゐるそうであるが一方これに對して氏の辭任が果して實現すれば却つて萬事が圓滿に行くものであつて假りに留任するとせば今一回の押著は免れまいと確言するものもあり氏の意嚮としては何處迄も圓滿に解決せん爲め努力してゐるのであるから此の猛烈な反對に對抗して迄も留任する意志はなく殊に後任者として某方面では既に擁立すべき適任者も內定してゐるとの事で結局これを希望してゐる天日氏の留任は實現せないであらうと觀測せられて居る後任者は果して誰であらう

商工聯合總會
小林氏會長就任

京城商工聯合會にては既報の如く二十四日午後五時より花月に於て定時總會を開催出席者二十七名、本部會長議長席に着き左の議案を諮つたが何れも原案可決し會長に小林源六氏を推し副會長釘本藤次郎氏を相談役に推薦して懇親會に入つたが午後十時盛會裡に散會した可決議案左の如くである

一、自四月至九月庶務及會計報告を承認
一、釘本藤次郎氏會長辭任に付き小林源六氏を會長に推薦就任
一、審文拂を每年春秋二回開催の件を可決し日取は春期は天長祭を中心に四月二十二日より二十五日迄三日間とし秋期は役員を以て委員として各組合長をして組合の意見を聽して後決定する事
一、京城神社祭典神輿渡御に當番町を定むる件は內容を研究の上府廳に建議する事と決定した

滿蒙毛織減資

【東京電報】滿蒙毛織會社は去る二十四日重役會を開き左の減資を決定した
一、同社資本一千萬圓を四百萬圓に減資す
二、保險金百七十萬圓の內四十萬圓を工場復舊に充て殘りは債務償還に充つ
三、現在債務四百三十萬圓は保險金で百三十萬圓を支拂ひ殘り三百萬圓は年利三分に引下げる
四、右四十萬圓にて復舊工場は年産額三十萬碼の能力にて來春より五十萬碼の能率に回復する

鐘新高の原因
拂込徴收の結果

二十五日鐘紡會計入電に據れば兩三日前よりの鐘新高は鐘株と鐘紡平均を離るゝ爲め新株に對し約十圓の拂込みを徴收するの內意が漏れたる結果鐘新高が現し來れるもので なるべく其時期は茲半ヶ年內であらうと

海外經濟電報（廿五日入電）

倫敦銀塊	三五片十六分ノ七
米棉	六十錢安
印棉	二十錢高
英米爲替	四弗四九仙二分ノ一（二分ノ一高）
スチール	一〇七弗八分ノ五（八分ノ五高）
アナゴンタ	三六弗四分ノ三（四分ノ一高）

日銀銀況（二十四日）

發行高	一、二〇四、四三二
正貨準備	一、〇六二、七五
限外發行	六二、三五七
貸出高	三二七、八五九

株式（廿五日）
大新反撥
倂し頭は重ひ

前場小戾 昨後場相付模樣となつた氣先の今朝大阪大新七十一圓四十錢の引返しを入れ大新は七十圓九十錢と戾し京取も二十圓臺に返したが高値は小口買方手詰を急ぎて再び十九圓臺に落ち何れも前日振合あり鐘新は大阪八十五圓三十錢四十錢の昂進を入れて四圓七十錢と賑騰した（短期前日比較）
▲京取三十錢高▲仁新十錢高▲大新
鐘新二圓七十錢高
後場小反撥 後場は大阪新の反撥を入れ大新は七十二圓三十錢と反騰跡大阪の小安き移りに下押したが大阪戾り足歩調となり京取も小締り見直し模樣に大引した（短期前場止値比較）
▲京取三十錢高▲仁新十錢安▲鐘新八十錢高▲大新七十錢高

大新小反撥

鐘新高の刺戟か
大新は昨崩落後引前落付模樣となり今朝更に七十一圓四十錢の引返しを入れ人氣不引立乍ら七十一圓ドタを高値に七十圓七十錢と小戾し相戾り足歩調を見せたが安値を突込んだ側には彈力が鈍く頭重き商情なるより一般に見送り市川筋の買物以外には目立つたものなく尚新規買警戒の振合があつた殊に今朝の引返しは鐘新高の刺戟に依るものと見らるゝ丈けに極めて力なきものと見られ此與の引返しは小巾のものに過ぎないだらうと高をくゝられ居る有樣であつたが後場は大阪七十二圓七十錢の高止を入れ漸く立直つて來た模樣である

京取頭重し

京取は昨大新安を受けて一部買方の投げ物があり軟派の賣叩きと共に十八圓六十錢と斧落したが今朝は前記投げ物一巡の模樣があり大十錢と引返しと共に寄り付二十圓二新の引返しをしたが高値は小口買方戾り待ちの手詰物續出し再び十九圓臺に落ち十九圓と不勢に大引した今後の商情は大新の騰落如何に支配せらるゝ關係から目先大新の戾り足となつた一面遍回の崩落により投げと利喰で大部分取組が解けたので値頃から新規には買り難く深押しはあるまいと見られて居る

鐘新株算觀

鐘新は昨前場大阪八十三圓八十錢と小弛み漸く買疲れの氣味ちを見せたが後場には八十四圓十錢から六十錢と昇進し今朝は更に八十五圓四十錢後場八十六圓六十錢と躍進し張時らしき好勢振り毀損し當市場も小口乍ら八十五圓五十錢と一氣一圓七十錢方の暴騰を告げ居る

長期乘替至

今二十五日受渡しを爲すべき長期取引中受渡し不能にして乘替商內を行ひたるものは
京取百枚 殖銀五十枚、商銀第二新七十枚 鮮銀百七十枚、京電新百枚 電興を百枚 勸信千二百五十枚合計二千七十枚であると

大新戾るか

前場小戾し歩調となつた大新は後場更に七十二圓四十錢から三圓三十錢と反撥を入れ當限も二も二圓三十錢と引返したが跡大阪二圓七十錢五十錢の頭重き移りに一圓九十錢八十錢とダレ四十錢と頭重く打止めた

長期受渡高

京取外九種二千四百十枚二萬二千三百九十圓なるが其內容左の如し

銘柄	數株	金額
京取	一〇〇枚	二、一〇〇圓
勸信	一、二六〇	六、三〇〇
殖銀	五〇〇	二、二五〇
商銀第一新	二〇〇	四八〇
漢銀	三〇〇	一、一二〇
朝鮮	一七〇	一、一一〇
京電新	一〇〇	五〇〇
電興	三〇〇	九〇〇
東亞新	三二〇	九三〇

短期喰合尻

銘柄	賣方	買方
▲京取	一、七四〇 五店	十店
▲仁取	四一〇 一店	五店
▲仁新	六三〇 四店	七店
▲安取	三三〇 五店	六店
▲鐘新	三二〇 四店	四店
▲大新三	二六〇 六店	十一店

出來高

▲長期累計	二、〇八〇枚	
▲短期累計	二六、三六三枚	二五七、三八〇枚

現物中値出來値（二十五日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	…	〇・〇〇	…	…
取引	…	…	…	…
京電	…	…	…	…
新	…	四・二〇	…	…
鐘紡	…	…	…	…
新	…	九・〇六	…	…
新	…	〇二・〇〇	…	…
新	…	〇六・〇〇	…	…
新	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二〇・二〇	一九・五〇	二〇・二〇	一九・五〇
京取 後	一九・八〇	一九・八〇	一九・八〇	一九・七〇
仁取 前	二〇・二〇	…	…	…
新 前	六二・〇〇	六二・一〇	…	…
新 後	六二・〇〇	…	…	…
安新 前	六四・〇〇	六四・〇〇	…	…
鐘新 前	六二・〇〇	六二・〇〇	…	…
大新 前	七〇・四〇	七〇・七〇	…	…
大新 後	七二・〇〇	七二・四〇	…	…

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○二十五日前場		
大新	七一・四〇	七一・四〇
鐘新	八五・三〇	八五・四〇
○二十五日後場		
大新	七二・七〇	七二・七〇
鐘新	八六・四〇	八六・六〇

▲安取株は受渡しに付休會

鎭平銀

	寄付	大引
○二十四日後場寄付 當限	一・九三五	一・九二八
○二十五日前場寄付 當限	一・九五五	一・九五五
先限	一・九三五	一・九四三

大阪長期取引

銘柄	二十五日前場寄付	二十五日前場大引
大株	八九・二〇	八九・三〇
同新	七二・六〇	七二・八〇
東新	七六・九〇	七六・八〇
商船	三九・八〇	三九・九〇
日鐵	一〇三・八〇	一〇三・七〇
同新	八六・八〇	八六・八〇
鐘紡	二一〇・八〇	二一一・三〇

銘柄	二十五日後場寄付	二十五日後場大引
日魯	一〇六・四〇	一〇六・五〇
大株	八九・八〇	八九・六〇
郵船	七三・五〇	七三・五〇
商船	七七・三〇	七七・〇〇
同新	二六・六〇	二六・〇〇
鐘紡	三九・九〇	三九・九〇
同新	八七・七〇	八七・九〇
東紡	一〇二・〇〇	一〇二・〇〇
日糖	一〇一・〇〇	一〇六・七〇

東京現株 廿五日

銘柄	値	比較
新銀	六七・七〇 同新	一四・八〇
殖銀	四五・八〇 同新	一〇・八〇
滿鐵	一〇八・二〇 同新	三三・〇〇
東拓	三七・〇〇 同新	一六・〇〇
富士紡	六〇・四〇 日石	七六・三〇
朝紡	… 蒲毛	二・四〇
保毛	一三・五〇 同新	八九・六〇
公債利	八七・七五 勸取	一・一〇

出來高七百五十枚

前場振手 以上日步二日分

新田、南ウリ、洪田、▲京取、吉見、市川、仁新、南白中、ウリ、來高八十枚、白井、吉見、カイ七十枚▲新、南、成渦ウリ、吉見カイ三十枚▲大新、新田ウリ、マバラウリ、市川四百、マバラカイ二百

算定と日步

銘柄	算定	代日	日步
京取	二〇・八〇	二〇・〇〇	六
仁取	二〇・二〇	二〇・一〇	六
仁新	六一・〇〇（不）	六〇・〇〇（逆）	五
朝紡	三二・〇〇	三二・〇〇	七
鐘新	六四・〇〇	六五・〇〇（逆）	三
安取	六四・二〇	六四・〇〇	七
大新	七一・五〇	七一・〇〇（逆）	一〇

利益は鐘紡は圓當貳にて七十圓の前たる而して左の如く貸はる理由としては勿論採算に根據を置いたもので現在の鐘紡は圓當落にて鐘新は七十圓の配利を附けてゐるが圓に對し鐘新は百五十圓の利付で附けて四十錢の持込み七十錢の配當があり十二圓十錢拂込の鐘新は八十七圓五十錢となるのである然るに十八十四圓見當とすると尚四拂七分残しか頁つてゐないのである而して親の鐘紡一割利廻りとなれるに對し鐘紡は六朱二厘五毛の利廻りに當り親に比し新株は利廻りに於て三朱七厘四毛の差損となり一株に付約三圓の損失となる勘定であるが若し今此一株三圓の損失を七朱利子にて他より金を借り之を支拂ふものと假定し今後十五箇年後に於て一るに三十七圓五十錢の拂込を徴收する事となれば八十圓餘の鞘も一杯となる計算であるから今後十五箇年間には必ずや拂込を徴收するに至るべく若し分割してソレよりも早く拂込を徴收する事なれば一層有利子となるので此採算を根據として鐘新に對する剛安觀から買氣は勃發したものであると

米況（廿五日）
仁川期米
前場下漲る

大阪前商は政府米の拂下げ發表にて二十八圓三十一錢と二十九丁方下放れを入れたるも當所は滿洲出兵にて京城方面より賣物入込み先三十二圓七十八錢と僅か十一丁安に始め二節八十一錢より大阪跡四十五錢の小戾しを入れ四圓八十五錢と逸迴したるが戾りは㋥米の買物現はれ大阪四十錢臺の持合に中四圓〇九錢先二圓八十五錢と返し八十錢と下鞘りに大引

後場氣崩れ

大阪後場寄三十八圓三十錢と十九丁安を入れ當所は逆に先限三十二圓九十錢と十丁高に始めたるも大阪三節十四錢四節七圓九十九錢の不勢を入れ二節十八錢より四節五十一錢より六十錢と叩かれ大阪更に七圓七十一錢節三十錢と捲け漸く三十一錢と返して不勢に大引

（廣告）
米穀賣買委託 仁川米豆取引所仲買人 ㋮ 廣澤正次郎 仁川海岸通三丁目 電話長六〇番

興味ある月末戰

今朝阪地の先限が二十九丁當限の如き四十八丁方の暴落を演じたが其の原因は政府が來る二十七日大阪二萬石東京二萬石門司にて八千石都合五萬石の內地米と其の外東京にて滿州米一萬石の拂下げ發表に買方の嫌氣投げを喚起したらしい然し當所は其の反應が鈍いのみか大阪安を動機に賣方の利喰踏みにて三十二圓七十八錢と僅か十一丁安に寄付き跡は忽ち八十七錢と引締るなど商勢侮り難い處がある阪地はあらゆる惡材料の續出にて買方主力たる關先も高値買控への姿となり關半は再び軟化して賣方の軍門に降り向多いのに連れて主力中軟化した向が賈方を淺殺して來た事から推すと常限高に釣られて居る先物としては期近物の納會と共に興味ある一相場を演出するやも計られない

出廻最盛早からず

秋日和の佳良にて早場の新米や籾の賣物增加し昨今の仁川在米は田入手持の分を合して二萬石以上に達したが過般の需にて農家は脫稻の刈入れに着手したるより昨今では農繁の爲め前約品の廻著位にて新規賣物僅少となり籾は品質の如何により多少の相違あるも貫北米は上物十一錢四五厘見當を唱へ頭日來より二三厘方の引縮りを告げたが當仁川は全鮮の國安地なる丈け治穀筋の留物は密山群山方面へ及集せらるゝ傾があるが然し引續き昨今の快晴が持續せば出廻の出盛り期は昨年に比し一ヶ月位早からむとの期待を砲かれて居る

（廣告）
仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 松田慶之助

阪地との鞘縮小

當所が阪地高の場合に鞘を擴げ下け足に臨むで縮小するのは畢竟大阪安を動機に賣進める地場主力筋が抑目を利用して利喰ひを急ぐのと元來が氣迷ひの際で阪地が些少の高價を移しても直に買惑るかと思へば又反對に安價を入れるば怱ち途轍賣越しに變じるから眼先何かの新材料が現はれる迄は當任現在の狀態を持續するものと見ればならぬし一時六百丁鞘に擴大したるものが今朝五百六十丁鞘に縮小したのも多少米客筋が賈過ぎた る其の爲めで若し阪地が此侭不勢をるに於ては彼我の鞘は今少し縮小するかも知れない

各店の俵合せ

店	中限賣方	先限買方
㊇	三九〇〇	四九〇〇
㊀	三三〇〇	三八〇〇
㊁	一〇〇〇	二七〇〇
㊂	七〇〇	八〇〇
金益	六〇〇	二〇〇〇
丸米	一〇〇〇	一〇〇〇

店	先限賣	先限買
㊇	五八〇〇	三四〇〇
㊈	三九〇〇	三八〇〇
丸平	二〇〇〇	一〇〇〇
㊅	八〇〇	二〇〇〇
㊂	五〇〇	一〇〇〇
金益	一〇〇〇	一〇〇〇
丸夕		一〇〇〇
丸米		一〇〇〇

○廿五日仁川期米相場

節	中	先
○二十五日後場寄	…	三二・九〇
㊀	…	三二・八六
㊁	…	三二・八五
㊂	…	三二・八〇
㊃	…	三二・七五
㊄	…	三二・六三
㊅	三四・〇〇	三二・七〇
㊆	…	三二・五六
㊇	…	三二・八〇
㊈	…	三二・八〇

	當限	中限	先限
限月			
値段	三四・一〇	三三・八〇	三二・一〇

取組高 先限 中限 當限	七千五百石 一萬二千五百石
出來高	四萬六千九百石
累計	一七五、三〇〇石

米界餘聞

針小棒大と路傍の宣傳しは此の社會の常習だとは云へ昨日邦人保護の爲京辛轄に我兵二個中隊增派の發表があつたのを市場では其れを二個師團と大袈裟に宣傳されたので▲中には慌て途轍賣越しと出かけるやら京城方面からは成行き買いの注文が舞込むやらで三十二圓九十八錢まで擔き上げたとは一寸滑稽である▲尤も今後の窗行によつては在住邦人の保護と滿蒙利權の擁護の爲如何に事が擴大するかは知れないが現在では二個中隊に過ぎないのだから何もさう慌てる程の事はないにしても相場は飽まで固いが▲其の固いのが邪氣が強からだとなくして暖氣が強過ぎるからだとは如何にも皮肉である▲最近田舍からの情報を綜合すると御米が高くて農家はホクホクであると莫迦に景氣が好い樣な事が書いてあるホク／＼と云へば昨年より二百五十萬石の減收で京畿圓からの金を棒に振ったと思ふ朝鮮の作柄も秋日和の好順で非常に見直し沿東沿岸では豐作說が盛んに行はれて居るとか▲天道人を殺さずで第二回豫想はヒヨッとすると五十萬石位殖へるかも知れない

京城穀物

正米現物

刈入れ最盛の爲め延着見込みなしと雖も小口出廻り弗々あり今朝は四等合格三十六圓五十錢神力三十四圓稍み玄米殺良三十四圓五十錢其他三十圓に前日比し一二十錢安籾も殺良鄕新物上十錢三厘在來圓上物九錢八厘見當の氣味み氣配である

大豆

値頃狙ひの買入れ弗々あるも內地筋の不氣乘りにて引續き人氣軟弱含みを呈し龍山三郎古二十圓錢新十九圓九十錢見當の唱へである

仁川正米

丸キ四等三十七圓六十錢地摺玄米三十三圓八十錢籾神力三十錢三厘在來籾十錢一厘白米三十四圓八十錢見當なるも取引は本の弗々である

釜山正米

現物改良都四十圓五十錢神力三十八圓六十錢大豆十九圓四十錢十月末限三十六圓八十五錢十一月中限三十五圓八十二錢十二月中限三十

太郎正米

現物改良都三十七圓四十錢神力三十六圓七十錢一番十二月中限三十三圓五十五錢より五十錢▲二番十二月中限三十三圓五十五錢▲三番十月末限三十七圓四十錢十二月中限三十三圓五十錢より五十二錢▲四番三十三圓五十二錢出來高一萬千石

群山正米

現物金融二等三十九圓五十錢四等三十八圓五十錢十一月末限三十四圓十錢より十三錢十二月中限三十四圓五十五錢より五十八錢出來高一萬四千四百石

鎭南浦正米

十一月末限三十五圓五十錢十二月中限三十三圓六十錢出來高三千石

江景正米

廿四日夕場十二月中限三十四圓八十四錢 廿五日前場十二月中限三十四圓八十錢

（廣告）
仁川米豆取引所仲買人 ㋒ 仲買店 電話六三二番

大阪期米

節	廿五日前場 先限	廿五日後場
寄	四〇・六六	四〇・七九
止	四〇・八九	四〇・二一
寄	三九・〇五	三九・六八
止	三九・三〇	三八・五一
先	三八・三一	三八・三七
二節	四〇・〇	三三・一
三節	四〇・五	一・四
四節	四〇・一	七・九九
五節	四〇・二	七・七一
六節	四〇・八	六・六〇
七節	四〇・五	…
八節	四〇・八	…
九節	四〇・九	…
十節	…	…

東京期米

節	二十五日前場	廿五日後場
寄	三九・七五	三九・七一
二節	七五	七二
三節	八四	七二
四節	八二	六九
五節	九〇	六〇
六節	八七	三八
七節	八八	一九
八節	八二	…

神戶期米

	二十五日前場	廿五日後場
寄付	三七・三〇	三七・五五
止め	三七・五九	三六・六五

下關期米

	二十五日前場	廿五日後場
當限 寄付	…	…
中限	…	…
先限 止め	…	…

桑名期米

	二十五日前場	廿五日後場
當限	三六・〇〇	…
中限	三六・六〇	…
先限	三七・二〇	…
寄付	三九・〇一	三九・〇八
止め	三九・一一	三八・三一

大阪三品

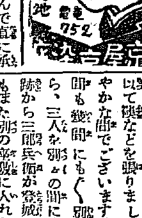
限月	二十五日前場寄付	前場大引
十二月限	二〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇
一月限	二〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇
二月限	一九九・九〇	二〇〇・七〇
三月限	二〇一・一〇	二〇一・四〇
四月限	二〇〇・六〇	二〇〇・九〇
五月限	二〇〇・七〇	二〇〇・七〇

限月	二十五日後場寄付	後場大引
十月限	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
十一月限	一一〇・〇〇	一一〇・八〇
十二月限	一二〇・二〇	一一八・〇〇
一月限	一三〇・二〇	一二九・〇〇
二月限	一二八・二〇	一一八・〇〇
三月限	一二七・一〇	一二七・一〇
四月限	一〇〇・二〇	一〇〇・二〇

通俗太閤記
松林伯知講演 加藤由太郎速記
六百二十一回

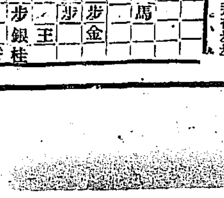
順、イヤ外のことではない、此度秀吉勢州中島表に罷り越した處過日の一戰、彼れは叡智にして能く天地を見拔く位の人であるから人數を伏せて是れを討たんとなしたる所詮は能く存じて居る、然るに其方これに察つて今更左樣な事えござりませんと云へば事が却て面倒に相成る、秀吉とても臣として君を討つは是れ容易ならん事である、が、既に心中の用意は整へてある、シテ此の儀に就て其方和睦を望むならば、和睦の勞は取つて遣はすが、これとても其方一人の計らひにも參るまいから、四家老の人々と能く評議をいたし、改めて返答いたすやうこいたせ、さすれば此上ともに北畠殿和睦取越の思ひをなさず、天下萬民一同萬歲樂を唱へる事が出來るが、け物にするのは惜しかぬ、殊に由つたら三人の內で敵に內通する者があるのではあるまいか』と思ひこれは他ながら大阪表に罷り越して秀吉の樣子を探り尚三人の樣子をも探らんと細川三郎兵衞に於ても其用意をいたし大阪表に參つた三人の來たのは表面でございます、實は細川の參りましたのは裏面でございます。是は三郎兵衞の心のひがみから斯う云ふ事になつたので、秀吉は是を探ぐつて心ひそかに微笑み『秀好し／＼其儀ならば一計巡らし與れん』と思召て在つしやる、此つ方は三人大阪の前井殿の御用屋敷に罷出で、秀吉にお目通りの儀を願つた、翌朝に於ては秀吉に此段を申上げると、秀吉は三家老と細川と同席いたさざるやう取計らへ、三家老へ對しては

太刀番瀬比儀宜しく取計らふやうにいたせ、玄『何事と存じたるに過ぎぬなき仰せを蒙るものかな、委細畏まり奉る、早々立歸り爲と熟談を遂ぐるでござりませう』と津川玄蕃は節井殿の情ある言葉を深く喜んで明日伊勢に立歸り信雄公へこの次第を申上げると、信雄はもう秀吉が過日の手配り、殊更どうも其智勇奇才に驚いた、どうか和睦が出來るものならしたいと思つて居た矢先き、津川玄蕃の一言に渡りに船と喜んで直に承知をいたし、改めて淺井田宮丸、岡田長門守にも御相談になつた二人も之に異存を唱へれば秀吉と戰はなければ成りませぬから、早速に其儀然るべしと賛成をして、今度は三人連れにて大阪表に罷越し前井殿の取次ぎに罷り出でました、然るに家老の內細川三郎兵衞のみは此度の相談に漏れた、サア三郎兵衞は心に思ひ、三人が一人を除けようとしていたせと仰せ、細川は云はずれば聞召遂げ細川三郎兵衞の參つた事は告げざるやうにいたせと仰せ、細川は何ぞや聞き洩らすことなく三人の方ても秀吉は妙な事を云ふ、三家老が參つたのだから共に御前に出て然るべきに、細川を一人除名をするといふのはどう云ふ譯か細かに分りませぬ、其處で三家老に於ては細川の參つた事は固より存じません、先づ三名の者は登城をいたしました、三郎兵衞は一人跡だそこで金襖の間と云ふの、案內をする、金襖の間といふのは金襖を以て襖などを張りました實に立派やかな出でございます、右金襖の間にも幾間にもぐ／＼離れて居るから、三人を別々の間に入れた、其跡から三郎兵衞が登城をする、是も又別の座敷に入れました、扨へと見れば一番の座敷に津川玄蕃、二番の座敷に岡田長門守、三番の座敷に淺井田宮丸、四番の座敷に細川三郎兵衞といふやうな順序で四人ながら座敷一間隔てゝ居るだけだが、話も聞えなければ顏も見えない、何しろ皆の身分ある人々として隣に朋友が居ると思つても無暗に明けて見るやうな事は決していたしません、況して我々の



將棋新手合（完）

於靑森市大町平野五段宅
香落△五段飯塚勘一郎（東京）
▲四段伊藤友一（靑森）
圖は前號指了の局面
▲持駒 伊藤氏 飛香歩歩



同手順にて△二四步▲同龍（ル）△二六步▲七七桂△四七步ナル▲同金△七六馬▲五六步（ヲ）△七五桂▲六八金△五八金▲六九飛△同金▲同て△六七桂ナル迄にて飯塚氏の勝
△（ル）同龍は惡し三五龍と逃げ王を防ぐ處なり
△（ヲ）五六步は惡し更に角一八龍と引きて防禦する處なり

やうな隙子に電波を附けて指の先きで穴を明けるといふ尾籠な事は出來ない。

物理療法
一般に施術致します

難病も適切の療法を施せば忽ち根治す

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、腦貧血症、婦人病、打撲症、月經異狀、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱炎病、睾丸炎、るいれき、水蟲等頑固な皮膚病、其他

適應症には熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ

京城日報社代理部
電話本局二四番

十月二十七日
（舊暦九月二十九日）
▲九紫▲暗劍南方▲月曜▲己卯▲先勝▲執▲鬼宿

▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黑▲何事もすら／＼とはかどる婚姻開店大吉利有利辰と坤が吉
▼三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ也旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲漸く調子づく目大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲物事の陷喰ひ易い日新計畫は見合せて酉西と巽と乾が吉
▼七赤▲勞多く利少き日避ければ吉くほど凶事が多い東と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛大に發展を招く日進んで吉但し萬事注意東と西が吉
▼九紫▲狂瀾に手を出して失敗し易い日望みを第一に艮と西と巽が吉

關釜連絡船
釜山發 午前十一時 午後九時卅分

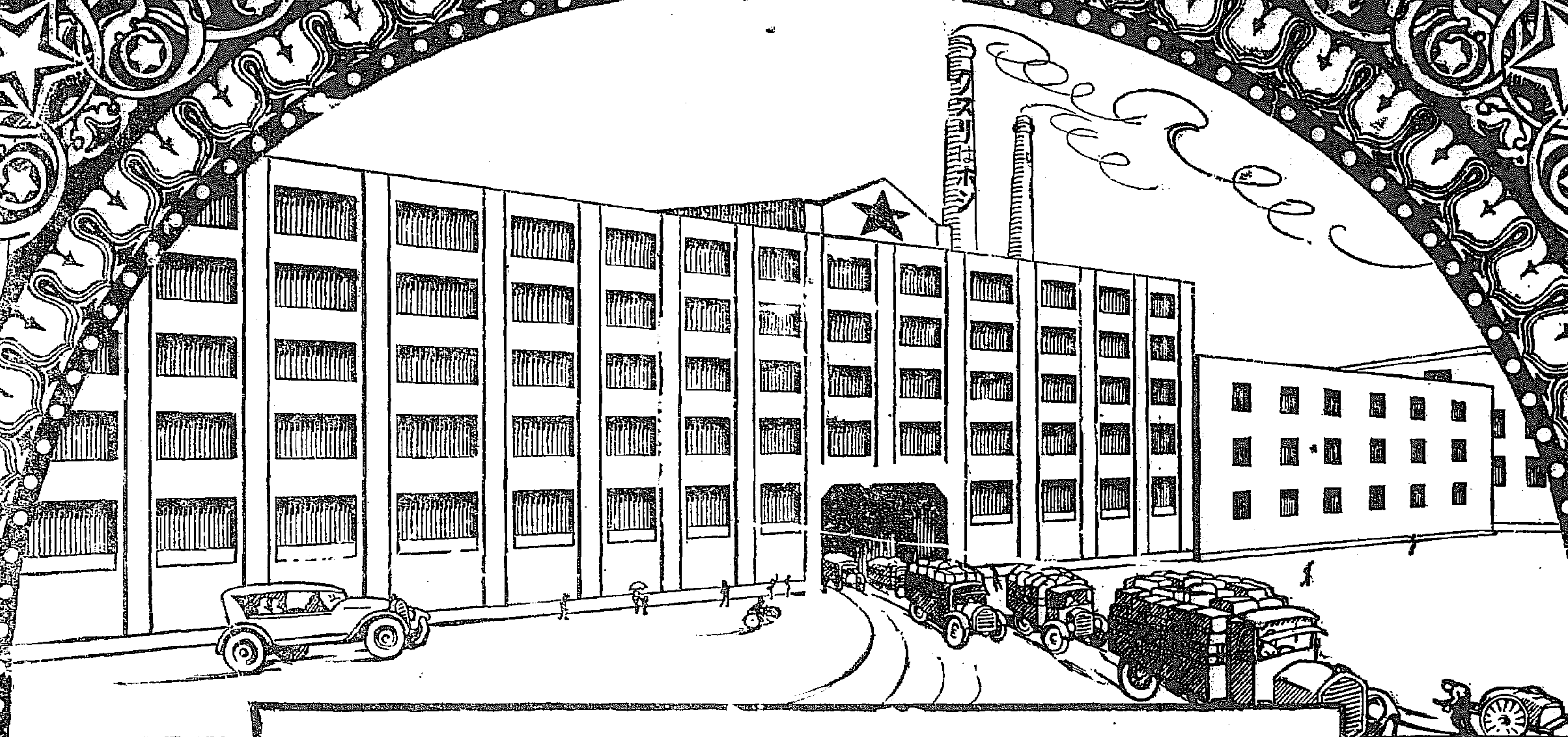
廿六日	朝、德壽丸	夕、景福丸
廿七日	朝、昌慶丸	夕、德壽丸
廿八日	朝、景福丸	夕、昌慶丸

內外科（入院隨意） 岩田病院 附屬沃度注射院 長谷川町電本一六〇二

遊廓で

時計泥棒

片山潜氏のみ殘留許可



クスリはホシ

資本金五千萬圓

ホシの眞精神

一 親切第一を信條とし、營利と社會奉仕の併行を、着々實現して居ります。

二 成功は科學にありとし、科學を基礎とする努力を尊重致します。

三 社長を始め、社員、從業員に至る迄、自治と協力の精神を理解し、和氣藹々の裡に各自の責務を果して居ります。

四 社長は社員と同一の服裝にて、朝早くから夜遲くまで働いて居ります。社長と社員とは父子、師弟の關係であります。社員、從業員は、常に微笑しつゝ職務に從事して居ります。

五 彼等は常に「微笑せよ、微笑せよ、唇頭に微笑を含みて職務に從事せよ、笑ひを以て不平と困難とを征服せよ」と教へられて居ります。

胃腸に休業なし
消化を補け食慾を進め胃腸を根本的に強健にす
ホシ胃腸藥 二十錢 五十錢

腦病は先づ鼻から
鼻が惡い人は必ず腦が惡い 先づ鼻を治せ
ホシビーナス (外用鼻藥) 五十錢

胃腸を清潔にせよ
消化整腸を兼ねた忠實なる胃腸の掃除役
ホシチヤーコール錠 (消化整腸劑) 五十錢

世界的大發見
本社技師星島醫學博士の創製にかゝる消化特効藥
ホシスターゼ錠 (消化特効藥) 一圓

救急に備へよ
吐瀉、卒倒、腹痛等の救急藥
ホシコロダイン (救急藥) 二十錢

神經衰弱に最も良し
あらゆる神經症に特に著しき効力を有す
ホシネルベン (神經藥) 一圓

頭痛に一番効く藥
頭痛專門藥として定評あり
ホシヘデキユーア (頭痛專門藥) 五十錢

惡性感冒恐るゝに足らず
鹽酸キニーネを主成分とする高級感冒藥
ホシ感冒錠 五十錢

肩の凝り、腰の痛みに
肩の凝り、腰の痛み、打撲、捻挫、炎症の妙藥
ホシチオール (萬能塗布藥) 二十錢 五十錢

美しき糧
極上質の人參及規那を配合せる高級葡萄酒
ホシ人參規那葡萄酒 二圓

肺病肋膜の人へ
肺病患者は發熱疲勞を避け而して服藥として此の藥をのみ給ふべし
ホシアンチツベルケン (肺病特効藥) 一圓五十錢

寒さで此の熱この痛み
頭痛、齒痛、關節の痛み、風邪の妙藥
ホシ鎮痛解熱藥 (熱さまし) 五十錢

一服ごとに輕くなる
痰をきり咳を鎮め熱をとる
ホシ祛痰藥 (百日咳、呼吸器藥) 五十錢

風邪に油斷すな
熱をとり咳を止める風邪藥
ホシ風邪藥 二十錢

咬傷に刺傷に
狂犬、毒蛇、毒虫の咬傷に用ひて偉効あり
ホシハブ草丁幾 (毒虫刺傷外用藥) 三十錢

膿を吸出せよ
どんな惡性の腫物も立所に口を開いて全快す
ホシ吸出膏 二十錢

喉頭を守れ
咽喉及口中の熱を醒り痛みを去る外用藥
ホシ複方鹽剝散 (含嗽藥) 二十錢

潜伏より出現へ
どんな難病でも全快間違なしの淋病新藥
ホシゴノール (淋病內服藥) 一圓

信用ある藥を撰べ
世にも恐しき黴毒はサヨリンの內服で必ず治る
ホシサヨリン (黴毒內服藥) 一圓

羅馬は亡びたり
ローマは花柳病で亡びたと迄云はれてゐます。淋病は速かに此の藥にて洗滌殺菌せよ
ホシズルフアミン (淋病外用藥) 一圓

星製藥株式會社

京城日報

【東京電報】陸軍省發表＝在旅順步兵第二十三聯隊第二大隊（一中隊を缺く）及機關銃一小隊

秦皇島へ向った

時旅順より驅逐艦二隻に便乘して秦皇島に向つた同日夕刻迄到着する筈

（朝刊夕刊合せて十頁）

本紙定價 每月金八十錢 參ケ月金二圓三十五錢 六ケ月同四圓六十錢 ▲郵稅代用一割增
廣告料金 五號活字詰一行一圓三十錢 ▲二號活字同特別三圓五十錢 ▲四號七字詰同二圓五十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門長四〇番

秩序を紊る行動

英國露國へ覺書を送る

……し英國政府をして英露新條約の批准を躊躇なくし……露國の……組織し……海軍內には……の宣傳を……

英國の現在諸制度を顚覆する目的を以て行はれつゝある露國の國際共產黨の破壞的宣傳を……

軍に回覽すべく發した九月十五日附の手紙の寫を封入し英國政府は右覺書に於て該手紙は英國の內政に對する直接干涉で今……

【ゼネヴァ二十四日發電】國際聯盟事務局はベルギーが平和議定書に……

【倫敦二十四日發電】倫敦駐剳勞農露國通商代表員秘書官ジノヴイエフ氏の聲明として非難されつゝあ……

【倫敦二十四日發電】……デアレラ氏はニューリーに於て政談演說を爲さんと準備中の處アルスター警察の爲に檢擧された

支那の軍閥（下）

松田生

それで督軍は自己を肥す爲めに部下に對して充分に給料を支給せぬから其部下等は思ふまゝに掠奪して良民を苦しめる。いざ事ある場合我邦だと軍隊が來ると人民はあつと安堵の息を吐くが支那では軍隊が來るとなると其地の住民は畏縮恐怖して愉愉他所へ避難する。それは掠奪を怖れるからである今度の直浙戰で若し浙軍が敗けると上海は直軍の爲めに蹂躙されるから既に上海居住の支那人外國人が疑懼して動搖したのが其實例である。兵士が都合によつて馬賊や匪賊になることは何でもない、若し自分の戰が戰ひに負けて何處かへ逃げて行くと其儘馬賊匪徒と約變して掠奪するが人民こそ堪まつたものではない

○

督軍のやうな大軍人になると、前記した通り、部下の兵士の給料をかすめて自己の懷に入れるから、平素は兵士の數を少くして置く、だから一朝有事の場合には大急ぎ兵を來たし、屆兵といつて人民から兵士を雇び入れるだから訓練もなければ秩序もない、是等素人兵士が戰地に立つのだから、本當の戰爭が出來る譯はない。時に依つては敵に買收されて、今日の味方は明日の敵と爲る、頼りないこと甚しいこれが啻に兵士ばかりでなく、將校にもあるのだから驚かざるを得ない。恁うした軍人だから武裝しても背に傘を負うてゐて降雨の時には傘をさす、又雨天には休戰といふことにもなる。全く鵺氣千萬である。

○

軍閥同士で常に相挑戰し合つてゐるから滅多に油斷しない。互に間諜を入れ合つてゐるから油斷すると暗殺などの憂ひがあるので食事の場合は殊に毒殺に特効がある毒といふので常に象牙の箸を使用して未然に之れを知るといふことである。だからコックや醫師のやうなものは能く〳〵信用あるものでなければ雇ひ入れぬ、又寵愛してゐた愛妾でも何にか不審の點でも目に着くと警戒心なく熱腹の如く捨てゝ顧みない。彼れ軍閥等は自己擁護の爲めには何者をも惜まぬのである

○

支那には拉夫といふものがある解釋すれば人夫のことであるが別段募集するのでもなく、行き當り次第至るところで、拉し去つて人夫とする。だから拉夫なる名稱が付されたのである。人民には何等人權が與へられてないから、之れを拒みでもすると隨銃殺されたりする。だから泣く泣く拉し去られることになる。所謂泣く子と地頭には勝たれぬ俚諺を實現する譯だ此拉夫が普通の人夫として糧食彈藥の運搬のみさせられるならば未だしも時に依つて敵の彈丸避けの墻壁の代用をさせられることがある。

○

上海から商客の談に、或る時同地の繁華な町で支那人同士で喧嘩を始めたことがあつて見物人が山の如く集まつた。すると其見物人を片ッ端から拉し去つて拉夫とした。これは殊更に人員を集めて喧嘩をさせ見物人を集めて置いて拉夫とすべく拉し去るべき手段であつたさうで、うまく〳〵と此手段にかゝつて已むなく拉夫にさせられた者が多かつたといふに至つては何くまでも支那式だと笑はざるを得ない。

○

戰地後方に住む支那人は概ね其居宅に日本國旗や赤十字旗を揭揚してゐるとのことである。これは兵士の掠奪を逃るゝ爲めの手段ださうであるが、外交が何うだとか國際が何うだとかいふ念慮の毛もない、彼れ支那軍隊に對して、果してそれだけの效驗があるか疑ひなきを得ない。

新しい出版物

▲擬古文選釋（吉澤義則氏監修）本書は高等專門諸學校の入學試驗に應ずる爲めの準備書として僉て中等程度諸學校の上級用副讀本として編述されたもので江戶時代諸名家の擬古文集の中から約二百餘を採擇して詳釋を施し內容の排列註釋の方法等頗る親切に編輯されてゐる（一圓四十錢東京神田區表神保町三、閣文閣）

▲全譯王朝文學叢書（第三卷）狹衣物語の下卷を收めてある譯者は前卷同樣吉澤義則、加藤順三、乘日收治氏外七名の專攻家よりなり裝幀は菊池契月、中村大三郎兩氏入念のもので頗る佳麗である（非賣品京都市上京區下長者町油小路西入文獻書院內王朝文學叢書刊行會）

▲若き婦人の行くべき道（沼田笠峰氏著）新舊思想の錯雜せる現代社會に於ては父母は勿論女子教育家に至るまで其方針に就て迷つてゐる事は時勢の然らしむる所であるが痛嘆に堪ない著者は此要求より促されて高等女學校の四五年級在學生徒より卒業後結婚生活に入る年若き現代婦人の人生行路の健全な案內となるべく著述公刊されたものである（一圓八十錢東京小石川區表町九八日本學術普及會）

▲學中新辭典（文學博士藤村作監修）現今世上に使用される言葉は頗る複雜で國語、漢語は勿論近時簇出する新造語、外來語も知るを要するので本書は專ら日常使用の前記のもの五萬を收錄した現代語の綜合字典と謂ふべく眞に時求に應じた蒐人の坊の好著である、（新武小形版一圓九十錢東京市本鄕區本石町至誠堂）

▲或る年の記念（松本泰氏著）著者會心の作を一まとめにして上梓したもので、薔薇の咲く頃、十四日の惡み、ステーンの家、夏の來る前に、などの外十八篇四百頁に成る大冊裝幀は初山滋氏の手に成る佳麗なものである（二圓八十錢東京市外東中野一〇六二本通社）

▲支那哲學史概論（渡邊秀方氏著）本書は先秦時代に於ける孔子等の舊典を始め莊、列、墨等の思想を究め中世に於ける著書に就き其思想を記述し之れに近世に於ける宗入りては神秘的な時代思想並に宗教思想を評定し其他多方面を涉獵して個明に其根本思想を究明した著者努力の結晶で在來皮相のものと大に其の趣きを異にしてゐる（五圓東京牛込區早稻田大學出版部）

▲宗教の本質と各宗の特質（中島靜神氏譯）本書は神學者及宗教學者として近來に於ける世界的一大權威者であるベルリン大學神學教授オットー・プライデラー氏の著書を翻譯したもので發頭の三講は宗教哲學を論じ第四講以下は歷史上の重要宗教を論じたものである（二圓三十錢東京牛込區早稻田大學出版部）

▲戀愛秘語（竹久夢二氏著並畫）收むる所短篇、砂がき、相聞自謝行情詩等著者獨特のものに加ふるに得意の插繪を交へ甘く淡い情緒を物語る讀物である（一圓八十錢東京市外千駄ケ谷三五三交蘭院）

▲淨土宗綱要（加藤秀旭氏著）法然上人の淨土開宗已來玆に七百五十年此間其の組織に關し異說百端甚しきに至りては根本より宗義を破壞するが如き說を爲すものがあるので著者は切に之れを憂ひ本書を公刊した次第であるが淨土宗義を知らんとする人士は讀し良書である（二圓東京小石川區原町六六內田出版社）

商隊 旅物語（21）

昇太郎

切取られた手（一）

私はコンスタンチノープルに生れました。父はトルコ朝廷の御用達でその傍ら香水や織物等の可成り大きな商賣を營んでゐました。そして半自分で半は或る僧侶に學んで私を立派に教育して呉れました。初めのうちはいづれその店を私に譲る決心で居たのですが、私の勉強が意外に出來るものですから友人の勸めに從つて醫者にしようときめました。と云ふのは世間の醫者よりほんの少しばかりでもよく知つて居れば、此の都では易々と財産が作れるからでした。其當時私の家には名醫のフランス人が參りましたが、その中の一人が熱心に父を說き伏せて私を佛蘭西の都巴里に旅行させるやうにしました。巴里では醫術は無償で又一番よく勉強が出來るからだつたのです。尙又その人も丁度歸國のついでなので私を只で連れて行かうと申します、それで若い頃旅行好きだつた父も此れに賛成しました。私は見も知らぬ國に行けると言ふ喜びでもう夢中になり、出發の日を今日か明日かと待ち兼ねました。やがて佛蘭西人の仕事も濟み、私の旅行の用意も出來上がりました。そして愈々明日は旅行と言ふ前の晩父は私を寢室にともなひました。其處には美しい衣服と劍とが卓子の上に置いてありました。然しもつと私の眼をひいたのは一山の金貨でした。私はその樣に澤山な金貨を一所に見るのは初めてだつたのです。父はそつと私を抱いて申しました。

『御覽！これはお前の旅行の晴衣にと作つておいたのだ。此劍はお前のお祖父さんが、旅行の時わしに下すつたのだが、今度はお前にあげやう。お前は定めし之を使ふことが出來やうが、決して之で無暗に人を傷けたりしてはならない。たゞ、切り付けられた時にはこれで勝敗に從ふがよい。またわしの財産は澤山はないが此の通り三つに分けた。その一つはお前に、一つはわしの暮しと貯へに、他の一つはお前の萬一の時役立たせる用意にとつて置くのだ』

年老いた父がそのやうに語つた時虫が知らせたのか眼に一杯涙が光つてゐました。そしてやがて其が私の見おさめでもあつたのです。

旅行は最初から都合よく行きました。間もなく佛蘭西の港に到着し、十日の後にはもう華やかな都巴里に來ました。其處で友人のフランス人は私の部屋を借りて呉れ父から託かつた三千圓ばかりもあらうと言ふ私の金を無駄に使はないやうにと心配して呉れました。こうして一年の月日が流れるやうにすぎ、すぐれた醫者になる爲に知らねばならぬことは一通り學びました。がどうしたものか私は巴里に居たくありませんでした。此の街の人々の氣風が何故か私に氣に入らなかつたので、親しい友達と言つてもけんの僅ばかり、それも點い人達があるばかりでした。

野田大塊翁

東京にて　琴花

或る朝新聞紙を見ると、政友會の野田大塊翁が新橋の寓居で野田政友會副總裁に會つた。三十四貫の體重が二十七貫五百匁に減つたといふけれど元氣な宗匠振りだ。

役人ちうものア自分ばかり謹しいと思ふとるけんナ、三十年前の百姓も今の人民も同じもんだと心得とるタイ、昔しやア百姓の作り方から肥のかけ方まで教へんけりやアならなかつたらうが今ぢやそげん事ア百姓の方が詳しいタイ、ハハ、、、それを何時迄も世話をやきたがるから嫌がられるタイ、ハハ、、、つまり役人が多か、こげん役人共を減らして世にやならん事業へ廻すのが今度の整理だタイ朝鮮サ內地より後れつらうが、やつぱり役人の數が多過ぎるから餘計な世話をやくのぢやらう。役人の數が少のうて忙がしけやア自然に自治ちうものア行はれるもんタイ。

それから今の世の中ア政府は政府、人民は人民と分れ分れぢやけん、五六日前に僕ア久留米に行くと師團が無くなるちうて大騷ぎだタイ、師團は置いといてくれちう譯サ、軍隊は置いとかんでも困らんが、金の入る師團なんかは置いといてくれちうてな、ハハ、、、それを行政財政の整理は良かよでも職さに出られる國民を多くしやうといのが、政府の方針サ人民の自覺が必要と思ふタイ、何でもかんでも政府ばかりにすがつて勝手な熱を吹くことばかり覺へる、自分の事ア自分で埒をあける勇氣がなくちやア墮落タイ

硝子越しの日光溫く陽氣な陰が何處までも續いて行く。

豫約募集
「四谷怪談」以下歌舞伎の創作者大鬼才たる鶴屋南北の全集
文學博士 坪內逍遙
渥美清太郎 編纂
全十五卷 壹萬貳千頁
豫約申込期限 十一月三十日

大南北全集

鶴屋南北全集
內容見本規定 進呈（申込次第）
（特色及體裁）
▽本全集は現在に於て蒐め得られるだけの最大努力を盡して蒐めた四世鶴屋南北全集であり且つ最も信頼すべき定本である。而して、坪內博士と渥美氏を措いて他によく此全集を編纂する人物はあるまい。
▽南北は我が歌舞伎劇史上に於ける最大作家、曠世の一大鬼才にして、日本のシェクスピア、江戶文藝復興期のミケランジェロと謂はれる。
▽默阿彌の古へを爲すもので後の凡ゆる作者の師表である。は皆南北の書直しだと言つても過言ではあるまい。
▽南北を究めないで歌舞伎の本質は極められない。
▽南北の幻想は「四谷怪談」を始め一の驚嘆すべき……いま猶演される芝居の……本全集は未開拓地たる我歌舞伎の……
▽本集は一面燦爛期の江戶世相史として特殊の生命がある。
▽本集は珍本として定價の二倍にも三倍にもなるものである。
▽四六判天金上等木版刷表紙、總振假名付、每冊芝居錦繪、名優舞臺極彩色木版繪を附す、一冊八百頁以上特製本。
豫約規定
▽豫約者のみに頒つ▽申込金四圓五十錢（最終回分に充當）▽每月拂金四圓五十錢宛、一時拂金六拾五圓（別に要送達料）▽大正十四年一月より每月一冊宛十五ケ月完了。
東京日本橋通四丁目
振替東京一六一七
豫約申込所 春陽堂
【電話大手五十一】
（全國書店取次）

僅か一年三ケ月の自宅獨學で卒業が出來る
◆通信中學校
◆獨學で立志成功せんとする青年少年諸君は今スグに
◆最新式通信教授法……
◆我が國唯一の模範中學錄
……大日本通信中學會へ申込め

セーラー
內外各種萬年筆百六十餘種（カタログ呈）
京城本町一丁目 奧繼改次郎商店

俳句
二錢切手封入申込まれよ 句稿の添削と俳論ある俳誌無代で送る
名古屋市中區南小川町 日本俳雅會

正月用御染物十一月十日迄
高級京染 えらぎ屋
京城本町三丁目 電話本二二六八

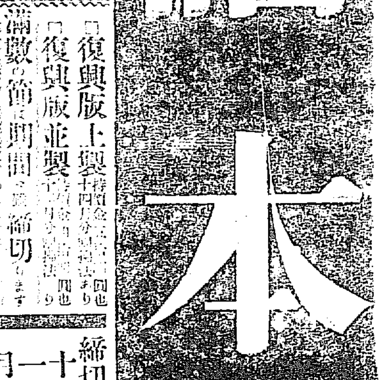
觀世宗家 謠本
本書は觀世宗家累代の秘本の開放で現宗家元滋先生が嚴密に校訂した絕對正本であります
本書に據て學ば直接に宗家の薰陶を受くるに等しいのであります
今回下記三種の製本を十四ヶ月分割拂で提供しま（す）
□復興版上製
□復興版並製
□奉仕
□以上三種は內外別裝
締切 十一月十日
內容見本進呈
大特價豫約募集
檜書店

慶應義塾大學 教授講師執筆
經濟學講義
自宅にありて大學令に依る學部程度を以て經濟學を講習するを得る我國に於る唯一の利便
學顧問 法學博士 慶應義塾大學經濟學部長 堀江歸一氏
前文部大臣 慶應義塾大學總長 鎌田榮吉氏
學科及講義擔當者（いろは順）

學科	擔當者
法學通論、商法	西本辰之助氏
貨幣銀行論、財政學	堀江歸一氏
支那經濟事情	及川恒忠氏
工場管理	神田孝一氏
統計學	横山雅男氏
經濟原論	高橋誠一郎氏
保險論	高橋武美氏
物價問題	高城仙次郎氏
歐洲經濟史、日本經濟史	瀧本誠一氏
商業政策	向井鹿松氏
交通政策、佛國經濟學說	増井幸雄氏
社會問題	小泉信三氏
近世商業史、獨逸經濟學說	阿部秀助氏
商品學	阪口武之助氏
會計學	三邊金藏氏
農業政策、工業政策	氣賀勘重氏
民法	三淵忠彥氏

◯十月第七回開講
◯二錢切手封入申込次第規則書及內容見本進呈す
學科目及講義擔任者は慶應義塾大學經濟學部と同一にして講義每月二回發行・每號二百頁・三箇年の修學期間なり
入學金二圓 學費每月前納一圓七十五錢（三箇月以上前納に割引あり）
發行所 時事新報社出版部假事務所
東京市外下目黑六七八 ● 振替貯金口座東京五六五九三

一秋に千圓の收入
ヤンマー籾摺機で賃摺り
農商務省指定納入品 各府縣農會指定納入品
特許 ヤンマー 石油式竪型 發動機



◎本機各一臺で
二號型 二馬力迄
三號型 五馬力迄
四號型 八馬力迄
馬力變換自由
◎摺れ步合九步
◎碎米胴傷絕無
籾摺動力掛 ヤンマー籾摺機 十時間米 三百俵保證
耶殼特許 ナショナル精米機 十時間精白量 五十俵以上
ヤンマー二號型で運轉能率
型錄進呈
大阪驛（梅田）東北 山岡發動機工作所 電話北一〇六一、二五四六、二八七〇
東京支店 京橋區本材木町三ノ九
九州支店 福岡市下祇園町一五

式ちくのぬ
渦巻ポンプ

粹 珍書
雜目錄呈 買ふ賣はぬ ガキで申込れ ハトモ肉は 見本は三錢切手十枚送れ
大阪府平野郷木村 ◉書社

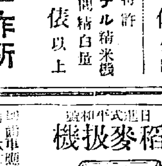
最新刊
澤田三郎 學校家庭教育問案脚集と其指導方 四、〇〇
藤岡亂郎 兒童の手工 二、一〇
伊原敏郎著 日本演劇史 五、二五
大阪朝日 映畫と俳優名鑑 二、〇〇
坂口昂著 世界に於ける希臘文明の潮流 四、五二
ピゴードランスキー 農業政策 二、九四
森本厚吉著 減び行く階級 二、九四
內村鑑三著 羅馬書の研究 五、八〇
伊藤廣治著 無線の知識 三、六八

培文堂森書店
電話本局三四二九

最新刊
小酒井不木 殺人論 二、三〇
河津暹著 經濟學 三、一五
林要譯 分配論 三、六七
武者小路著 三方面 一、〇五
京都十講述 法學 一、〇七
京都十講述 物權法 二、一〇
京都十講述 外交史 二、三一
山崎斌著 女主人 一、〇七
井伏鱒二譯 父の罪 一、六八
朝鮮總督府 職員錄 一、六〇
東聽 員錄 一、五〇
井上雅之介 草 一、二六
陸軍黑太郎 銅牌 一、三六
下村千秋著 刑罰 一、四七

京城 大阪屋號
振替京城二五七二番 電話六八四番二〇八六番
（本店）東京日本橋區數寄屋町 （支店）大連旅順奉天

破格割引 一村一臺限
各農會其他團體、共同購入所の御相談に應ず 最も有利の御相談に應ず 先着申込者へ
賣切れぬ中至急申込あれ
日進式平和號
稻麥扱機



輪轉機 外に 自由 使 自在
販賣人 製繩機破格提供
（營業案內送呈）
取扱ひ簡單にて何人にも出來 堅牢で故障がない 永く使へる
大阪市西區泉尾町八ツ橋筋
發賣元 日進農機商會
（電話櫻川一三九四番）

月收三百圓
大形商店
京日案內
地方販賣員募集
小資本地方でダレでも出來キット儲かる優良品を三倍にクする特別發明品 ハガキ申込次第規定樣貨品無代贈呈す
名古屋市中區 ……
電話三四四四

十錢五行一回 ……二十錢毎に……

公債
何時にても高價買入地方は郵便で
御照會次第返信
京城明治町郵便所前
電本二一四〇
竹下金融部

古本
高價買入御一報次第參上仕候
本店 京城本町二 文常堂支店 公平洞六五
振替京城參參七〇八 電本參參四八

古本
◉高價買入 ◉是非御試あれ
御報次第參上仕る 京城本町二丁目
電話本三一一九五 群芳堂

ドライクリーニング
一式はシライ商會に限る
電話本局三三三番

不用品一切高價に買受けます
御不用の洋服類及雜貨品御報次第參上致します
明治町一丁目十三番地
電話本局一一二九三 柏屋小出

買入
遠近に不拘御報次第參上
黃金町三丁目角 永樂町停留所前
三九二 佐賀屋洋服店 本馬渡洋服店

毛皮
鳥毛 羽毛 並に仕立なめし
京城本町二 電話二〇六五番 橋元

貸家
所在地黃金町四丁目 新築家屋 二階八疊四疊半 物置附 家賃十五圓
希望の方は本町二丁目……
電話本一七二一 南米倉町二五〇 赤崎

貸家
所在地黃金町一丁目 大小商店向 希望に依り二戶に分割してもよし
若草町一住宅向及板倉庫あり
黃金町 津田光寢具店 電本一三四〇番

貸家
所在地黃金町三丁目 住宅向二階八疊四疊半 下六疊四疊三疊湯殿 突 西向
希望方は電話本二四四三番 本田

貸家
所在地黃金町三丁目 事務所兼住宅向
永樂町二ノ六七 第一生命保險會社支部
電話本局二二九三

琵琶
教授 京城府黃金町三丁目二九二 本多旭映堂
筑前琵琶 洋樂器附屬品 一式
電話 京城一一三〇一

招聘
外務係 集金員
經驗不問 薦社あれ
履歷書 携帶 黃金町一ノ一八七
滿洲眞葉合名會社

募集
女かみゆい 生徒 ケ月 美容術 技藝 美容 二錢
京城本町四ノ六七 京城女子美髮學會

採用
高給 外務 年齡三十歲以上 但し經驗者は要せず 無經驗者も採用者履歷書持參午前中來談あれ
京城大和町二丁目 大正生命

黑燒
元祖 一切黑燒所 カワウソ 蛇類 一切取扱
あり 振替京城七一八
小松商會 藥房

讓物
屛風 六枚折 高さ四尺五寸 張が丈夫で破格の安價で讓り物があります
京城明治町 電話本二一二四 佐藤表具店

外交
員募集
希望者は朝鮮 京城 本町 四十番地 東京……朝鮮支部

給仕
採用 身元確實なる 十五以上 體健 身元確の人 來談
府內京城路 一丁目 ……金融組合

貸家
市內明治町 二丁目 十九番地 入用の御方は
御引ヒ 紳士用住宅向 常盤町二丁目 會社又は
電話本二五三番

特別欄

肺病
專門治師 獨特漢方秘藥 全治者 住所氏名 記載
京畿道 ……府町 元祖 永光圓次郎

京城日報
偉人故伊藤博文公

世界的大偉人伊藤博文公薨去以來月移り歳替り既に十有六年を經過した。回顧すれば明治四十二年十月廿六日、伊藤公爵は其自ら授けた大使命たる日露親善の爲め、赴歐の途上ハルビン停車場に於て、日支露三國官憲の嚴重なる警護の下に、果敢なくも一兇漢の手に斃れたのである。暗殺ぐらゐ卑劣なものはないが、而かも政治上の暗殺者の多くは其行爲に由つて、却て其目的に相反する所の結果を招いてゐるのである。彼の露國の英主アレキサンダー帝が、其臣民の自由の爲め、又其解放の爲め、大英斷を以て法令を發布せんとせる時に當つて兇手に斃れたが、其結果露國民は從來より一層苛しき壓制を蒙むり、又無政府黨及社會主義者等は從前以上の迫害を受くるに至つたのである。而して此の弱國の結果は遂に彼の大革命及勞農政府の出現と爲り、今や可憐なる露國民は帝政以上の暴政に苦んでゐるのである。

伊藤公を暗殺せる安重根も亦、其目的と相反せる結果を招致したのである。蓋し伊藤公は當時の韓國政府及韓國民の唯一無二の親友であつて、衷心此半島の安寧幸福の爲めに奮鬪して居られたのである。公が如何に赤誠を以て朝鮮民族の福祉を祈願して居られたかに就ては、筆者は茲に斷言し得る幾多の材料を有してゐるのである。今其一二を擧げんに、明治三十九年の春頃と記憶するが、嘗て彼のエジプトの名統監として雷名を轟かせるクローマー卿の秘書にして當時は英國大使館の一等書記官たりしテイー、ビー、ホーラー氏がクローマー卿より氏に宛てたる書面を筆者に示されたことがある。其書面の一節に曰く、若し機會あらば伊藤侯に告げられよ、余はエジプトを統治するに當つて常に同民族の安寧幸福を最大の目的とせり。申す必要もなきことならんが伊藤侯も同一の精神を以て半島民族の統治に盡されんことを望むと後間もなく筆者は、故韓國顧問スティヴンス氏が伊藤侯爵に送りたる長文の書面を、和譯すべく侯爵に命ぜられたるに由り、一日其譯文を携へて統監を南山の官邸に訪ひ、談適々韓國の統治及ロードクローマーの書面に及んだが多忙なる侯爵も時の移るを忘れ韓國の指導及保護並に其國民の永遠の福利增進の方法に就て、諄々と説かれて毫も倦まず、筆者は只形を正して謹聽したのである。實に伊藤公爵は偉大なる經世家たると同時に、ヒューマンの人であつた。

此稀世の偉人伊藤公、實に當時にありては朝鮮民族の唯一無二の親友たりし世界的大偉人を、不思慮極まる安重根は殺害したのである。其の眞偽は知らざれども筆者の仄聞する所に由れば、伊藤公臨終の際加害者が朝鮮人なることを聞いて、公爵は淋しき笑を示すと共に『馬鹿な』との微聲を發せられたとのことである。衷心より韓國の國利民福を冀へる公爵としては、其加害者が韓人なりしことを聞いて、如何に斷腸の思を偬されたであらうか。實に暗殺は卑怯の行爲であると同時に、大多數の場合に於ては必ず誤解より起り、又必ず其目的に相反する結果を生ずるに至るのである。桑港に於けるスティーヴンス氏の殺害、又東京驛に於ける原首相の暗殺の如き皆然らざるはなしである。ステイーヴンスは朝鮮民族の同情者であり、又原首相は清廉潔白なるデモクラットであつたのである。伊者は實に飽食を忘れて立憲政治の爲めに盡悴された人であるが、氏が不思議なる一青年の兇手に斃れたる結果加藤(友)内閣及清浦内閣の出現と爲り、一時憲政も危機に瀕せるが如き感あつたのである。憲に暗殺は皮肉の結果を生ずるものにして、最も戒めざるべからざるものであると、吾人は茲に斷言するのである。

朝鮮人は其親友伊藤博文を失ひ其結果半島の前途も一時悲觀すべき狀態に陷つたのであるが、輓近に於ける總督府の文化政策は、吾人を以て之を見れば、未だ猶ほ缺陷なきに非ずではあるが、大體に於ては故伊藤公の祈願せる半島民の利福增進に向つて着々と歩みつゝあるのである。教育も漸次普及せらるゝであらう、又言論の自由も追々擴張さるゝであらう、且又産業も將來大に發展するに至り、而かも其結果一般人民の福利が大に增進さるゝに至るべきは吾人の信じて疑を容れざる所である。而して末だ事實上厳然たる所の差別待遇も、早晩撤廢さるゝに至り他日は必ず朝鮮人も何等かの形に於て、國政に參與するに至るであらう。斯く觀じ來れば英明にして、仁慈の念に富まれたる偉人伊藤公も亦以て瞑すべしと思ふ。

支那内閣辭總職
三つの大總統令に署名し直ちに連袂辭表を提出した

【天津二十四日發電】北京内閣々員は二十四日停戰命令外三つの大總統令に署名し直ちに連袂辭表を提出した

黄郛が代理總理？

【天津二十四日發電】馮玉祥氏の北京入りに伴ふクウデタアの斷行に依つて目下閣員中只だ一人殘つて居る黄教育總長を以て臨時代理總理とするであらうと傳へられて居る

段祺瑞等一味にして若し内輪揉めのせぬ限り段祺瑞氏の出廬を見る段氏は難局を負ふて迅速に時局を收拾するだらう

停戰命令下る
呉佩孚は遂に左遷

【東京電報】北京來電に依れば二十四日曹大總統の名を以て左の如く命令を發表した

一、停戰命令
二、呉佩孚の現職を免じ青海墾使に任ずる旨
三、各路討逆司令の命令を取消す旨

山東へ逃走か
行くらしい

【奉天發電】支那側電報に依れば呉佩孚は二十四日一切の指揮を王承斌に任せて一先づ山東に落ち延びんとて目下潜に秦皇島より逃走せんと準備中[illegible]

洛陽で靜養か

【東京電報】呉佩孚は青島、威海衛に赴くべしとの説あるも一方には洛陽に歸り山西、陝西方面の勢力を迎つて今後の實力を養ふかである

呉佩孚は德州落か

【上海二十四日發電】英國側に達した情報に依れば呉佩孚氏は華城より上陸し津浦線にて德州へ

三巨頭の間には政見の相異がある
刮目すべき今後の成行

【北京二十四日發電】北京政局は今や急轉直下した元來馮玉祥氏は穩健派で曹總統の下に時局を收拾せんとしこれに反し段祺瑞、張作霖兩氏は寧ろ國務院、國會等を叩きつぶして國民議會を召集して徹底的大革命を行はんとするにあつて馮氏との間に意見の相違があるらしい

政變の黒幕は誰

【北京二十六日發電】北京政變の黒幕は無論段派であるが王揖唐もこの黒幕に潜んでゐるらしい

曹總統に退位を迫る　馮玉祥氏

馮玉祥一派曹總統に退位を迫る
敢て危害は加へないらしい

【北京發電】馮玉祥北京入城後の曹錕大總統の消息並びに直隷系内閣員の狀態は報道區々の爲め之れを明知し得ざるも曹錕は今尚ほ總統府に在り馮玉祥は彼れの退位を迫り且つ呉佩孚の總司令の職を免じ然かる後北京を去らば曹錕の安全を保證する旨を告げ曹氏の決心を促しつゝあれば後任大總統就任までは彼等の捕縛監禁等のことはあるまいと云はれてゐる

北京入りの時を俟つ　段祺瑞氏

北京は平靜

【東京電報】共勝無電に依れば二十三日夜北京市中は極めて平穩に經過し何の紛擾もなかつた[illegible]は二十三日夜秦皇島に於て[illegible]會議を開いたが其の結果は未だ不明である

直隷軍は武器をすてゝ退却
奉軍は盛んに攻撃した直軍各隊も退却せんとする模樣である

【奉天發電】二十五日朝山海關著電に依れば直軍は二十四日午後北京の兵變を知り戰意なく奉軍猛撃前進し劉王廟方面に於て直軍二十三師は武器を捨て退却し鹵獲は小銃五千、砲三十六門、機關銃八百餘挺を鹵獲した其の他の

段祺瑞は出廬できる
内訌が起らねば

【東京電報】支那政變に關し今後何人が時局收拾の任に當る可きかは興味ある問題であるが馮玉祥[illegible]

冷口近く陷落

【奉天發電】二十五日朝山海關司令部發表＝[illegible]

段祺瑞は急に入京すまい

【東京電報】共勝の觀測に依れば段祺瑞は此際輕擧を避け適當の順序を踏んだ上でなければ北京に乘込む樣な事はあるまい

對支國民大會
宣傳ビラ二十萬枚撒布
愈よ本日開催される

【東京電報】頃者の協議延期となつた對支國民大會は二十六日午後一時から上野公園竹の臺太子館に於て開催することゝなり二十五日は幹部連が自動車で二十萬枚の宣傳ビラを撒布した二十六日は對支決議をなして頭山滿氏外三十餘名の幹部が出席することになつた決議は次の通りである

日本國民は日支兩國の傳統的關係と極東に於ける帝國の使命とに鑑み刻下の動亂に對し衷心憂慮に堪へず今にして時局を解決するに非ざれば支那の前途亦測るべからざるものあり

吾人は支那が世界の大勢を達觀し列國の情勢を考察し速に安寧秩序を恢復し四億の民衆をして其の途に安んぜしめん事を切望せずんば非ず

若し夫れ戰局に接近せる滿蒙一帶の地域に至りては皇軍百戰擁護の地たるに於て如何なる事變に遭遇するも永久に之が動搖を許さず

不幸にして戰禍の該地域に波及するの虞れあるに於ては吾人は國家存立の大義に照して帝國政府を督勵して斷乎たる自衛手段を採らしむるに躊躇せざるなし

吾人は爰に變亂相踵ぐ支那全國の民に對し深厚なる同情を表し敢て日本國民の意志を中外に聲明す

山海關邦人無事

【山海關發電】山海關は全く火の消えた樣になつた同地の邦人百三十餘名は日本兵營に收容され無事である奉天側は日本人の建物の損害に付いては調査の上賠償をなすと云つてゐる

犬養遞相城崎へ

【大阪電報】犬養遞相は二十五日午後一時五十六分京都より來阪大阪遞信局中央電話局中央電信局を視察の上中之島花屋旅館に一泊二十六日午前十時五十分大阪驛發城崎に向ふ筈

阿部泰藏氏追叙

【東京電報】過般逝去せる阿部泰藏氏に對し特旨を以て從五位追叙せられた

辭令【東京電報】

東京稅務監督局長(一等)　勝正憲
帝國稅務監督局長(一等)

水道會計
近く一般會計に編入される

京城水道會計は現在京城府の一般會計とは切離され特別會計として取扱はれてあるが之を一般會計に編入に就き府尹長尾財務課長は左の如く語る朝鮮内で水道會計と一般會計とを別途に取扱つてゐる府は現在京城仁川兩府のみであるが仁川は遠からず水道會計を一般會計に編入する模樣であるからさうすると京城府のみが獨りとなるが由來水道會計を別途に取扱ふとは謂だ事務の繁雜を來し又人を多く要し從つて經費も嵩む譯であるから行政整理の叫ばれる今日とうしても兩會計を一に纏める必要があると思ふ兩會計を別途にする理由は水道より言へば水道收入は水道事業に經費を支出する必要を認めぬと云ふにあるが此兩會計を一に纏めれば事務は簡單に人件費は減少し能率は舉り得する處が多いから京城府でも統一すべく目下研究中であるが而して京城水道一箇年の收入は約四十萬圓中支出は約四十五萬圓であるから約五萬圓の不足がある現狀である」

仲買委員長
有田氏か新田氏か

京取仲買組合は既報の如く二十六日臨時總會に於て改選する筈であるが現在の委員(七名)の改選(七名乃至五名)の内田中、有田兩氏は改選に就いては目下七名を五名に減員改選する筈である(?)[illegible]

荒木氏辭任か
京南鐵道支配人

京南鐵道株式會社の支配人荒木武行氏は[illegible]

倉庫合同問題進捗
先づ京仁間銀行倉庫を併合

朝鮮取引所が發起して設立せる朝鮮倉庫が京仁の各倉庫の合同をなさんとして居る[illegible]

現在の倉庫業の狀態

[illegible]

煙草密耕密賣

專賣局施行以來の煙草密耕作及密賣等の犯則者は大正十一年に四十件十一年に一千五百五十八件十二年に二千九百十一件で本年は八月までに七千二百十九件の數に上つてゐる以上は何れも科料又拘留等の處分を受けた者のみであつて此の外に[illegible]

春仁王御任官

【東京電報】二十五日左の通り發令あつた
任陸軍騎兵少尉
補近衛騎兵聯隊附
叙從五位勳四等旭日桐花大綬章
　春仁王

府稅徵收成績
十二年度は頗る不良

大正十二年度に於ける京城府稅徵收成績は賦課延人員十六萬一千[illegible]

來年の曆
休み日が多くて
勤め人大當り

大正十四年は曆が出來た、來年は祭日と日曜の重なることが一度もなく、例年よりは休日が多く勤め人大當りである、即ち一月三日元始祭、四日日曜、五日新年宴會、三月二十一日春季皇靈祭、二十二日日曜、八月三十日日曜、三十一日天長節、十月十七日神嘗祭、十八日日曜、十一月二十三日新嘗祭、二十二日日曜等で二日續きの休みが大分多い又月蝕が二回あり、三月九日は夜明けで八月四日は午後七時二十七分より七分半頃まで續ける

自動車の檢査
試驗成績良好

京畿道警察部では今月一日より十二道警察部十三日より二十三日迄京城府内全部の自動車檢査を施行したが概して成績良好であつた[illegible]

九月電報取扱通數

全鮮各郵便局所で取扱つた九月中の電報通數は發信の部で和文電報[illegible]

府内各局扱報

九月中京城府内各郵便局所に於て取扱つた和歐電報通數は發數五萬四千五百三十八通著數五萬七千四通中繼數三十萬五千四百四十一通で發數三分一厘著數二分五厘中繼數七分の何れも減少を示せるが之は各年九月は内地震災の影響にて電報利用數非常に多かりし爲であると

人事消息

▲金井淺氏(東亜日報社々長)就任挨拶の爲め廿六日本社訪問

女學生の野球や蹴球を禁ずる

文部省は一般運動の普及發達を計つて居るが男女學生の運動競技に就ては近來其一面に弊害を認めた[illegible]

戰亂と日支貿易
奉軍の優勢で好影響を來した
―井内鮮銀理事談―

[illegible]

特産物

[illegible]

反動的活躍か
平井勸信專務談

[illegible]

大株重役決定
臨時株主總會

【大阪電報】株式會社大阪株式取引所は二十五日午後一時から[illegible]

米國艦隊
芝罘へ派遣

【上海二十四日發電】アメリカアジア艦隊旗艦ヒューロンは北方の形勢に鑑み二十五日朝當地拔錨芝罘に向へるが夜半までに芝罘到着の筈である

財部海相伏奏

【東京電報】財部海相は二十五日午前十時宮中に參内攝政殿下に[illegible]

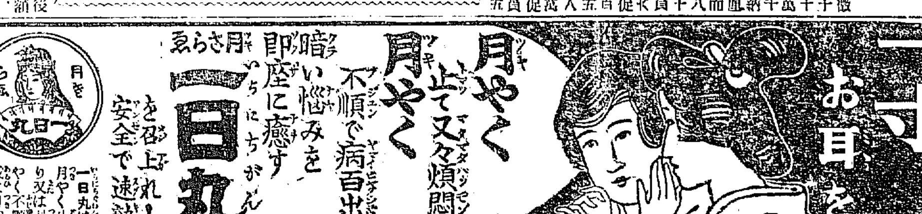
議員團北京へ

【東京電報】[illegible]

駐米佛大使

【巴里二十三日發電】現外務省通商局長ドーンネル氏は駐米佛國大使に任命せられた

株式會社 山口銀行京城支店
京城府黄金町二丁目
電話本局八五八・六
資本金五千萬圓 本店大阪市

カルマ製作所


定價 半週五十錢・一週一圓 二週餘二圓
本社 大阪市京町堀通二
支社 名古屋市坂小路通
本舗 小林大藥房
代理店 新井藥房 キムラ藥房
各藥店に有り

瓦斯より便利な
石油厨爐は必ず…
久能木式と御指定を
近來久能木式を模倣したるもの又はポンプ式等の不良品あり

定價

發賣元 東京日本橋 久能木商店
カタログ
大阪賣店
京城南大門通り三 川勝京城支店
釜山榮町六丁目 三友商會
平壤府 醍醐園

時代の要求!!
家庭の石油厨爐化！
瓦斯より便利な
專賣特許 久能木式
石油厨爐
マッチ一本の點火で御飯も炊ければ煮物も出來燒物から天火まで瓦斯や焜爐の役目以上の總てが便利に經濟に出來ます
(一時間消費比較)
石油厨爐は一時的でなく永年に涉つて御使用になる故『信用と責任』ある品を御撰びの事と存じます
久能木式は過去卅餘年も苦心研究の上製作してある品でありますから石油厨爐と云へば必ず……
久能木式と御指定に成ります
之れは本品の信用と責任ある證據であります

朝鮮の恩人 藤公逝いて十六年
今更らに偲ばるゝ亡き人の面影

韓國統監として朝鮮の開發に盡瘁した伊藤博文公が哈爾賓驛頭安重根の兇彈に斃れてより滿十六年、恰もけふは其遭難日である、今更記すまでもなく公は朝鮮統治上到底忘るべからざる人、偲ひ出多き遭難日を迎ふるに當り公を最もよく知れる人々二三を訪ふて其追懷談を聽く

韓國の財政を樹て直した
故伊藤公の大なる治蹟
伯爵 宋秉畯氏談

明治維新の初め日本の政治家は實に多數あつたが伊藤公爵の如く寢食を忘れ專ら國家の爲め生命を捧げた人は餘り無いと思ふ公は授けられた日韓問題を解決するため韓國に向ふ途中哈爾賓に於て不幸にして安重根に暗殺された

韓國は洪水の如く最早十六年に際會した吾人の感慨は一層深いものがある余は明治三十二三年頃公に知られ公私共に指導を受けた事は枚擧する事が出來ない回顧すれば明治三十九年二月公が統監として韓國に來任し韓國の外交は帝國政府の監理に屬し年來の弊政の刷新改善に力を盡かれた嗚呼明治四十年の夏に至り海牙密使事件が起り人心は甚しく動搖するを以て同年七月更に公と韓國政府代表者との間に協約を締結し韓國政府は施政改善に關し統監の指導を受ける事にした

公の赴任當時の韓國の歲計は僅九百五十萬圓に過ぎなかつた公は當時の如き貧弱なる歲計では充分なる國家經營は不可能であると云つて財政整理に意を擲ひ當時は租稅の外他に途がなかつた人民の富は極度に疲弊して租稅の餘地の無き事を知り事は公に進言し公も之を容れ財源の如き財政を整理するため日本財政通として有力なる目賀田男を度支部財政顧問に任命し財政整理に着手した今や朝鮮の歲計は一億四千萬圓に上り産業文化の向上發達は實に隔世の感がある之皆公の朝鮮のため努力された結果である當時朝鮮を異にして伊藤公は地下に朝鮮進步を喜んで居られるに相違ないと思ふ今日に當り公の偉大なる功績を追懷すると共に感淚の流出を禁ずる事が出來ない

お主の家はどちらだ
伊藤公は初對面の進さんに斷り呼び掛た
龜屋の主人の述懷ばなし

本町通の大商店中老舗として第一に數へられる二丁目の龜屋の老主人、進辰馬氏は多忙な店先に在つて親切に語つて呉れた、同氏と公の關係はざつと斯うである

明治卅三年十月特使として來鮮した伊藤公は西大門外小暇碌の所にあつた獨逸人の婆さんが經營するソンタクホテルと言ふ宿に入つたその時進辰馬氏は初めて公を訪ねたが上下の別がない公は『お主の家はどちらだ』とくだけての問に進氏は恐縮しながら答へると日ならずして龜屋に公が尋ねて來た幼稚な當時の事だから周圍の人々が物凄いばかり、其處へ出て來た主人に對し中々立派な店だと推賞したので主人はすつかり喜んでしまつたそれが緣となり度々公の御用を言ひつかつて統監邸に出入した大觀亭に御滯在中の公が一先づ歸東すると聞き主人が伺候すると『儂は今日歸るがまた近く來る筈だ』と意味ある言葉であつたが更に公は役人がしたことを民間でぶつこわして仕舞ふことが多い官民一致して大いに國家の爲め働いて貰ひたいとのことだつた。施政の爲めに上下一致協力して働かねばならないと言ふ公の行きとゞいた心がけがかうした所にも現はれたのである、龜屋の主人は今も當時の言葉を肝に銘じて忘れたことが無い

宋さんに肩を持つて明石さんを凹ませた
記憶の好い事に驚いた
巴城館の松本さんの話

本町二丁目京宿儀の巴城館と公の關係も隨分初くからのことで知つて居た關係で統監として當矢の祖父は幼少の頃から公をの伊藤公とは別して親密な間柄に置かれた。生前の公の日常を知る當矢は思ひ出深い面持で語つた

伊藤さんは大抵役所から歸られますと六時から九時頃迄一室に籠つて謠曲三昧に耽られましたそれから十一時頃必ず寢酒を召されますが此時刻を見計つて來られたのが小宮、村田、兒玉、明石、宋秉畯、石塚さんの面々に當方の親父夫婦や天儀樓などでした此の席は非常に陽氣で何時も賑やかでした伊藤公達がついお浮れになつて唄をうなることも珍しいことではありませんでした全く他愛も無い樂みがつゞけられたのです私等が感心したのは公の記憶のいゝことで二十歲位の娘相手にした藝妓や仲居等の名や年をすつかり覺えて居られることでしたこんなことも聽きました

とうく村田明石の御兩人は辭職すると迄力まれましたが伊藤さんは諫してそれをおとがめではなかつたのです桐原と申す房が居りましてよく公の碁の相手になりましたが桐原さんは公よりずつと強かつたのですけれど時々公に勝を讓りますと公はそれとも知らず非常に悦ばれると言つた風で全く他愛のない有樣でした

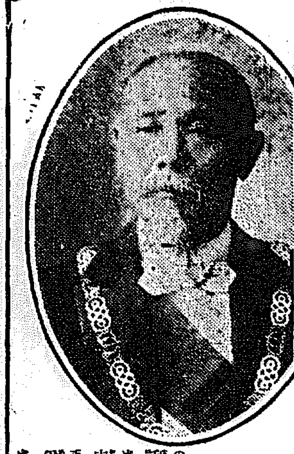
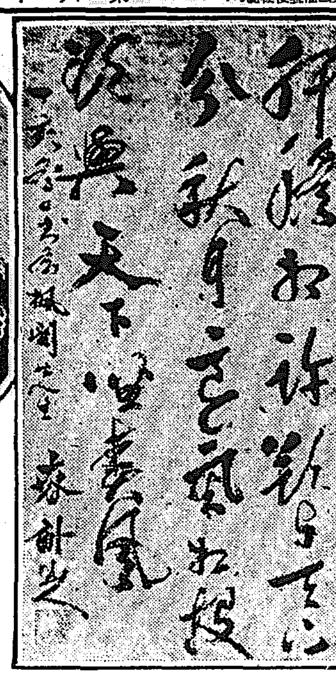
遺墨展覽會

二十六日は伊藤公の命日に相當するので本町二丁目龜屋商店では店主進辰馬氏の秘藏せる藤公の遺墨並に府內の各方面よりも借り集め同日午前九時から午後四時迄龜屋商店の階上に陳列し一般の參觀に供すると

細かい處に氣のつく人
千歲女將語る

粹人としての伊藤公をよく知る人々の中でも特に千歲、宮代中の兩女將は詳しい事情に通じて居る一人で今もよく話題に上ることであるが千歲の女將の寢室に掲げられて居る公の肖像は藤公がハルビンに向ふ時春帆樓で最後に撮つた記念の寫眞であるだけに千歲では家の寶物として大切に藏つて居る。これは同亭の女將の話である

伊藤さんには本當に細かな所にも氣がつかれる方でした私が強い頭痛持つて居た時紗に包いてあつた父の筆を御覽になり之は嗚者ではないと仰言られてからひどく父をお可愛がりになりました私ハルビンに行かれる時私は下關迄お迎へてお別れしましたが其の時頂いた寫眞が今殘つて居る譯です

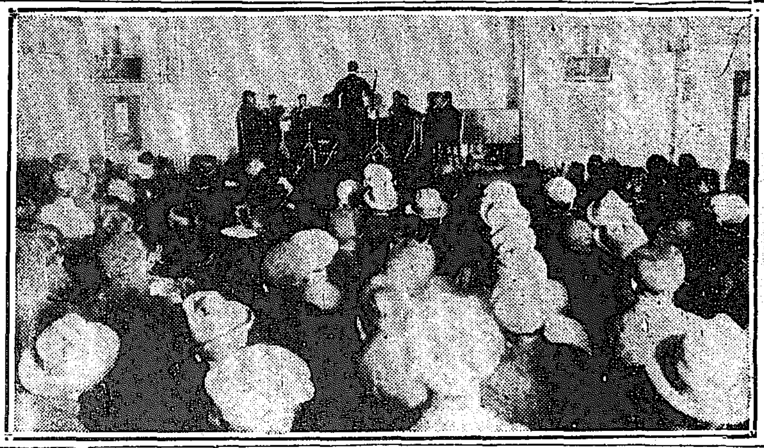
寫眞說明
伊藤公とその書

の臘の膝はひからちよいくく馬鹿話になつて語られたものです明石さんは酒を召すと氣が荒くなると申しますが何時も公と議論をされました或時は村田さんと宋さんの間ひから明石さんが宋さんを罵倒されたので公は宋さんの肩を持ち

…つて注意すべき點の通牒を發しようとして居る其は大學や高等専門學校の學生は分別もあるので之れには觸れ…る『運動の盛んなのは好い事だが、學人の學人らしくない風習が出來たり、學生選手が餘り極端さ…チャンピオンシップには往々感服されないものがある、或は飲酒し又は喫煙の輩に足を入れたりする…のまだ定まらない中學生に功名心を迎させる事は學生の本分を忘れ他の運動を適度にやり得れば足りると考へ運動選手は學生より…に於て野球、ランニング、蹴球其他の運動を…るのである又山口愛媛縣下の如…女の女らしき所を失ふものでよろしくない寧ろ禁ずべきものだと思つてゐる

早大2A明大1

東亞日報差押 二十六日附東亞日報は治安妨害の廉により差押へられた



ハーモニカ大演奏會

京城後援朝鮮ハーモニカ協會主催の村上元吉氏獨奏會は二十五日午後七時半より京城公會堂に於て開催大和町通井氏の開會の挨拶あり直にプログラムに移り村上氏の各獨奏曲を始めとし協會會員諸氏の演奏も多大なる好評を受け近來稀に見る盛會であつた

華精會の大演藝會
二日目は三券美妓連出演

第二日目は三券選拔の美妓連を中心として踊演、出場左の如し

曲目▲落語手踊▲新內（明烏後の正夢）▲淨瑠璃（壺坂並木の段）▲長唄錦子（四季の山姥）▲淸元榮唄（神田祭）▲長唄（元祿）▲浮世節

白耳義畫家から繪畫寄贈

白耳義の畫家より日本震災義捐の爲め繪畫百三十四點寄贈され二日朝鮮貴族會館に到着したので廿五日白耳義大使が觀覽した右繪畫は追つて陳列して觀覽に附すると云ふ

準硬球試合

朝鮮では硬球は一向振はぬのを遺憾とし愈々京城運動具商會に於ては先づ最初の試みとして學生等の爲めに準硬球の大會を催したが又來る三十一日には龍山鐵道コートで實業團の大會が開かれることになつた

訓練院原頭に覇を競ふ健兒
朝鮮オリンピック大會 第一日の盛觀

朝鮮體育協會主催朝鮮オリムピック大會第一日は昨日午後二時から訓練院に於て擧行したトラックの部では百米突、四百米突、四百米リレー、八百米突、千五百米突、二百米突の各豫選及五千米突、千六百リレーの決勝を行ひ、フキールドの部では砲丸投、棒高跳、走幅跳、ハンマー擲の各決勝を行つた、右の內フキールドの部では棒高跳で京鐵の山本選手が三米突三三を跳んで朝鮮記錄を破り、ハンマー擲では高農の野田選手が三十一米突八五を擲げて新記錄を作つたトラックの方では五千米突決勝で京師の秋山選手が長距離の猛者崔慶洛（養正）君を破つて一着を占める等溌剌たる競技振りを見せた、第二日は本日午前八時半から開始の筈である。第一日の成績は左の通り

トラックの部

百米（第一豫選）
A組 一着 辻□天（平壤） 二着 松本孟（高商）
B組 一着 徐相甚（徽文） 二着 細井助三郎（京鐵）
C組 一着 長島一（龍中） 二着 柳基翁（二高普）
D組 一着 田中博（龍中） 二着 張允碩（一高普）
E組 一着 坂口正清（京鐵） 二着 康道一（二高普）
F組 一着 高橋良進（高商） 二着 田中敏（龍中）
G組 一着 熊代泰造（京鐵） 二着 上原於莵男（龍中）
H組 一着 梁俊鶴（京師）
I組 一着 李通元（養正） 二着 李世根（普商）

四百米（第一豫選）
A組 一着 陳海恒（普商） 二着 齋尻進（龍中）
B組 一着 澁谷清太（京師） 二着 金子寛（同）
C組 一着 穗正泰（崇實） 二着 坂井秀雄（京商）
D組 一着 松下誠一（城師） 二着 谷川正和（京鐵）
E組 一着 錦井淺雄（京鐵） 二着 金一稙（二高普）
F組 一着 辻宗一（元山） 二着 荻野茂（高農）
G組 一着 竹內日朗（普商） 二着 鈴木直（京商）
H組 一着 中平武夫（平中） 二着 濱川泰（京鐵）

四百米リレー（豫選）
A組 一着 京鐵（角倉、熊代、坂口、谷川） 二着 龍中（長島、田中、太田、田中）
B組 一着 京師（渡邊、□井、李、中） 二着 京商（澤田、松下、久米）

八百米（豫選）

A組 一着 平良日露史（醫專） 二着 趙恒沿（二高普）
B組 一着 秋山哲夫（京師） 二着 曹正奎（崇實）
C組 一着 勝部環（高農） 二着 李仁泰（養正）
D組 一着 荒木正重（京師） 二着 金東根（養正）
E組 一着 齋藤竹三郎（光州） 二着 霜島健一（京商）

五千米決勝
一着 秋山哲夫（京師） タイム十七分四十六秒五分ノ四
二着 崔慶洛（養正） タイム十七分四十八秒五分ノ三
三着 具在善（高農）
四着 岩瀬栗（京商）

千五百米（豫選）
AB組 一着 平良日露史（醫專） 二着 崔今用（公州）
CD組 一着 梁承環（養正） 二着 柳寅煥（二高）
EF組 一着 遠□竹三郎（光州） 二着 秋山哲夫（京師）

フキールド

棒高跳（決勝）
一等 山本龍（京鐵） 記錄三米三三（朝鮮新記錄）
二等 野田俊夫（京商）
三等 泉茂太郎（京師）

ハンマー擲（決勝）
一等 野田春一（高農） 記錄三十一米八五（朝鮮新記錄）
二等 井上進（京師）
三等 伊藤時治郎（京師）

走幅跳
一等 山本龍（京鐵）
二等 東田時能（高商）
三等 李廼天（平壤）

府內各署警察官 一千名聯合點檢
卅日訓鍊院で擧行

此頃の京畿道警察部は秋季武道大會も迫り行事多端の折柄二十五日夜龍山驛構內に火災を顯られ一方志氣を振興の爲め點檢操練等で部員緊張して居る。二十五日は龍山射擊場で部と西大門署の對抗射擊を擧行し廿七日は午前九時より道警察部にて部員點檢、午後三時より操練、二十八九の兩日も同じ三十日は午前九時より訓鍊院にて府內各署員約一千名の聯合點檢を行ふ由で隨分物々しい事であらう。

鮮人犯罪者の大部分は 阿片の吸煙者
之が救濟は刻下の急務 浮浪少年の行末は？

鍾路署長として赴任以來ひたすら民衆との接近を圖りつゝある森警視は刻下に於ける社會の二大急務なりとして語る

先づ其一は阿片吸煙者の取締である何となれば過去及現在に於ける鮮人犯罪者の大部分は極まりきつたやうに阿片の吸煙者であると言つていゝ、此問題は實に重大視すべきもので、大正六七年ころだと思ふが時の警察部では是れに鑑み一部鮮人有力者の寄附金を仰ぎ、吸煙者に對する治療を行つたことがあるが遺憾ながら費用の關係で永續しなかつた、乃で問題は阿片吸煙者を救濟すべき常置機關を設くると同時に規則を嚴重にして徹底的な治療を施す必要がある而して若し此方法が斷行されるとなれば犯罪者の數は殆ど半減されることゝ思はれる、それから府內に夥しく散見する乞食の處置である、新町方面或は南山方面のやうな日當りのいゝ場所に數群となく密集する少年乞食が非常に多い彼等の行末は大概決まつたやうに成長するに隨つて掏摸掠と言つたやうな徑路を辿つてゐる乃でどうしても之に對する適當な處置を講ずる必要がある。

明治神宮 競技場
盛んなる開場式

工費百萬圓を投じて明治神宮外苑に造られた競技場は愈々竣工し二十五日午前八時半攝政宮殿下を御迎へ四百餘名の來賓を招待し盛大なる開場式を擧行したトラックは攝政宮殿下が鋏を以てテープを切られそれより東京市府の小學兒童によつて盛徒の競技の足跡が記された（東京電報）

新たに生れた 借家組合
近く運動に着手

一般の物價は大に下落して居るのに獨り京城の家賃だけは依然としない斯うした家賃暴騰の聲に對する一般借家人の聲は速かに家賃を引下げよといふ叫びである、この聲に動かされて茲に借家組合なるものが生れた、發起人は鍾路一般商業用諸町、岡本隆治の三氏であつて顧問格として佐久間權次郎氏と提攜し度々協議の結果愈々組合組織に着手した、該組合は家賃値下要求、家主と借家人の融和借家調停、諸設備其他の事業を行ふのであるが、近く實施運動に着手する筈である組合加入者は家賃現在一ヶ月分の一割を同組合に醵付すれば右の趣旨に依つて同組合から一切の援護の勞を取ることとなつて居る

展望車運轉
十一月一日より

來る十一月一日より從來京釜線の臨時急行列車であつた第七、第八列車に對して展望車附一等寢臺車を連轉する事となつた從つて從來の一等寢臺車は廢止する事となつた

法人組織に變更する
差押を免れるため 不景氣が生んだ一現象
お醫者さんも流行らない

不景氣の今日此頃は其筋や時節に從つて醫者の營業狀態は… 一般の醫者が…人方面に見ると…よい醫者は洋服メリヤスの衣服類、防寒用具類、新炭等で之は季節に依つて流行がないのであるが…府內に數多ある醫者中には經營不振の爲め資金に缺乏して行き惱んで居るのは珍しくないが借金の醫院や家屋を假差押から免れる爲めに經營を法人組織に變更して…

黃金館の次郎長劇
滿員の盛況

黃金館に於ける常キネ特作映畫『清水次郎長』全三十卷のうち第一篇六卷の本紙愛讀者優待デーは連日好評を博してゐるが二十五日夜は恰も土曜日のこととて觀客非常に殺到し階上階下とも滿員の盛況を呈した、當夜現代映畫『純文女優』五卷も京の女郎屋の娘と寂山の若き僧との悲戀を題材としたもので好評を博してゐる、因に優待デーは來る二十七日までであるから好機を逸せず參觀されんことをお勸めする

看護婦產婆合格者

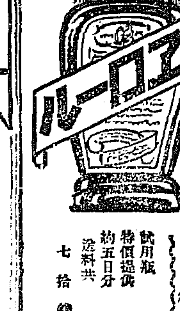
總督府衞生課の看護婦產婆試驗は二十三日終了し受驗者總數三十二名中合格者は十八名で左の如く合格した

▲看護婦 岡村茂登衞、島田小多、李孝卿、梅尾茂野、佐崎トミ、白川コメ六名

▲產婆 中島スエ、杉タツ、本間チヨ、片山加代子、藤崎タカヨ、泰銀順、井內ミヨシ、大阪ミツ子、三輪ナツ、杉山喬々江、向井盛子十一名

旗幟幕 印袢天 印名刺
龜屋染工場 電話本局一五八五

綿は 吉
防寒のお準備は出來ましたか
の綿は品質優良と價格低廉で定評があります是非皆さんの御愛用を待ちます
各地有名なる綿店呉服店に取扱せり
大阪 吉 製造元

最高滋養 補血強壯

フエロール
最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す、老若婦人子供と雖も服し安き藥り氣味なき強壯劑
各病院醫 諸大學 推獎
病者病後 產前產後 虛弱者に必用
約半月分 壹圓八拾錢
◎賣捌は各藥店 賣捌なき個所は直接注文あれ
試用瓶特價提供 約五日分 送料共 七拾錢
輸入元 大阪道修町 小西久兵衞 振替大阪一九一一番

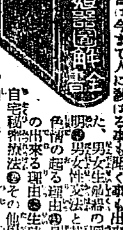
金剛山松實入 柏子菓 電話二七七 龜屋

秋向き 小供服地ト洋服地
新着品揃 見本帖 羅紗商 株式會社 睦商會 京城南大門通二丁目

オートン自動車用

赤Xチャムピオンプラグ 特價金壹圓也
名古屋市中區 自動車附屬品 赤島商店 電話本局六八九

今日も又美しくなる
カガシミクリーム
本舖 丸善化粧品部

●男も女も是丈は心得おくべし

男女生殖器圖解全書
●密の秘書……本書は今まで人に教はる事も聞く事も出來なかつた男女生殖器の圖解と說明
發行所 花山堂書店

金館 京日愛讀者優待券（一名通用）
入場料 階上七十錢を三十五錢に 階下五十錢を二十五錢に
京城日報

毒の花（104）

入江新八作　近藤紫雲畫

風野は眼の前に、長い間狂氣のやうになつて探してゐたみな子が、坐つてゐて、而も、その女がお給仕をしてゐる姿を見ると、全く不思議でならなかつた。

彼は、確に、みな子が震災で死んだのでないことを確めてはゐたものゝ、何だか、自分の周圍から彼女が離れ去つて以來、みな子は死んでしまつたやうな氣がして仕方がなかつた。確かに生きてゐるとは思ひながら、みな子のことを思ひ出せば、死を思つた戀の人が、今、現に生々しい姿をして眼の前にゐることは斷腸者へても不思議だつた。斷腸、彼は、奈良にみな子があることを突き止めたので、此處まで探して來た以上、早晩、みな子の所在を突き止めるであらうとは豫想してゐたが、餘りに唐突に、奈良へ着いたばかりの其の晩に、邂逅したことさへ不思議だのに、而も、また、今、彼女の云ふところによると、今は、藤間と同棲してゐないといふ口振りは一層不思議に思はれた。だから、彼は、それを、おかしいことだと云つて彼女に反問したのだつたが、口にこそ、何のこともないやうに平然としてさう云つてはゐたが、彼の心の中は混亂してゐた。そして彼は、その混亂した疑惑を早く解きたいと思ふ願ひが先立つてゐた。

『僕が、おかしいと云ふのが愍かね。君は、僕を背いて、藤間に一生を任したのではないかね』

『さうでした。夫はさうでした』

みな子は答へた。

『だのに、まだ一年も經たない間に、もう藤間から離れてしまふといふのは、全くをかしいではないか。さういふことがあり得ることだらうか』

『私は、今、どう云つたら好いか私自身にも分りません。更に第一私達は、離ればなれになつてゐること丈けは確です。それが、どういふ心持から起つたことですか、私自身にもよく分らないのですけれども……』

『だつて、さういふことが、君に明瞭分つてゐないことはないだらう……』

『否え、分らないのです。私自身の氣持も分りませんし、あの人の心の中も分りません。私は、さう思ひます。此世の中に、唯つた一つ分らないことがあると思ひます。それは、男と女との關係のことだと思ひます。性に關することは、私には自分の心も人の心も何ういふ風に變つて行くものなのか、本當に、不思議だと思ふ外分りません。初め信じてゐたことが、次ぎの時期になると、全く信じられないやうになることもありますし、事柄の上では、信じきつてゐることさへも、或る行爲の上では、その信じた事柄を全く裏切るやうな別の事實を作ることもありますし、好きであつたものも嫌ひになれば嫌ひだつたものも、亦好きになりますし、熱の昂ぶつてゐる時は、その事に夢中になつて突進しますけれど、さめてしまへば、さういふ事實のあつたことさへも疑はれるやうなこともあります。そしてその時、自分の爲に行爲が、本當に自分のしたことだつたことかと不思議に思はれる位です。ですから、私には、此の事丈は自分に些とも確信がないのです。どういふ風に私自我が變化して行くのですか、まるで分りませんのです。此事はあなたと御一緒にゐた時からも、今も、私には同じことです。ですから、現在、私が、あの人と心が離れてゐるやうなことになるすのも、どういふわけだか、はつきりしたことをお話しすることが出來ないのです。本當、私は、自分乍ら、愍だと思ひます』

みな子は斯う云つて、眞直な心を風野の眼の前に投げ出したやうな態度をもつて語つたのだつた。

『矢張り、君は昔の儘の君だね』

と風野は感心したやうな口調で云つた。

『さうでせうか、此の事は、私の一生を透して變らないことだと思ひます。そして一生を透して不可解なことだと思ひます』

と云つてみな子は、何ういふわけか潤ぐんでゐた。

京日文苑　投稿歡迎

短歌　選者　尾上柴舟選
俳句　題『冬季雜詠』　鳴雪選
川柳　題『氣』　井上劍花坊選
締切　十月三十一日（各部共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

俳句　內藤鳴雪選

題『夏草』―（八）

○夏草に飛石殘る庭面かな　定州　多冰
○草刈の鎌は鈍し夏の草　楊口　山人
○夏草に旭射して露の玉と散る　抱川　猛骨
○夏草や刈ればこぼるゝ露の玉　龐榮隄　米水
○夏草や綱長々と馬曳きて　高城　一串
○夏草に何をあさるや朝雀　龍山　宜治
○夏草の地藏の肩を埋めけり　海州　是公
○釣り落す鮒夏草に躍りけり　京城　鷗星
○夏草や今日も又出る寄の蛋　寧邊　小林
○夏草や埋められて行く蹊の水　東京　芳香
○夏草や渡しの綱の張りたるみ　釜山　春夢
○夏草や長者屋敷の廢れ井戸　大邱　鳳山

人　西行の杖で分けたり夏の草　京城南米倉町五七　津川　紫水
地　夏草の伸ぶ程伸びし空地かな　慶尙南道熊川　武田句暁詩
天　夏草や雲往き來する關の跡　京城西小門町官舎二〇　齋藤　吐月

白天氏を迎へて　狸骨報

公用で見えた平壤の白天氏を宿所備前屋に擁して夜祭の市中の雜沓を他所に靜に霧と通草の句作に耽つた玻璃の大井に白々と剝かれた梨の實の灯を吸ふて倦くなきさまにあつたのもさながら秋の深さを見るが如くであつた

霧深く通草かくれし灯哉　白天
雨ながら通草の背も攀るる哉　迦南
霧の中に突出て長し柿の竿　但人
徐終に心許なき通草かな　果曾
此途は柿のみにある通草哉　千滴
霧やゝに明ろくなりし汀哉　未刀
祭果て夜霧の街となりにけり
驚高く通草の皮や捨てにけり
朝霧に髣髴現はれし高さかな
山茶屋は通草ただあり秋上
大霧の邑を道へる羽虫かな
攤で來てる丸太や霧の河岸　戯
山人に見劒せて通草ありにけり
深霧や砂ひろやかに松の幹
背天の霧吹き込むや薬叱　鶴子
田の果に沈む小家や霧夕べ
山ふかく深くなりたる通草哉
山の日のいつ迄高き通草哉　狸骨

玉鈞島三星句會　京城報

殺戮の水汗を避いて鳴子引く　瓦街
鳴子縄半は切れて稲の面
邊畑鳴子危くつられけり　混水
小さき鳥鳴背高く止まり鳥
山田に鳴子引きある一軒家　すゞ女
夕陶すや厨間に鳴子なる
一わめき喚きに鳴子引きに鳥　皷猊
さしかゝる畷に鳴子なる
岡蒲や行く路に鳴子引く　稲香
雨降の今日を何ぜ鳴子なる
川東貝出かけに鳴子引
鳴子引くや鎭守の森の群れ雀　登城

吾等の川柳　第三回

（川柳七味會小集）

就中女給へ聞かす語り　港頭子
ヲシタ部屋女給を眼に立て出
直後に意外な推薬の腰
番頭機械に女給は好く唄ひ
喋べらない女給も物足　靜の人
落付かぬ女給へ充たぬ心持ち　沈殿子
總立にした夢の様な酔
名明かすのは古参な　吹竹
お二階の受持の夜を女給酔ひ
突とぼけ理が様々色を見せ
上品に食べる女給を的にする
刑事部屋思ひ方へ活氣づき
歡ひそつと女給はそつと酌き　瞭星
片假名の英語で女給交ぜ背き
旅の宿あんな屋も隅が上り
名が賣てると女給達を數へ
辯護士の苦心意外な例を引き
お勘定女給を呼び行き　笛朗
高點者　横山悲頭子

牛島川柳界の宿將に努力すると共に力覇き特の句風により柳壇の一異才たりし逸登五郎氏は晩夏より水原慈惠醫院に療養中のところ藥石效なく去る八日永眠せられし由哀悼の意を表すると共に一般柳友諸子に讃告します　川柳七味會同人

新刊紹介

▲勞働者に代りて資本家に與ふ（小池四郎氏譯）シドネー、ウエッブ氏が千九百十九年英國の雇主、支配人職工長を前にして勞働者の代辯者として告げた演説を譯出したものである（三十錢東京市外高田町上り屋敷一一一七クラ社）
▲高梁（十月）涼しい物質（水巴）俳句管見（冷風子）友諒君その句（未刀）など（三十錢）
▲大正川柳（九月）地震に怯えて（狐花坊）必然のこと（雅頭王）一人一家吟（狐花坊雜祖柳共選）一人題句選集（雑祖柳選）など柳壇人の再讀すべき文章をよび川柳を網羅してゐる（二十錢東京天木曾町一杉浦方泰天曲水吟社）
▲大大阪（十月）昂和呉種の川柳（柳丙）誤まれる川柳運動（渓花坊）関誠（紋太）のほか川柳國には社友の創作數百句を載せてゐる（十五錢大阪北區老松町三丁目大阪川柳社）
▲柳雜誌（九月）選及び選者（鬼川郎）川柳研究行者に安ふ（迎日庇主人）について川柳塔（同人吟）募集吟節隹什に乏しくない（三十錢兵庫縣武庫郡鳴尾村寺の後四四川柳雜誌社）
▲川柳よのころ（九月）錦社軒小話（久良峡）その他雑吟募集吟など（二十錢岐阜市元町二ノ三七よのころ社）
▲ひにばえ（九月）詩、短歌、文章、俳句、川柳、創作數編を掲ぐ（非賣品館山連江通一五社宅六三陋詩社）

讀者

▲悲觀の火曜日の午後七時頃黄金町一丁目の電車停留場から電車に乗つた角帽に『武』の扇したやうな徽章をつけた大學生風の者が十五六名あつた皆酒氣を帶び臭い息を吐き大聲で歌を唄つたり婦人に戲れたりして車内で大騷ぎをして居た服裝の手前もう少し愼んで貰ひたい（憤慨生）▲米倉町一九〇の○島様へ願ひます先日本欄で愛君の事が出て居ましたが相變らず近所の悪口を言ひ歩かれるとの事近所の迷惑も甚だしい、もう少し愼んでください（聞いた生）▲松本様へお願ひ陰暦明治三十七年十二月二十四日は陽暦の何年何月何日でせうかお教示ください（龍江）▲國旗な國歌記の材料を販賣する店はありませんかお教示を乞ふ（小學生久男）▲タイピスト養成所は府内の何處にありませうかお教ください（龍山生）▲松本様へお願ひ致します陰暦明治二十一年十一月十一日は陽暦何年何月何日でせうかお知らせください（南下生）

世界的優良品　クラブ歯磨
顔のアレぬ　カテイ石鹸

全治水
たむし水　いんきんたむし
其他皮膚病一切　子供の頭瘡に良薬
定價　一五錢　三十錢　五十錢　一圓
全國到る處の藥店にあり
東京牛込揚場町　合名會社　尾澤商店　振替東京一六一二

演藝案内

大正館　松竹共營　毎日晝夜　十月廿一日より上映　松竹映畫『演劇大會』　實寫　新派悲劇『妖女の舞』　大悲劇『生さぬ仲』　狂劇『大尉の娘』

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜　十月廿一日封切　ユニバーサル西部喜活劇　痛快劇『丘の人』全二卷　◎サアリエント映畫　人情活劇『恐怖の影』全五卷　◎東亞キネマ等持院特作品　時代劇『四十年の戀』全五卷

喜樂館　京城本町一　◎パラマウント映畫『毒蛇の害』　◎リアルト映畫　社會劇『少年の心』七卷　喜劇　美談『武士の魂』

黄金館　帝キネ共營　毎日晝夜　廿一日より壯烈天を衝く特別大興行　『經文と友禪』五卷　『清水次郎長』全三十卷の内第一編六卷　『微笑と戰慄』七卷

浪花館　明治町　電話二六〇　京山桃子嬢一行

御料　御園白粉
美しくも
美しきお化粧は
優秀なる御園白粉から
純無鉛　殺菌消毒
本舗　伊東胡蝶園
發賣元　丸見屋商店

りん病　ばい毒
定價　別八圓　特四圓　並三圓
定價　別四圓　特三圓　並二圓

請合藥

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且内務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を試するも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西　大阪三休橋北詰　電話船場一六一四番・二三四四番
關東　東京日本橋通四　電話大手一〇七七番・三三八四番
有田ドラッグ專賣所

朝鮮　京城　黄金町・鐘路十字街・龍山練兵町　仁川宮町二　太田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　光州本町　麗水港　大邱弓町　甘浦港　釜山辨天町　馬山京町三　慶南統營面　乘二浦本町　平壤郵便局前　鎭南浦三和町　新義州常盤町　元山本町二　成興本町二　羅南生駒町

にせ藥に注意　有田專賣所にて有田音松謹製藥を御買取あれ

四二八

我が一個大隊　は大隊長堀少佐の指揮を以て二十五日午前六　露共産黨の宣傳は